

Report

高齢者の生活実態等に関するアンケート調査
－ 調査報告書 －

目次

Contents	Page
調査概要	3
回答者プロフィール	4
調査結果詳細	6
- 1. 普段の生活について	7
- 2. 生活習慣について	11
- 3. 居住環境について	33
- 4. 防火意識について	55
まとめ	64
調査票	67

調査概要

調査方法

質問用紙による自記入式アンケート調査

調査対象者

全国65歳以上の方

※日本能率協会総合研究所が保有する「高齢者6090リサーチモニター」を活用

標本回収数

900標本（回収率69.0%）

調査人数構成	65～70歳	71～75歳	76～80歳	81歳以上
一人暮らし	50	50	50	150
高齢者のみ世帯	50	50	50	150
高齢者以外と同居世帯	50	50	50	150

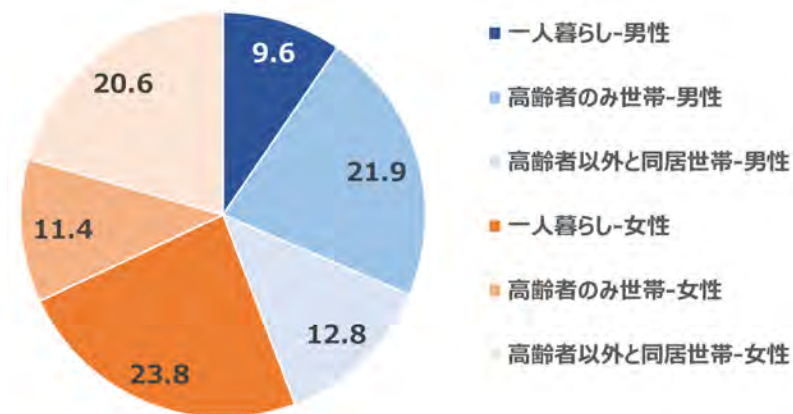
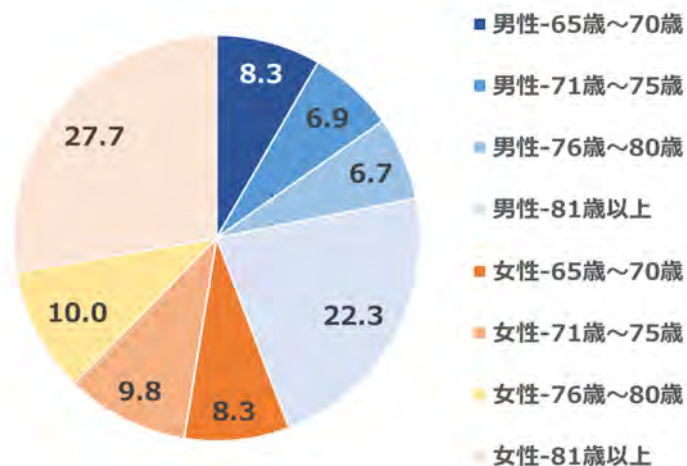
※65歳以上の方を高齢者と定義する

調査実施期間

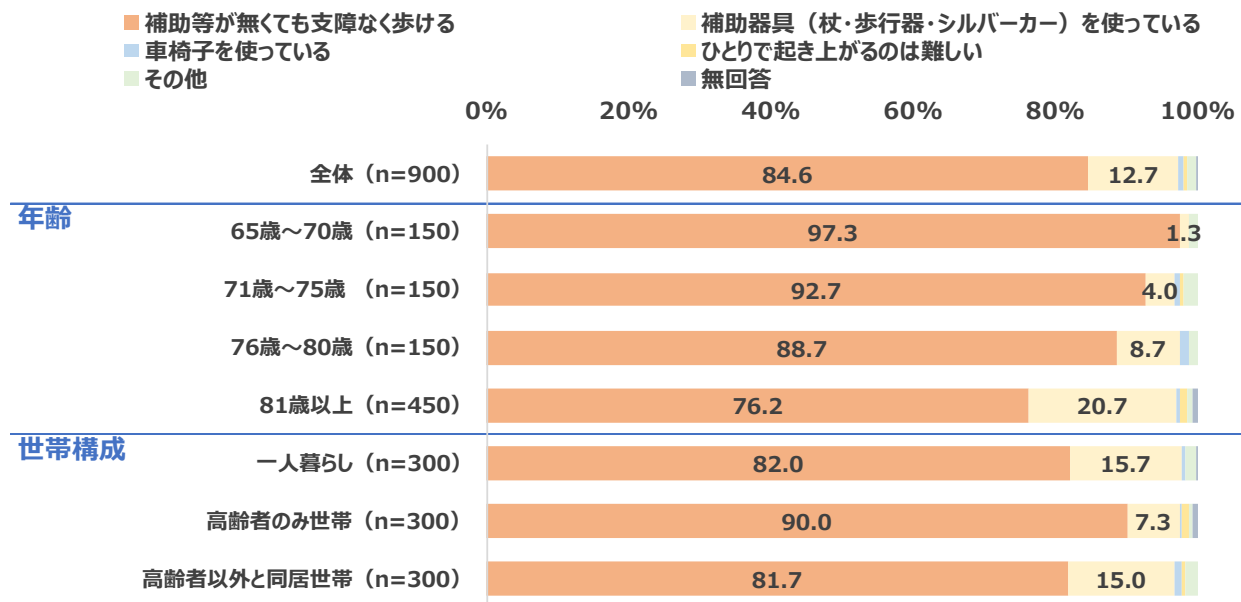
2020年11月13日（金）～11月25日（水）

回答者プロフィール

性別

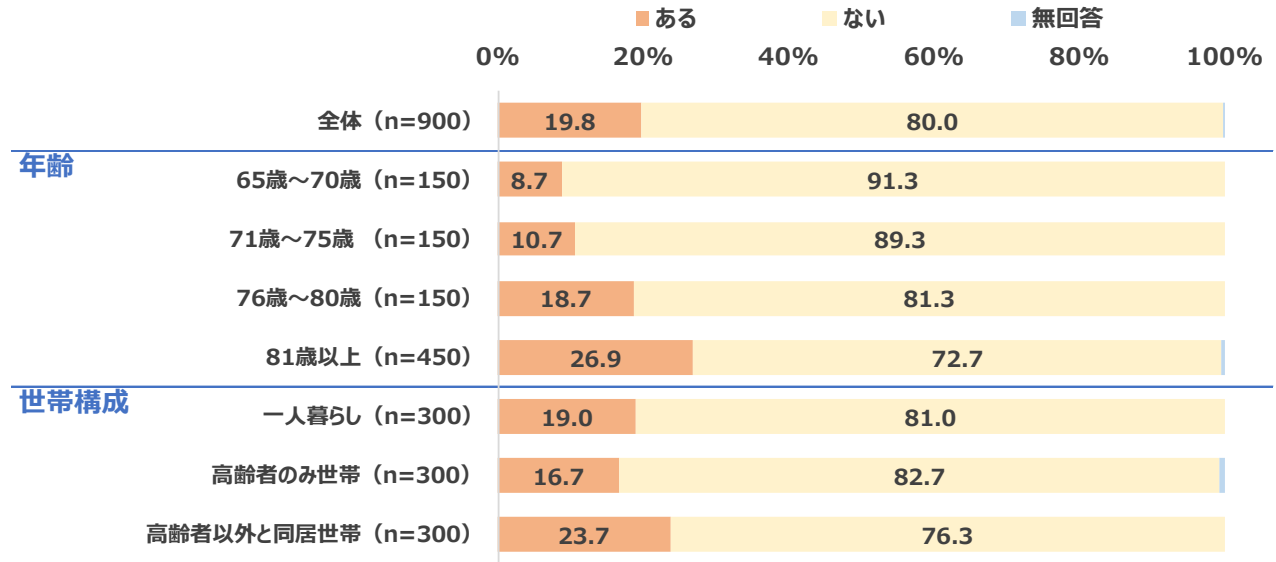


自宅での歩行や身体の状態

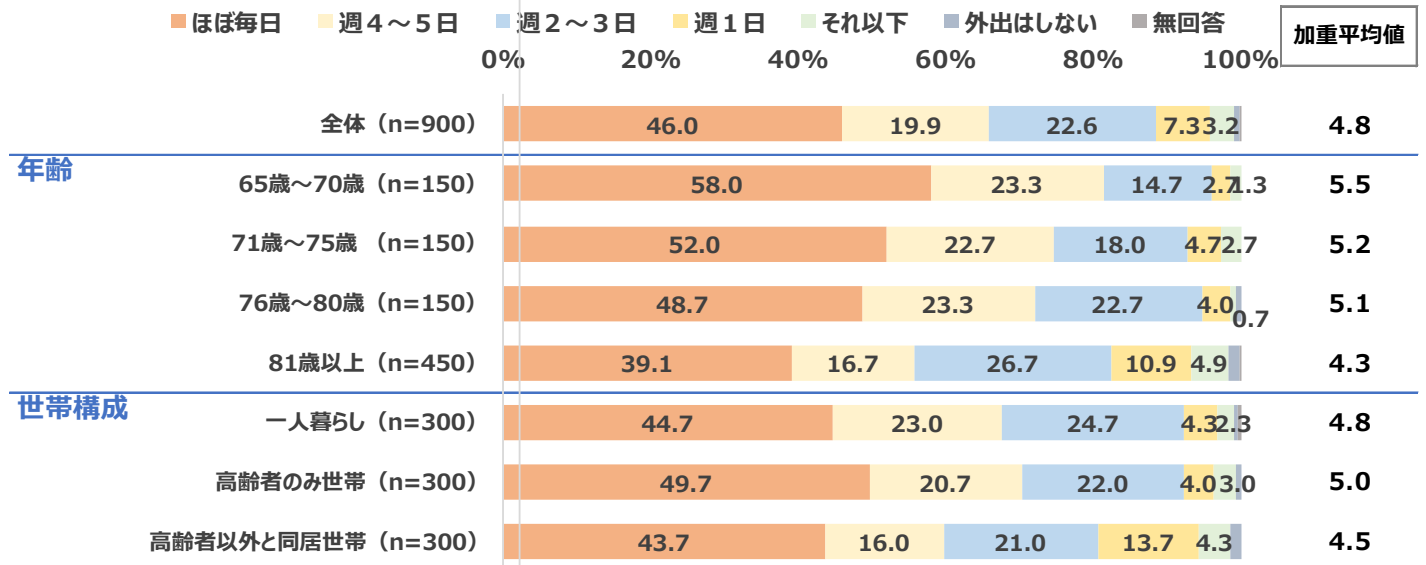


回答者プロフィール

健康状態による 日常生活への 支障の有無



外出頻度



【加重平均値算出のための階級値設定】

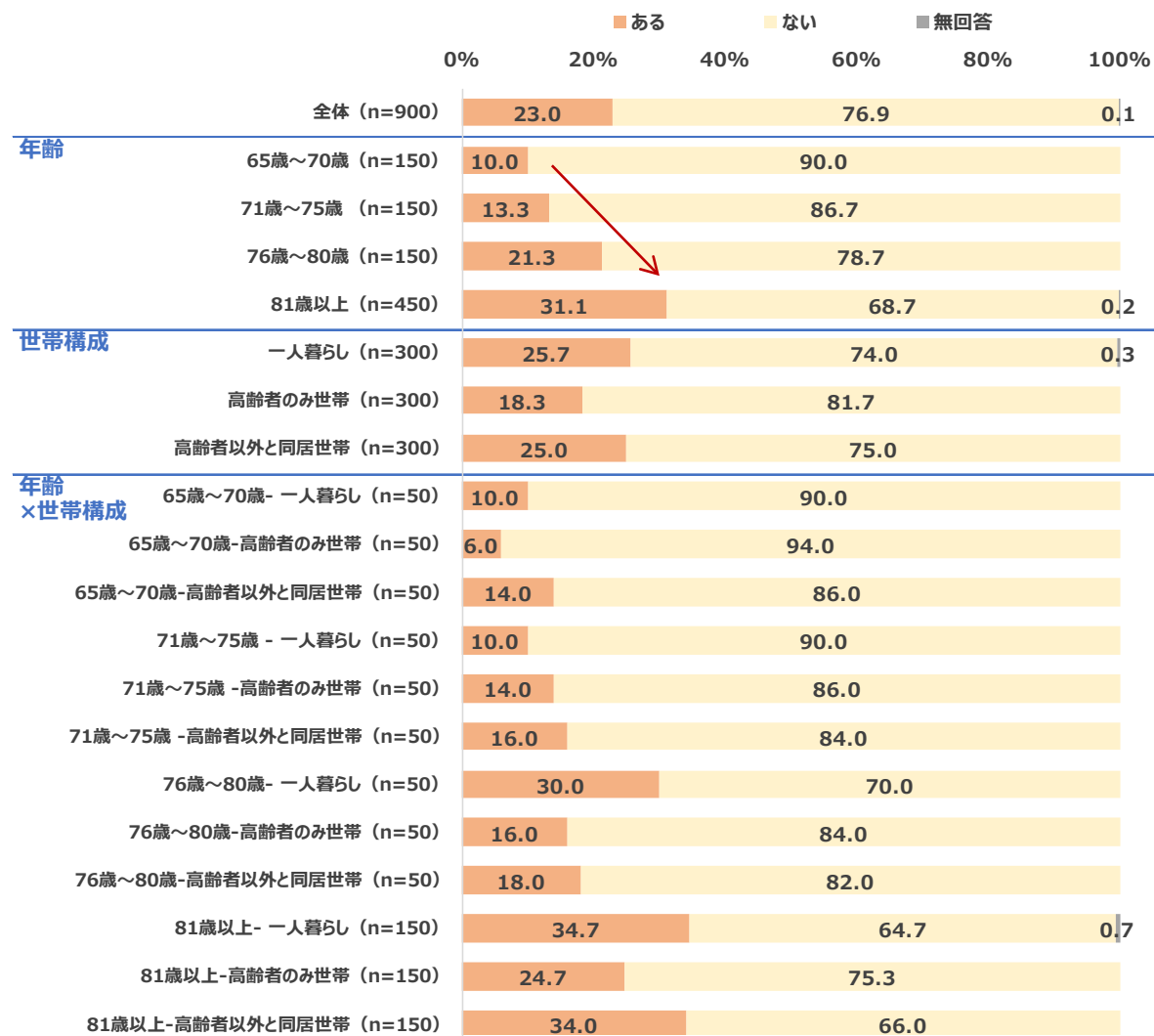
ほぼ毎日	: 7
週4~5日	: 4.5
週2~3日	: 2.5
週1日	: 1
それ以下	: 0.5
外出はしない	: 0

調査結果詳細

Point

- 生活習慣や居住環境についてアドバイスを受ける機会がある方は全体の23.0%。
- 年齢が上がるにつれ、アドバイスを受ける機会がある割合は増加していく。

問4. 普段、生活習慣や居住環境についてアドバイスを
受ける機会がありますか。(〇はひとつ)

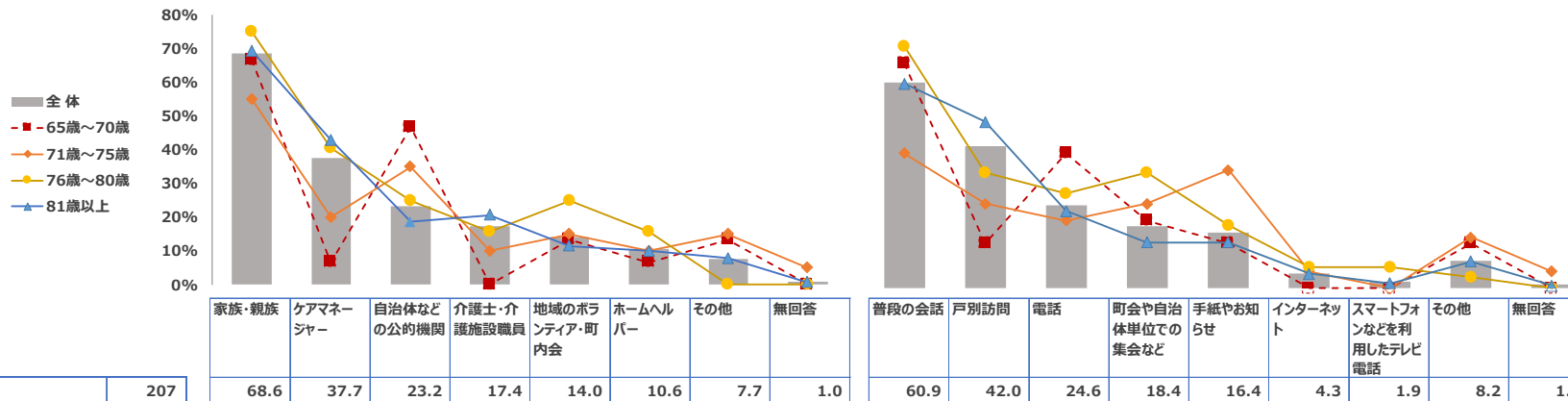


Point

- アドバイスを受ける相手は「家族・親族」、方法は「普段の会話」が最も多い。
- 70代後半で、「ケアマネージャー」からアドバイスを受ける割合が高くなる。また、高齢者以外と同居世帯は、「普段の会話」で、一人暮らし世帯は「電話」でアドバイスを受ける割合が高い。

問5. 生活習慣や居住環境についてのアドバイスは誰から受けていますか。(あてはまるものすべて○)

問6. どのような方法でアドバイスを受けていますか。(あてはまるものすべて○)



※n=30未満は参考値として記載
※全体結果で降順ソート

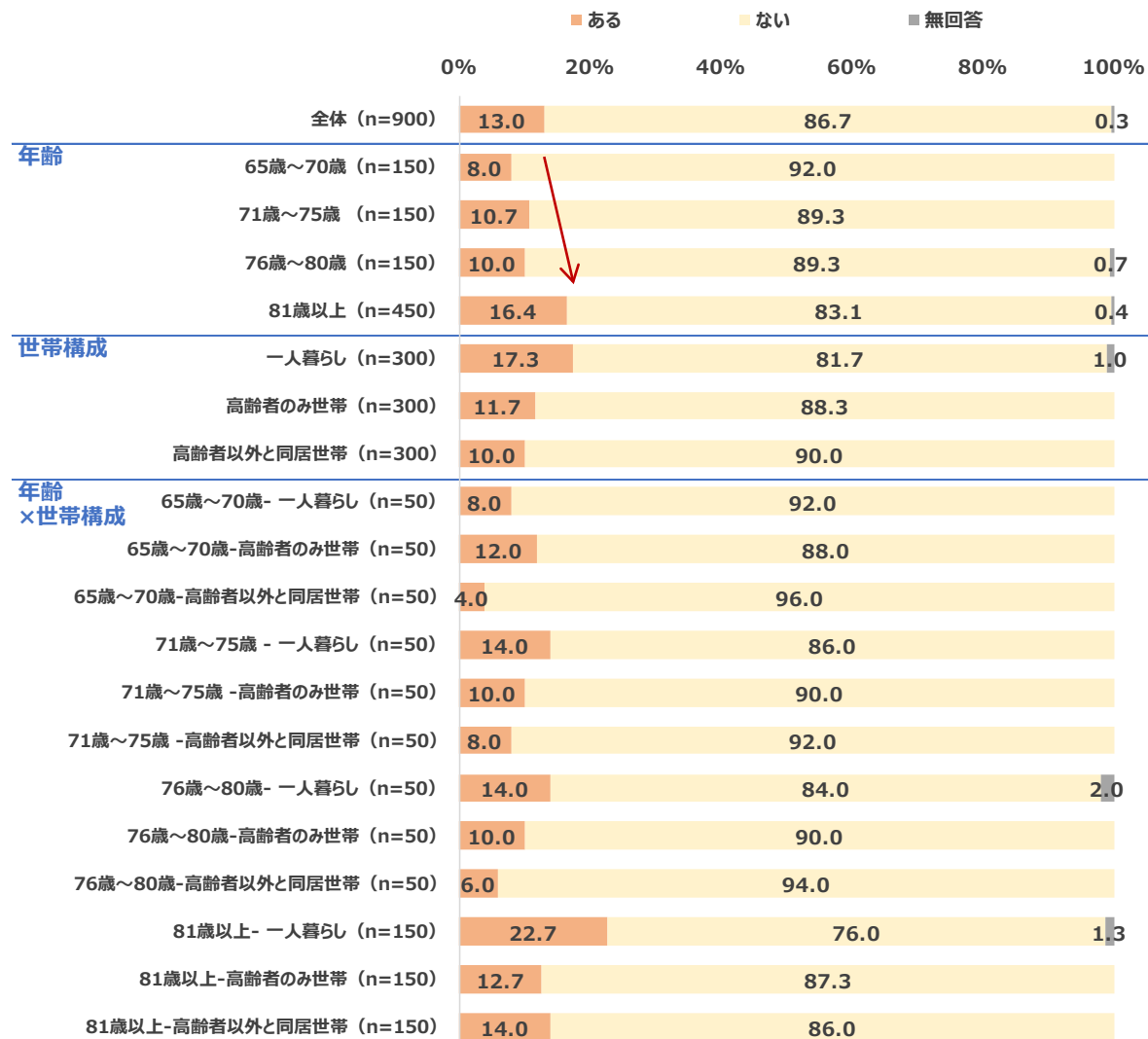
全体			207	家族・親族	ケアマネージャー	自治体などの公的機関	介護士・介護施設職員	地域のボランティア・町内会	ホームヘルパー	その他	無回答	1.0	普段の会話	戸別訪問	電話	町会や自治体単位での集会など	手紙やお知らせ	インターネット	スマートフォンなどを利用したテレビ電話	その他	無回答	1.0	
年齢	65歳～70歳	15	66.7	6.7	46.7	0.0	13.3	6.7	13.3	0.0	0.0	66.7	13.3	40.0	20.0	13.3	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	
	71歳～75歳	20	55.0	20.0	35.0	10.0	15.0	10.0	15.0	5.0	5.0	40.0	25.0	20.0	25.0	35.0	5.0	0.0	0.0	15.0	5.0	5.0	
	76歳～80歳	32	75.0	40.6	25.0	15.6	25.0	15.6	0.0	0.0	0.0	71.9	34.4	28.1	34.4	18.8	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	
	81歳以上	140	69.3	42.9	18.6	20.7	11.4	10.0	7.9	0.7	0.7	60.7	49.3	22.9	13.6	13.6	4.3	1.4	7.9	0.7	0.7	0.7	
世帯構成	一人暮らし	77	61.0	35.1	20.8	16.9	7.8	19.5	5.2	1.3	1.3	46.8	45.5	35.1	15.6	14.3	3.9	2.6	10.4	1.3	1.3	1.3	
	高齢者のみ世帯	55	69.1	30.9	23.6	10.9	14.5	5.5	12.7	1.8	1.8	60.0	30.9	18.2	20.0	14.5	5.5	1.8	5.5	1.8	1.8	1.8	
	高齢者以外と同居世帯	75	76.0	45.3	25.3	22.7	20.0	5.3	6.7	0.0	0.0	76.0	46.7	18.7	20.0	20.0	4.0	1.3	8.0	0.0	0.0	0.0	
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	5	60.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	7	85.7	0.0	42.9	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	85.7	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	7	71.4	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	8	62.5	12.5	50.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	62.5	25.0	12.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	15	53.3	33.3	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	73.3	26.7	26.7	33.3	6.7	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	8	87.5	37.5	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	9	100.0	55.6	33.3	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	77.8	44.4	33.3	33.3	33.3	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	52	67.3	36.5	17.3	17.3	5.8	19.2	5.8	0.0	0.0	44.2	53.8	36.5	11.5	11.5	5.8	1.9	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	37	67.6	35.1	21.6	16.2	10.8	2.7	10.8	2.7	2.7	62.2	35.1	13.5	16.2	13.5	2.7	2.7	0.0	0.0	2.7	2.7	
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	51	72.5	54.9	17.6	27.5	17.6	5.9	7.8	0.0	0.0	76.5	54.9	15.7	13.7	15.7	3.9	0.0	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0

全体傾向よりも10ポイント以上高い (Yellow) 全体傾向よりも5ポイント以上高い (Light Yellow) 全体傾向よりも10ポイント以上低い (Light Blue)

Point

- 消防職員・団員以外から火災予防対策についてアドバイスを受ける機会がある方は全体の13.0%。
- 生活習慣や居住環境についてのアドバイスを受ける機会の有無と同様、年齢が上がるにつれアドバイスを受ける割合は増加傾向にある。

問7. 普段、消防職員・消防団員以外から、火災予防対策についてアドバイスを受ける機会がありますか。(〇はひとつ)



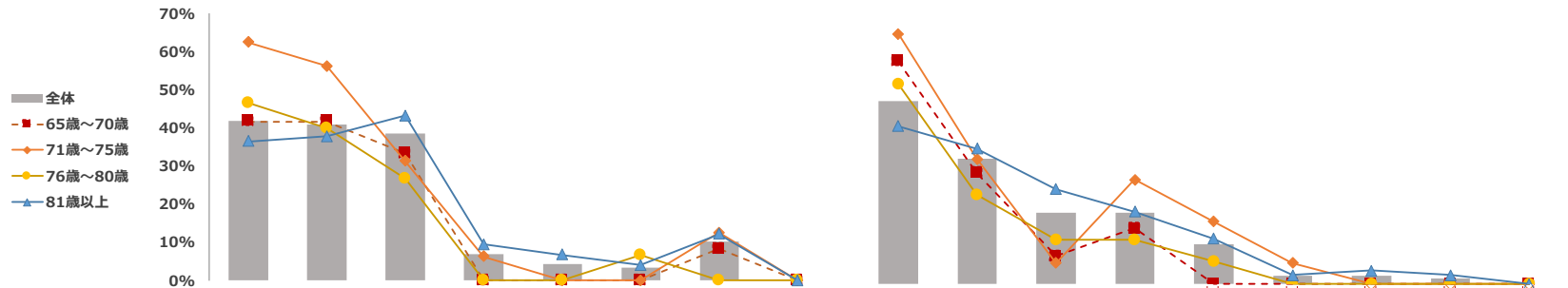
火災予防対策についてアドバイスを受ける相手・方法

Point

- アドバイスを受ける相手は「自治体などの公的機関」「地域のボランティアや町内会」「家族・親族」が4割前後で並ぶ。方法は「町会や自治体単位での集会など」が54.7%と最も高い。

問8.火災予防対策についてのアドバイスは誰から受けていますか。(あてはまるものすべて○)

問9.どのような方法でアドバイスを受けていますか。(あてはまるものすべて○)



※n=30未満は参考値として記載
※全体結果で降順ソート

全体		117	自治体などの公的機関	地域のボランティアや町内会	家族・親族	ケアマネジャー	介護士・介護施設職員	ホームヘルパー	その他	無回答	町会や自治体単位での集会など	普段の会話	戸別訪問	手紙やお知らせ	電話	スマートフォンなどを利用したテレビ電話	インターネット	その他	無回答
全体	117		41.9	41.0	38.5	6.8	4.3	3.4	10.3	0.0	54.7	37.6	21.4	21.4	12.0	2.6	2.6	1.7	0.0
年齢	65歳～70歳	12	41.7	41.7	33.3	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	66.7	33.3	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳	16	62.5	56.3	31.3	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0	75.0	37.5	6.3	31.3	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳	15	46.7	40.0	26.7	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	60.0	26.7	13.3	13.3	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	81歳以上	74	36.5	37.8	43.2	9.5	6.8	4.1	12.2	0.0	47.3	40.5	28.4	21.6	13.5	2.7	4.1	2.7	0.0
世帯構成	一人暮らし	52	36.5	36.5	30.8	7.7	5.8	5.8	13.5	0.0	55.8	21.2	26.9	13.5	13.5	1.9	1.9	1.9	0.0
	高齢者のみ世帯	35	42.9	48.6	37.1	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0	54.3	48.6	14.3	17.1	11.4	5.7	0.0	0.0	0.0
	高齢者以外と同居世帯	30	50.0	40.0	53.3	10.0	6.7	3.3	13.3	0.0	53.3	53.3	20.0	40.0	10.0	0.0	6.7	3.3	0.0
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	4	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	6	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	2	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	7	42.9	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	71.4	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	5	60.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	4	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	7	42.9	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	71.4	0.0	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	5	60.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	34	32.4	29.4	41.2	8.8	8.8	5.9	14.7	0.0	44.1	26.5	32.4	17.6	11.8	0.0	2.9	2.9	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	19	42.1	52.6	31.6	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	52.6	52.6	26.3	10.5	15.8	10.5	0.0	0.0	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	21	38.1	38.1	57.1	14.3	9.5	4.8	19.0	0.0	47.6	52.4	23.8	38.1	14.3	0.0	9.5	4.8	0.0

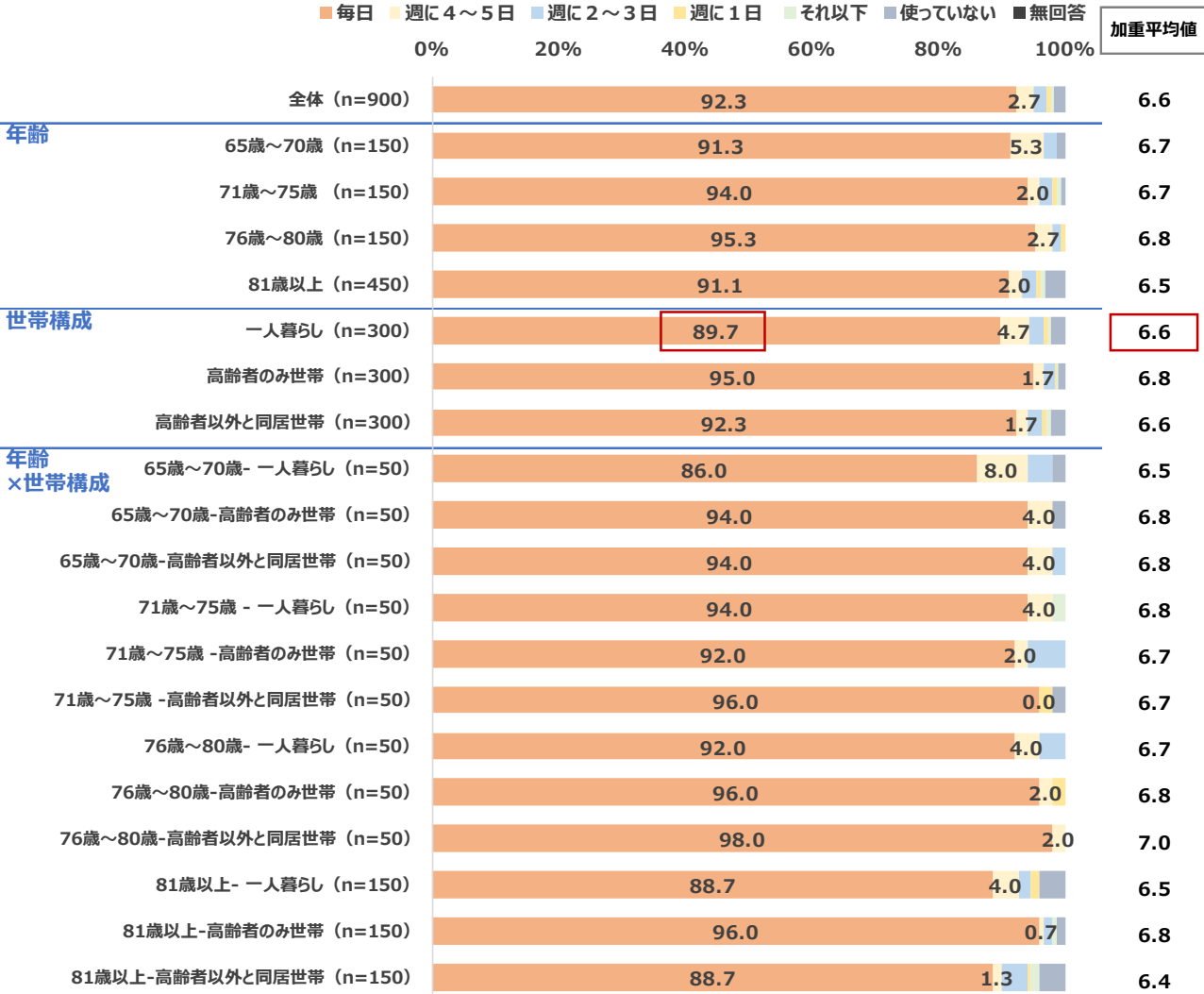
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

調理用の加熱器具の使用頻度

Point

- 調理用加熱機器の利用頻度は、毎日使用する者が92.3%。
- 加重平均値で見ても6.6日と、ほとんどの人が調理用加熱器具を使用している。

問10.あなたのご家庭では、調理用の加熱器具（コンロなど、お湯を沸かしたり煮炊きをする際に使う器具）をどれくらいの頻度で使いますか。（〇はひとつ）



【加重平均値算出のための階級値設定】

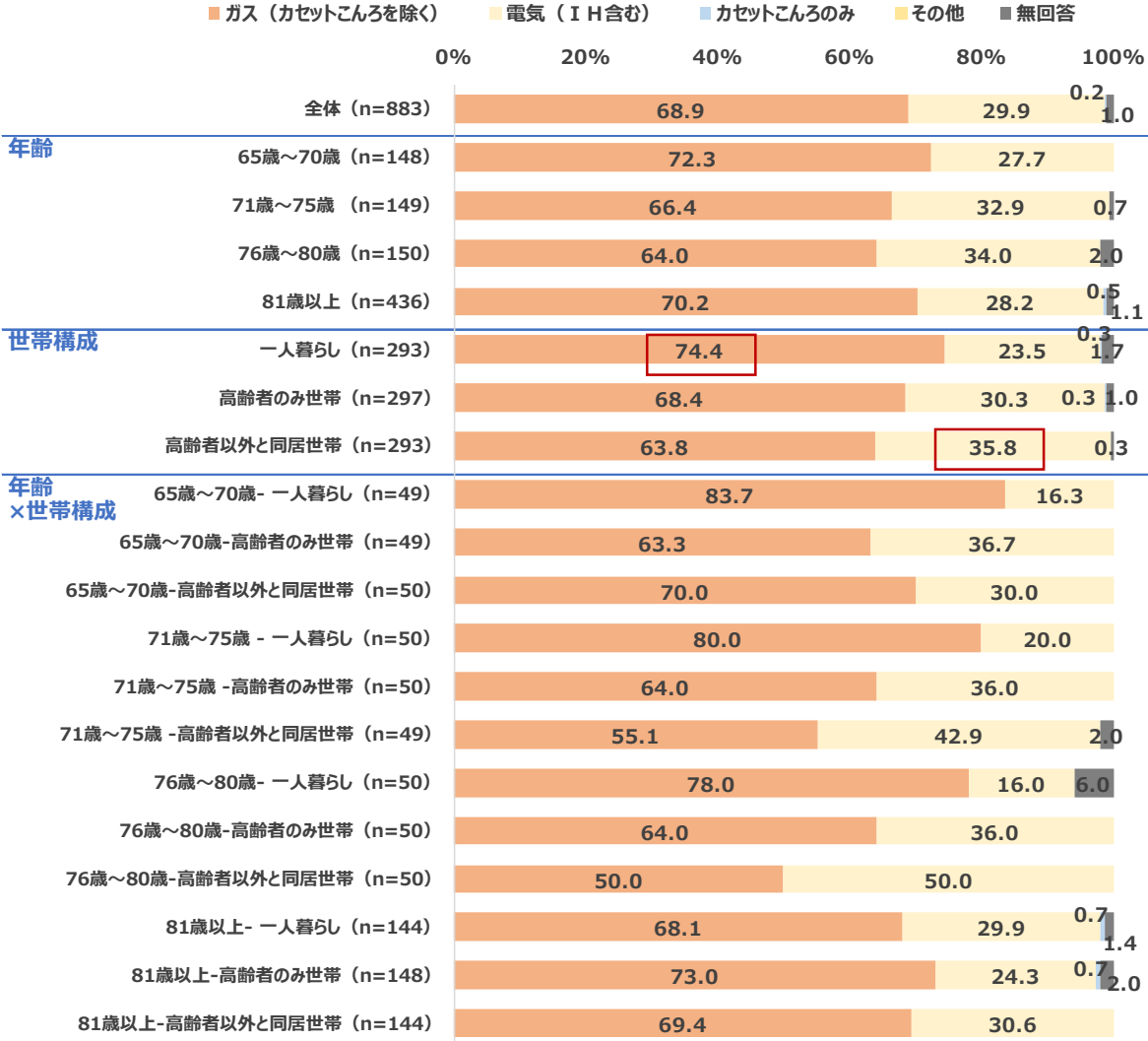
- ほぼ毎日 : 7
- 週4~5日 : 4.5
- 週2~3日 : 2.5
- 週1日 : 1
- それ以下 : 0.5
- 使っていない : 0

最もよく使っている調理用の加熱器具の燃料

Point

- 全体ではガスこんろが7割弱と最も多く、次いで電気（IH含む）が3割弱であり、この2つでほぼ全てを占める。
- 世帯別で見ると、一人暮らし世帯ではガスこんろの使用割合が高いが、高齢者以外と同居世帯では電気（IH含む）の割合が高くなっている。

問11.あなたのご家庭において最もよく使っている調理用の加熱器具の燃料は以下のどれですか。（〇はひとつ）



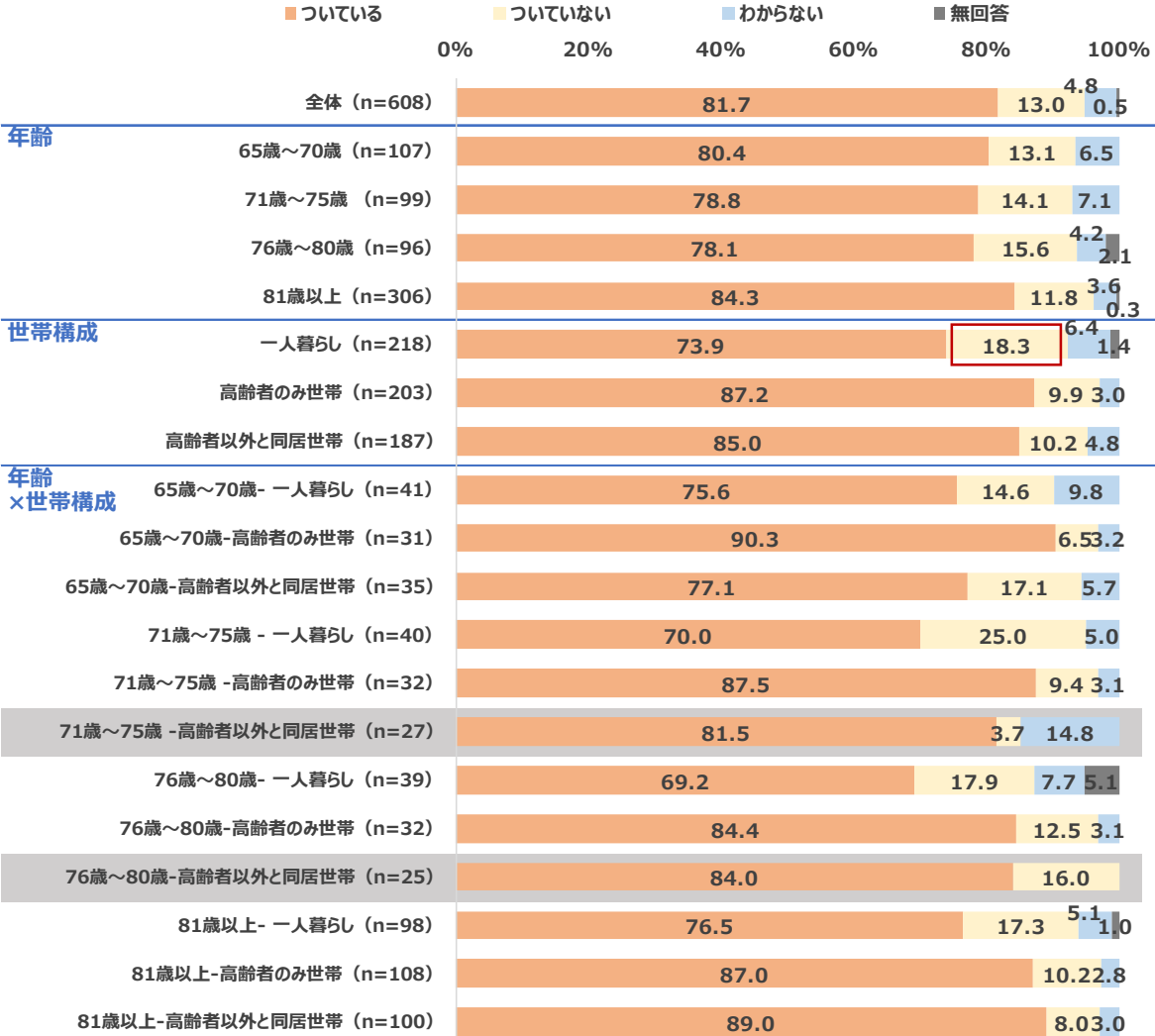
使用しているガスこんろの安全装置の有無

Point

- 全体では8割以上が使用しているガスこんろには安全装置がついていると回答。
- 世帯別で見ると、一人暮らし世帯は安全装置がついていない割合が2割弱と他の世帯類型より高い。

問12.使用しているガスこんろに安全装置（S i センサーなど）はついていますか。（〇はひとつ）

'※ S i センサー・・・調理油過熱防止装置、立ち消え安全装置、消し忘れ消火機能等の安全機能を有したもの。
 ※安全装置がついていないこんろがひとつでもあれば、「2.ついていない」をお選びください。



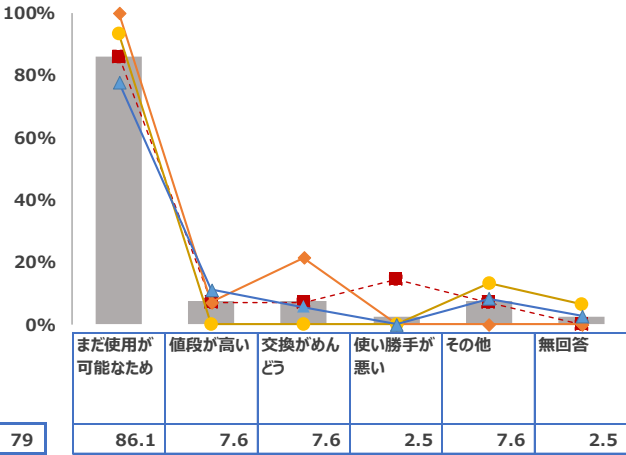
※n=30未満は参考値として記載

安全装置のついているガスこんろに交換していない理由

Point

- 安全装置のついているガスこんろに交換していない理由は「まだ使用が可能なため」が圧倒的に高く、86.1%。

問13.安全装置のついているガスこんろに交換していない理由
はありますか。(あてはまるものすべて○)



全体	79
----	----

年齢	65歳～70歳	14
	71歳～75歳	14
	76歳～80歳	15
	81歳以上	36

世帯構成	一人暮らし	40
	高齢者のみ世帯	20
	高齢者以外と同居世帯	19

年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	6
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	2
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	6
	71歳～75歳-一人暮らし	10
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	3
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	1
	76歳～80歳-一人暮らし	7
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	4
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	4
	81歳以上-一人暮らし	17
	81歳以上-高齢者のみ世帯	11
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	8

理由	全体	65歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳以上
まだ使用が可能なため	86.1	85.7	100.0	93.3	77.8
値段が高い	7.6	7.1	7.1	0.0	11.1
交換がめんどろ	7.6	7.1	21.4	0.0	5.6
使い勝手が悪い	2.5	14.3	0.0	0.0	0.0
その他	7.6	7.1	0.0	13.3	8.3
無回答	2.5	0.0	0.0	6.7	2.8

※n=30未満は参考値として記載
※全体結果で降順ソート

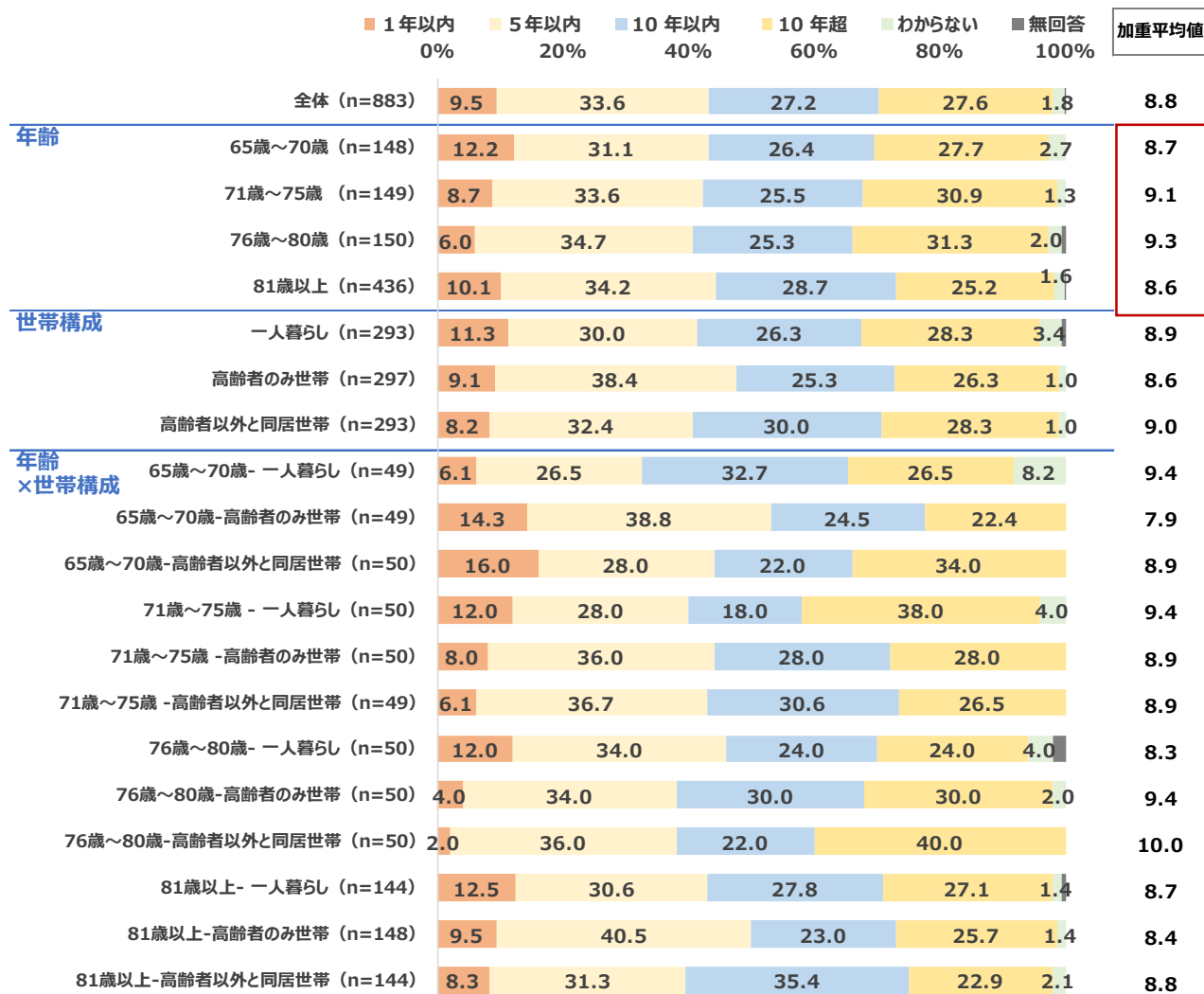
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

最もよく使用している調理用加熱器具の使用年数

Point

- 最もよく使用している調理用加熱器具の使用年数は平均8.8年。
- 76歳～80歳までは年齢が上がるごとに平均使用年数も長くなるが、81歳以上になると平均年数は短くなる。

問14.あなたのご家庭において最もよく使っている調理用の加熱器具は、何年くらい使用していますか。(〇はひとつ)



【加重平均値算出のための階級値設定】

1年以内 : 1.0
 5年以内 : 5.0
 10年以内 : 10.0
 10年超 : 15.0
 わからない : -

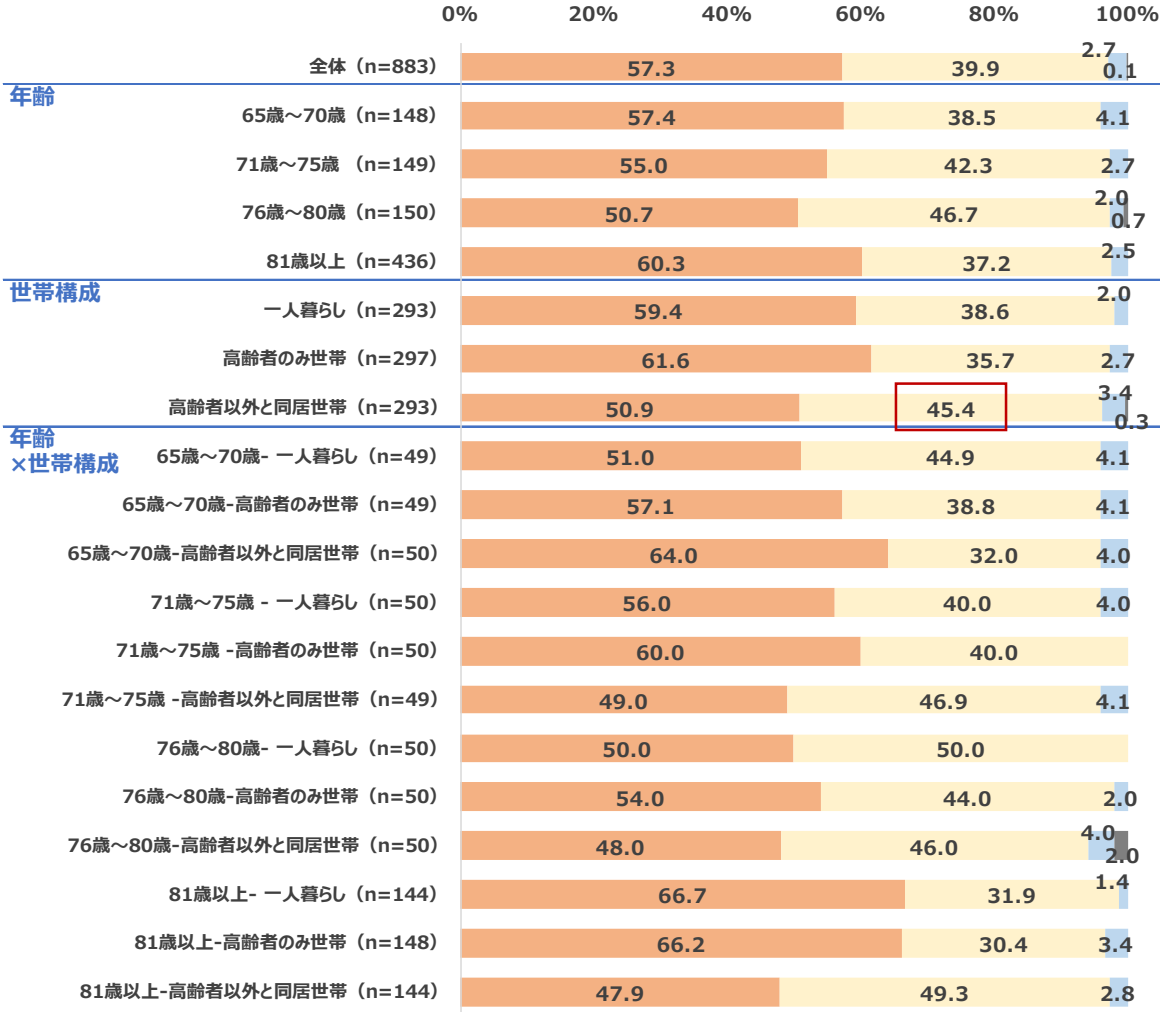
最もよく使用している調理用加熱器具の周囲の状況

Point

- 調理用加熱器具の周囲の状況は、「何も置かれていない」が57.3%と最多。
- 世帯別で見ると、高齢者以外と同居世帯は「可燃物はあるが整理整頓されている」割合が全体より5ポイント以上高い。

■何も置かれていない ■可燃物はあるが整理整頓されている ■周囲に可燃物が多く置かれている ■無回答

問15.あなたのご家庭で最もよく使用している調理用の加熱器具の周囲はどのような状況ですか。(〇はひとつ)

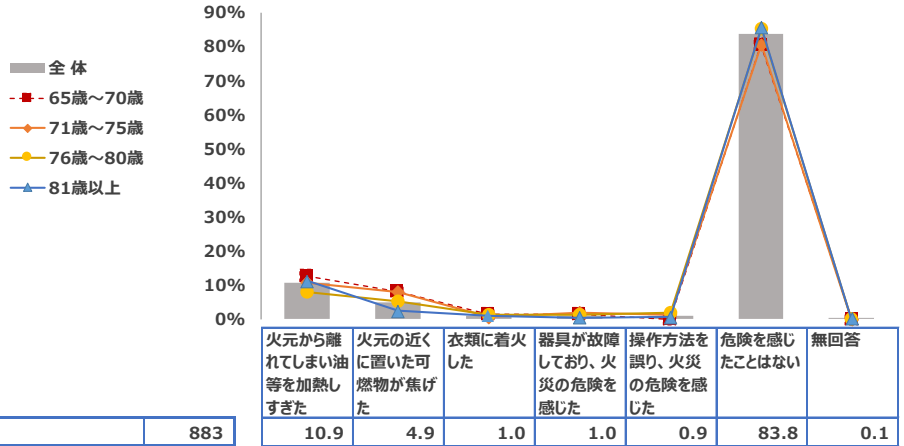


調理用加熱器具使用中に火災の危険を感じたこと

Point

- 「危険を感じたことはない」が8割以上と最も多く、危険を感じたことがある方は全体の15%程度にとどまる。
- 感じた危険は「火元から離れてしまい油等を加熱しすぎた」が10.9%で最も多い。

問16. 調理用の加熱器具を使用して火災の危険を感じたことはありますか。(あてはまるものすべて○)



全体		883	10.9	4.9	1.0	1.0	0.9	83.8	0.1
年齢	65歳~70歳	148	12.8	8.1	1.4	1.4	0.0	80.4	0.0
	71歳~75歳	149	10.7	8.1	0.7	2.0	1.3	80.5	0.0
	76歳~80歳	150	8.0	5.3	1.3	1.3	2.0	85.3	0.0
	81歳以上	436	11.2	2.5	0.9	0.5	0.7	85.6	0.2
	世帯構成	一人暮らし	293	7.8	5.5	0.3	0.3	0.7	85.7
高齢者のみ世帯		297	7.7	4.0	1.0	1.0	0.7	87.2	0.0
高齢者以外と同居世帯		293	17.1	5.1	1.7	1.7	1.4	78.5	0.0
年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	49	10.2	10.2	0.0	0.0	0.0	81.6	0.0
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	49	12.2	8.2	2.0	2.0	0.0	79.6	0.0
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	50	16.0	6.0	2.0	2.0	0.0	80.0	0.0
	71歳~75歳-一人暮らし	50	6.0	10.0	0.0	0.0	0.0	84.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	50	10.0	8.0	0.0	4.0	0.0	82.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	49	16.3	6.1	2.0	2.0	4.1	75.5	0.0
	76歳~80歳-一人暮らし	50	8.0	6.0	0.0	0.0	2.0	86.0	0.0
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	50	2.0	2.0	2.0	0.0	4.0	90.0	0.0
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	50	14.0	8.0	2.0	4.0	0.0	80.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	144	7.6	2.1	0.7	0.7	0.7	87.5	0.7
	81歳以上-高齢者のみ世帯	148	7.4	2.0	0.7	0.0	0.0	90.5	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	144	18.8	3.5	1.4	0.7	1.4	78.5	0.0

※n=30未満は参考値として記載

※全体結果で降順ソート

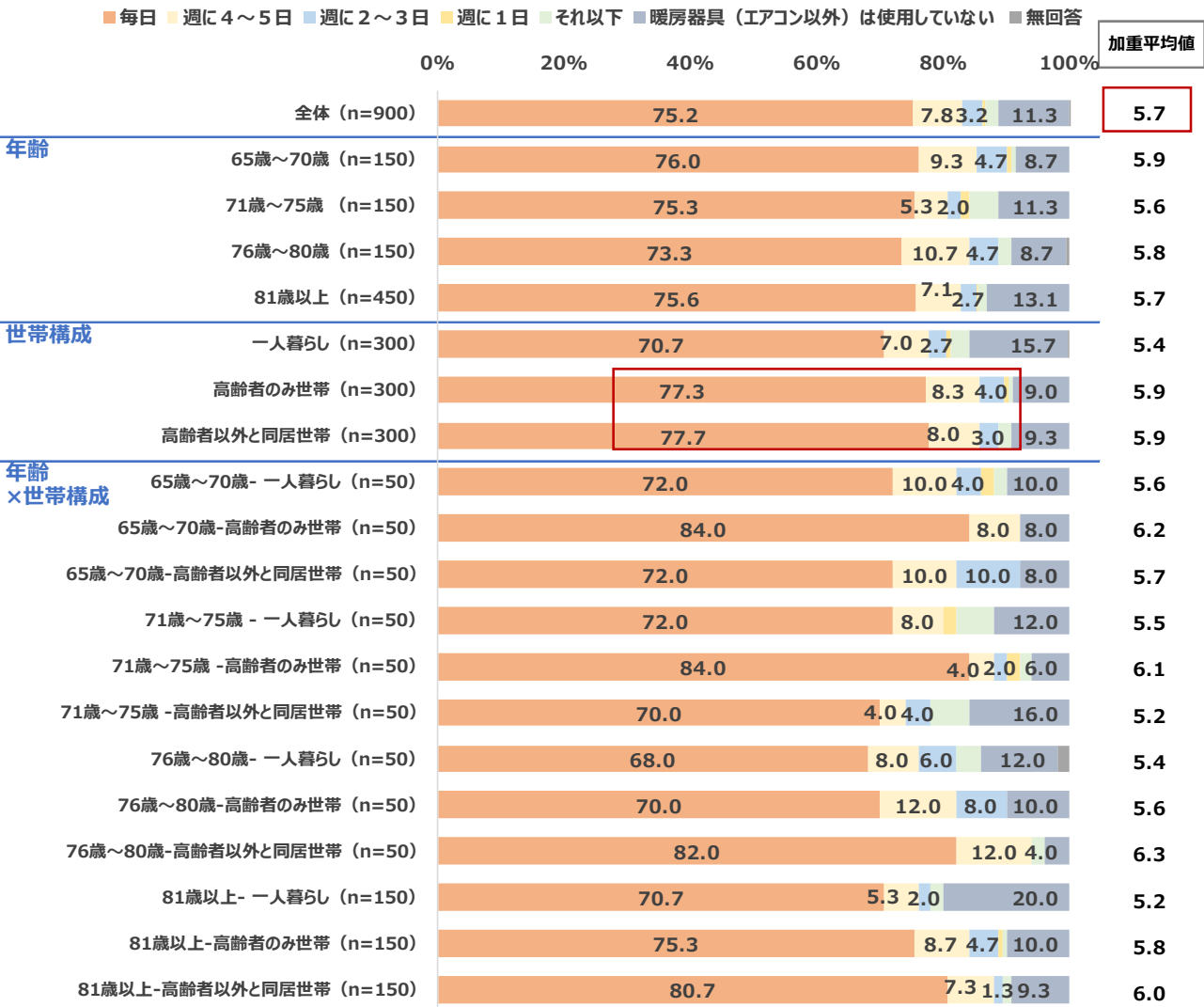
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

暖房器具を使用する頻度

Point

- 冬の間、暖房器具（エアコン以外）の使用頻度は平均で週あたり5.7日。
- エアコン以外の暖房器具の使用率は、高齢者のみ世帯と高齢者以外と同居世帯の方が一人暮らし世帯と比較して高い。

問17.あなたのご家庭では、冬の間、暖房器具（エアコン以外）を使用する頻度はどれくらいですか。（〇はひとつ）



【加重平均値算出のための階級値設定】

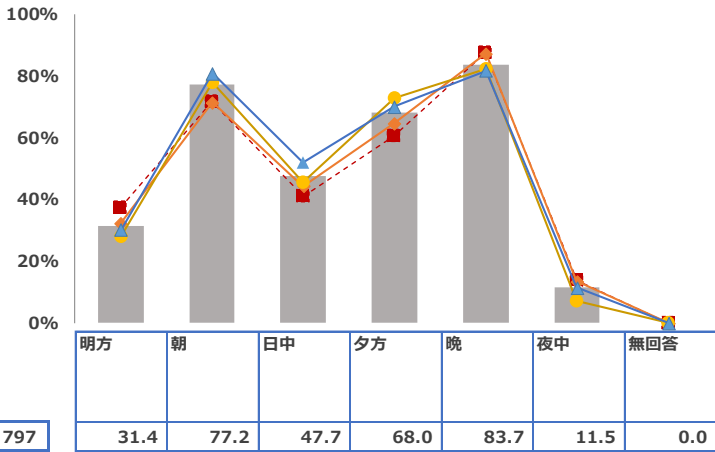
- 毎日 : 7
- 週に4~5日 : 4.5
- 週に2~3日 : 2.5
- 週に1日 : 1
- それ以下 : 0.5
- 使用していない : -

暖房器具を使用する時間帯

Point

- 全体の83.7%は暖房器具を晩に使用。ただし夜中に使用する方は11.5%と少ない。
- 年齢や世帯による顕著な差異は見られない。

問18.冬の間、暖房器具（エアコン以外）を使用する時間帯を以下からすべてお選びください。（あてはまるものすべて○）



全体		797	31.4	77.2	47.7	68.0	83.7	11.5	0.0
年齢	65歳~70歳	137	37.2	71.5	40.9	60.6	87.6	13.9	0.0
	71歳~75歳	133	32.3	71.4	44.4	64.7	87.2	13.5	0.0
	76歳~80歳	136	27.9	77.9	45.6	72.8	82.4	7.4	0.0
	81歳以上	391	30.2	80.8	51.9	70.1	81.6	11.5	0.0
世帯構成	一人暮らし	252	22.6	75.0	50.0	66.3	80.6	10.3	0.0
	高齢者のみ世帯	273	30.0	80.2	47.6	69.2	83.9	10.3	0.0
	高齢者以外と同居世帯	272	40.8	76.1	45.6	68.4	86.4	14.0	0.0
年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	45	33.3	73.3	37.8	64.4	93.3	20.0	0.0
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	46	34.8	80.4	47.8	60.9	84.8	8.7	0.0
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	46	43.5	60.9	37.0	56.5	84.8	13.0	0.0
	71歳~75歳-一人暮らし	44	25.0	65.9	43.2	56.8	84.1	15.9	0.0
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	47	29.8	76.6	48.9	76.6	87.2	8.5	0.0
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	42	42.9	71.4	40.5	59.5	90.5	16.7	0.0
	76歳~80歳-一人暮らし	43	18.6	74.4	48.8	69.8	74.4	-	0.0
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	45	24.4	80.0	48.9	82.2	86.7	8.9	0.0
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	48	39.6	79.2	39.6	66.7	85.4	12.5	0.0
	81歳以上-一人暮らし	120	19.2	79.2	57.5	69.2	76.7	8.3	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	135	30.4	81.5	46.7	65.2	81.5	11.9	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	136	39.7	81.6	52.2	75.7	86.0	14.0	0.0

※全体結果で降順ソート

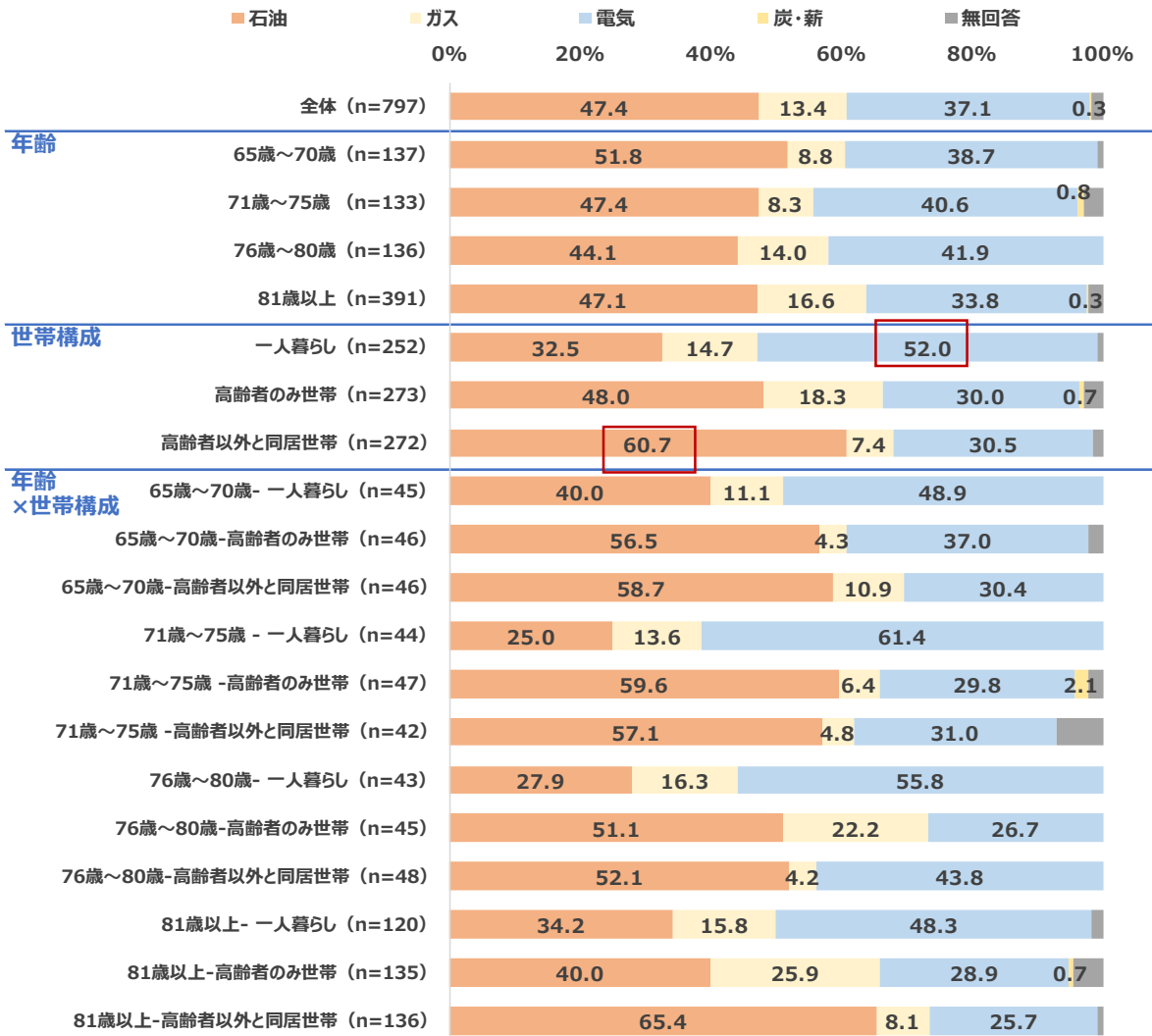
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

最も使用している暖房器具の燃料

Point

- 最も使用している暖房器具の燃料は、全体でみると石油が最多である。
- 高齢者以外と同居世帯は石油の使用率が高い。対して一人暮らし世帯は、石油の割合が全体より15ポイントほど少なく、半数以上が電気燃料の暖房器具を使用している。

問19.あなたのご家庭で冬の間最も使用している暖房器具（エアコン以外）の燃料は以下のどれですか。（〇はひとつ）

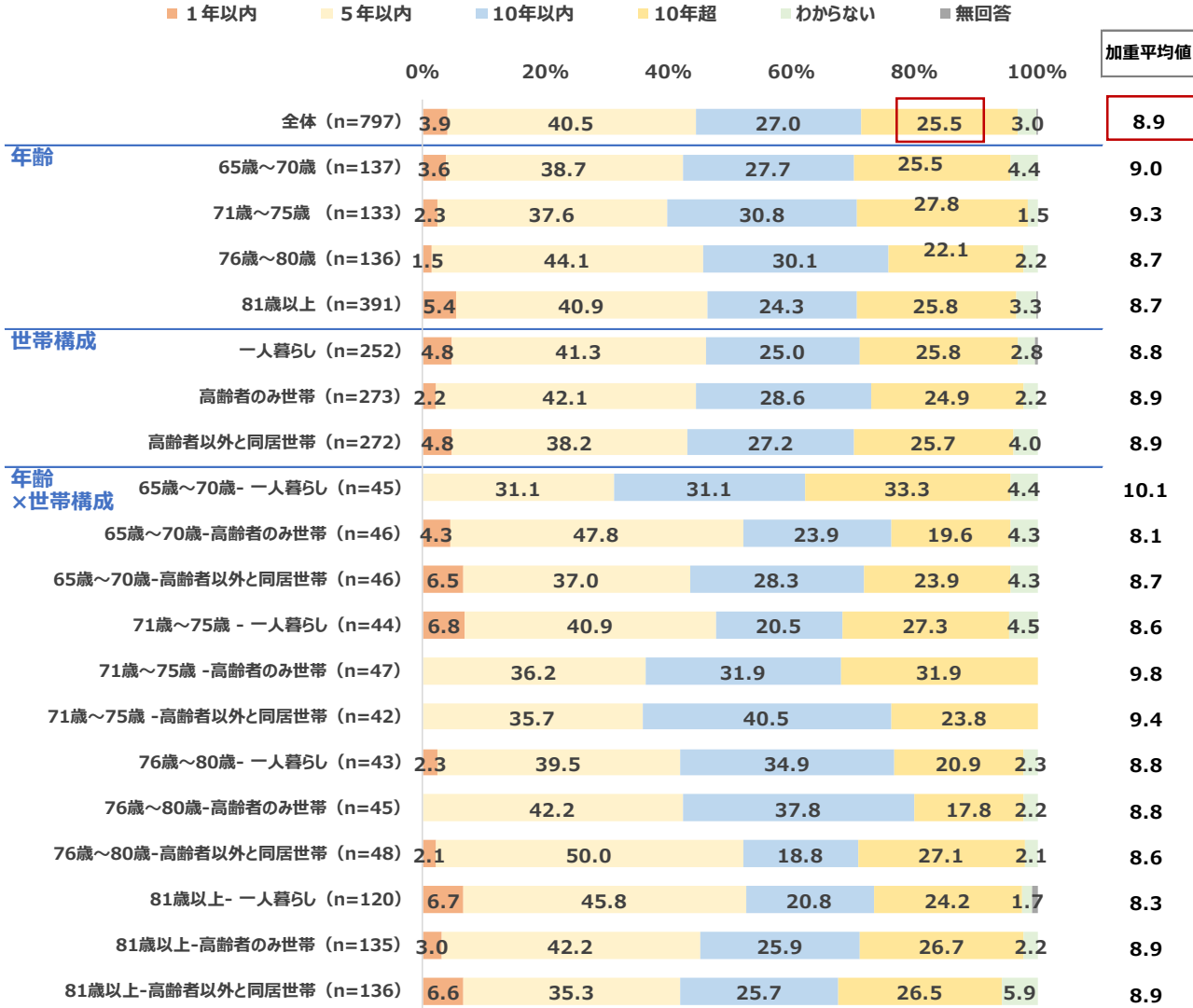


最も使用している暖房器具の使用年数

Point

- 暖房器具の使用年数の全体平均は8.9年。また、全体の約4分の1は10年以上継続して使用。
- 年齢や世帯による顕著な差異は見られない。

問20.あなたのご家庭で冬の間に最も使用している暖房器具（エアコン以外）について、何年くらい使用していますか。（〇はひとつ）



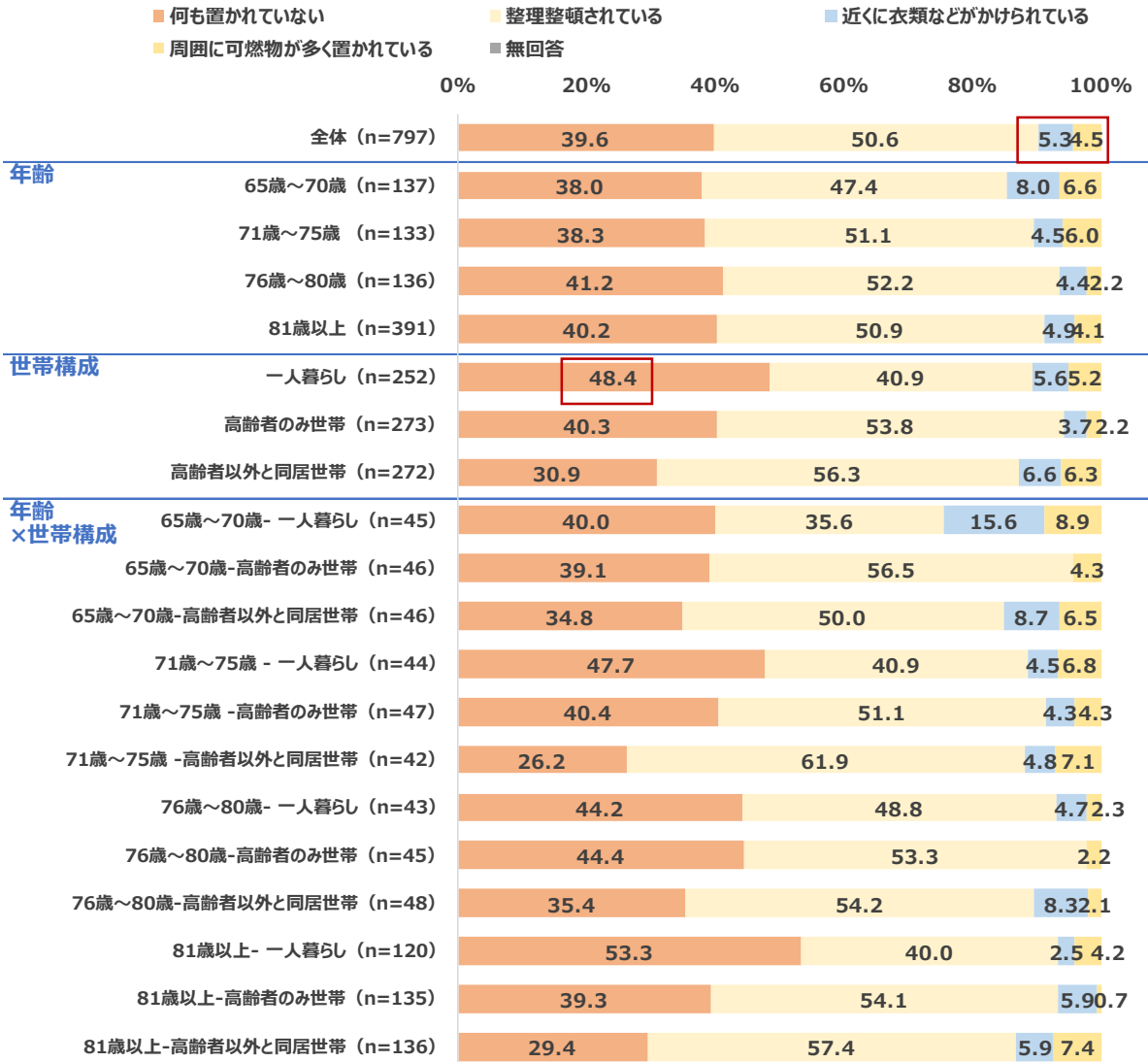
【加重平均値算出のための階級値設定】
 1年以内 : 1.0
 5年以内 : 5.0
 10年以内 : 10
 10年超 : 15
 わからない : -

最も使用している暖房器具の周囲の状況

Point

- 「近くに衣類がかけられている」「周囲に可燃物が多く置かれている」といった火災の危険が高い状況は、全体では10%未満と多くはない。
- 一人暮らし世帯は約半数が「何も置かれていない」と回答。

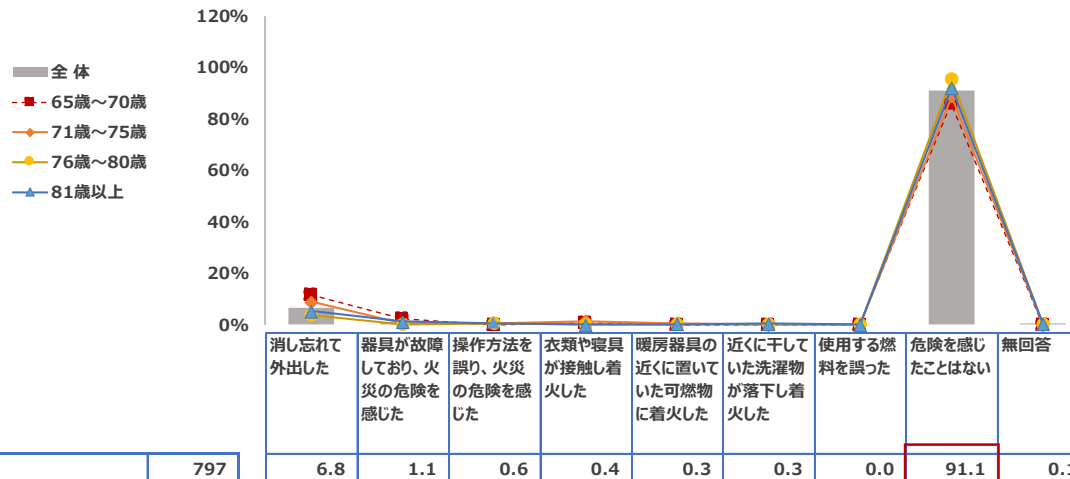
問21.あなたのご家庭で冬の間にも最も使用している暖房器具（エアコン以外）の周囲の状況について、以下の中で最もあてはまるものをお選びください。（〇はひとつ）



Point

- 火災の危険を感じたことはない方が全体の9割以上。
- 65歳～70歳は「消し忘れて外出した」割合が高く、特に一人暮らし世帯の65～70歳に多い。

問22.暖房器具（エアコン以外）を使用して火災の危険を感じたことはありませんか。(あてはまるものすべて○)



全体		797	6.8	1.1	0.6	0.4	0.3	0.3	0.0	91.1	0.1
年齢	65歳～70歳	137	11.7	2.2	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	86.1	0.0
	71歳～75歳	133	9.0	0.8	0.8	1.5	0.8	0.0	0.0	88.7	0.0
	76歳～80歳	136	3.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	95.6	0.0
	81歳以上	391	5.4	1.3	0.8	0.0	0.3	0.5	0.0	92.1	0.3
世帯構成	一人暮らし	252	8.3	0.8	0.8	0.8	0.4	0.0	0.0	90.1	0.0
	高齢者のみ世帯	273	5.1	1.5	0.0	0.4	0.4	0.4	0.0	92.3	0.4
	高齢者以外と同居世帯	272	7.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.4	0.0	90.8	0.0
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	45	15.6	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	82.2	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	46	10.9	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.8	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	46	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.3	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	44	9.1	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	88.6	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	47	8.5	2.1	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	87.2	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	42	9.5	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	90.5	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	43	4.7	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	93.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	45	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.6	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	48	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.9	0.0
	81歳以上-一人暮らし	120	6.7	0.8	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	92.5	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	135	2.2	0.7	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	95.6	0.7
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	136	7.4	2.2	1.5	0.0	0.0	0.7	0.0	88.2	0.0

※全体結果で降順ソート

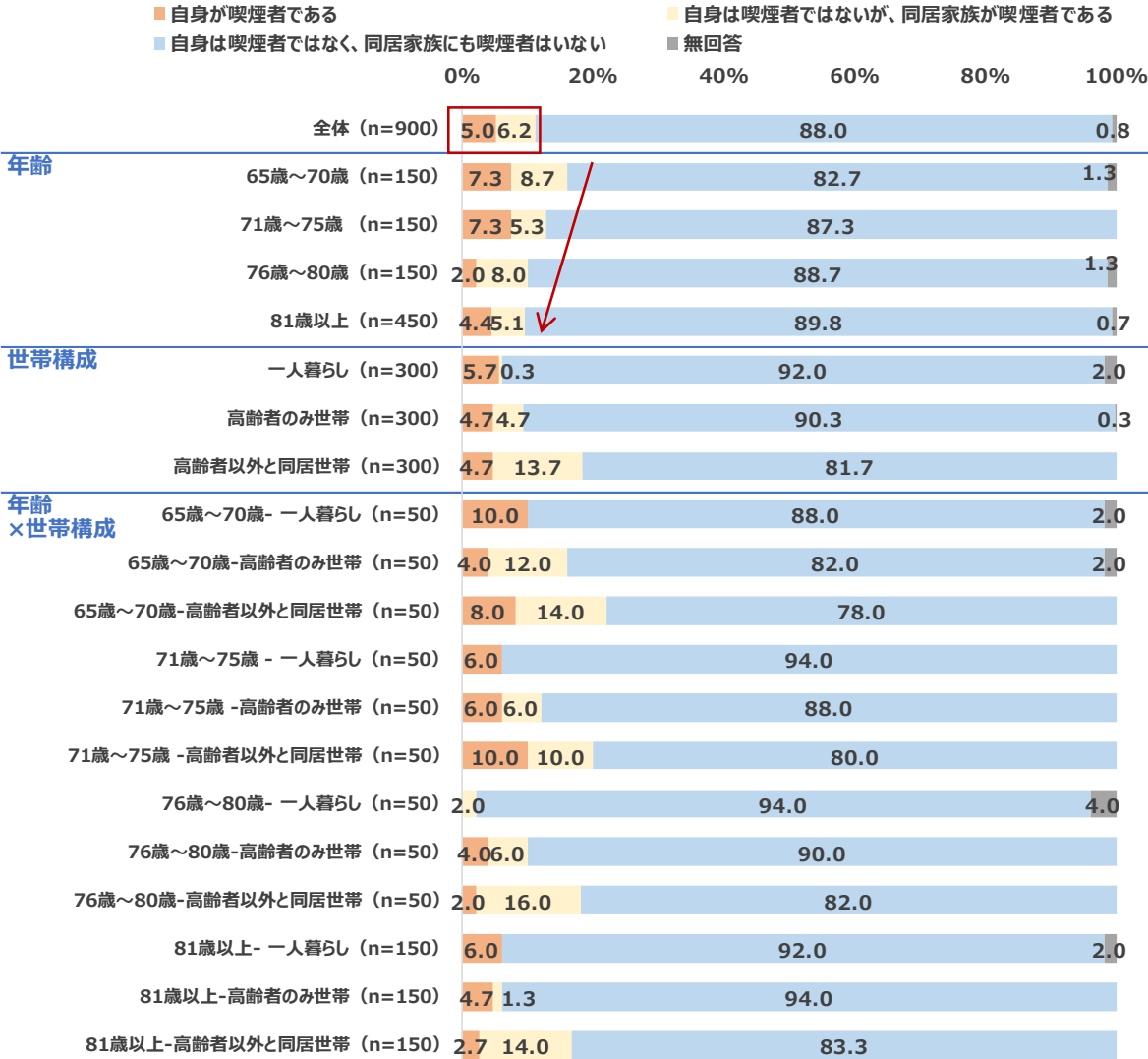
15.6 : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 10.9 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 97.9 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

自身および同居家族の喫煙状況

Point

- 本人もしくは同居家族が喫煙者の割合は全体の1割程度。また、年齢が上がるごとに割合は減少する。

問23.あなたおよび同居する家族の喫煙状況について、最もあてはまるものをお選びください。(〇はひとつ)

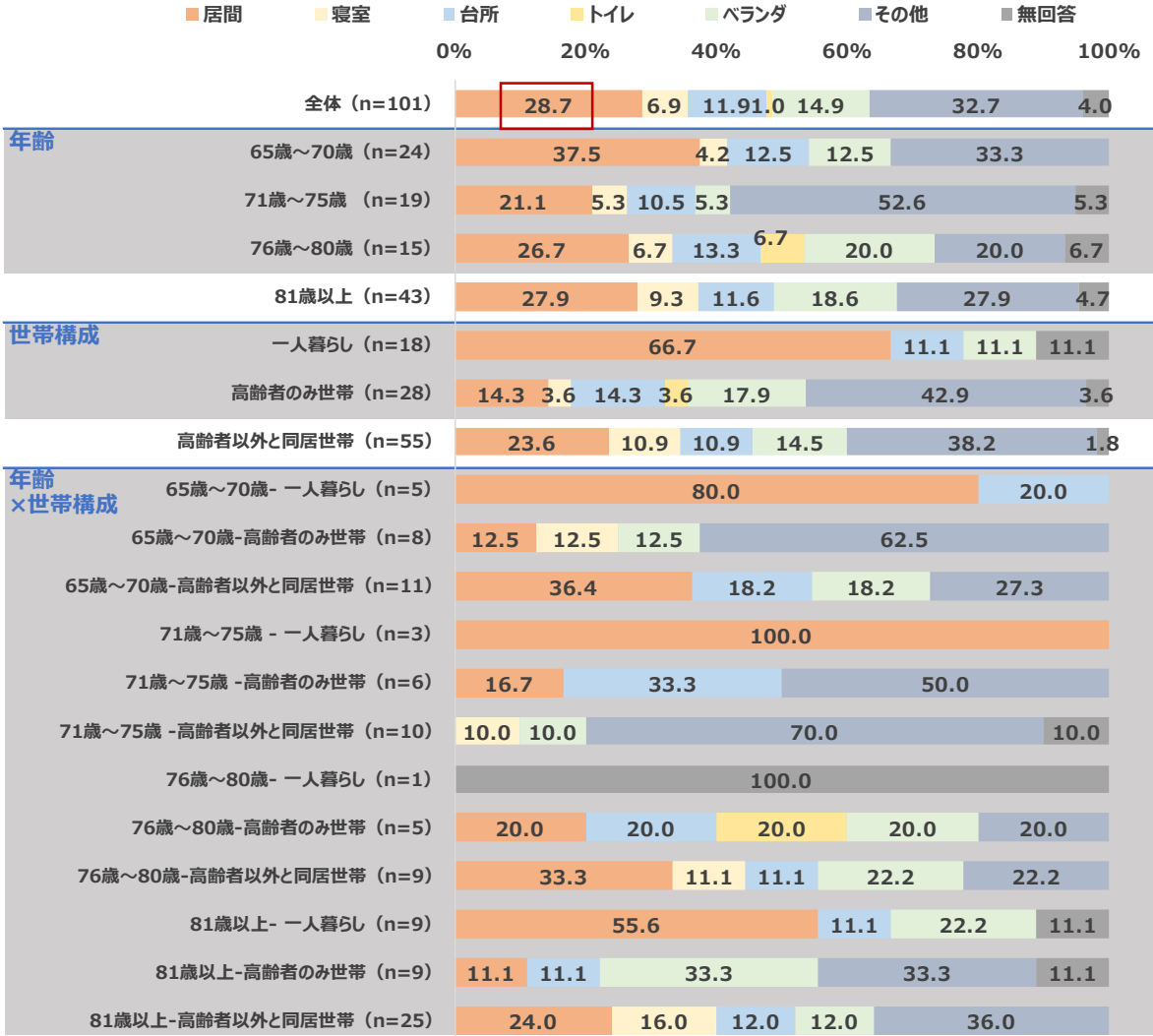


主な喫煙場所

Point

- その他を除くと、喫煙場所は「居間」が最も多い。

問24.喫煙している場所は主にどこですか。(〇はひとつ)
 ※あなたご自身が喫煙者ではない場合、同居家族が最も喫煙している場所をお答えください。



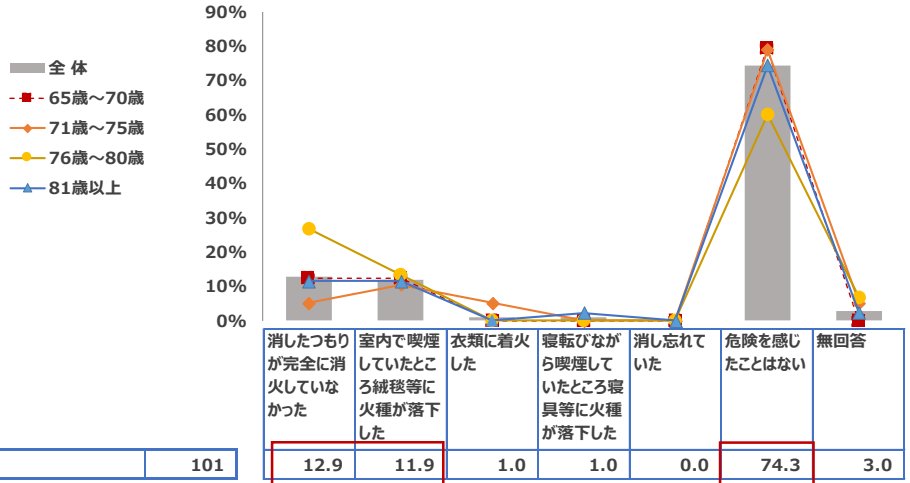
※n=30未満は参考値として記載

喫煙していて火災の危険を感じた経験

Point

- 危険を感じたことはない方が全体の74.3%。
- 具体的な危険については、「消したつもりが完全に消化していなかった」と「絨毯等に火種が落下した」がそれぞれ1割強。

問25.喫煙していて火災の危険を感じたことはありますか。(あてはまるものすべて○)
 ※あなたご自身が喫煙者ではない場合、同居家族が喫煙している際にあったことをご考慮下さい。



全体		101	12.9	11.9	1.0	1.0	0.0	74.3	3.0
年齢	65歳~70歳	24	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	79.2	0.0
	71歳~75歳	19	5.3	10.5	5.3	0.0	0.0	78.9	5.3
	76歳~80歳	15	26.7	13.3	0.0	0.0	0.0	60.0	6.7
	81歳以上	43	11.6	11.6	0.0	2.3	0.0	74.4	2.3
世帯構成	一人暮らし	18	11.1	16.7	5.6	0.0	0.0	61.1	5.6
	高齢者のみ世帯	28	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	78.6	3.6
	高齢者以外と同居世帯	55	12.7	12.7	0.0	1.8	0.0	76.4	1.8
年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	8	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	87.5	0.0
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	11	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	81.8	0.0
	71歳~75歳-一人暮らし	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	10	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	80.0	10.0
	76歳~80歳-一人暮らし	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	5	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	9	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
	81歳以上-一人暮らし	9	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	77.8	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	9	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	66.7	11.1
81歳以上-高齢者以外と同居世帯	25	12.0	12.0	0.0	4.0	0.0	76.0	0.0	

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

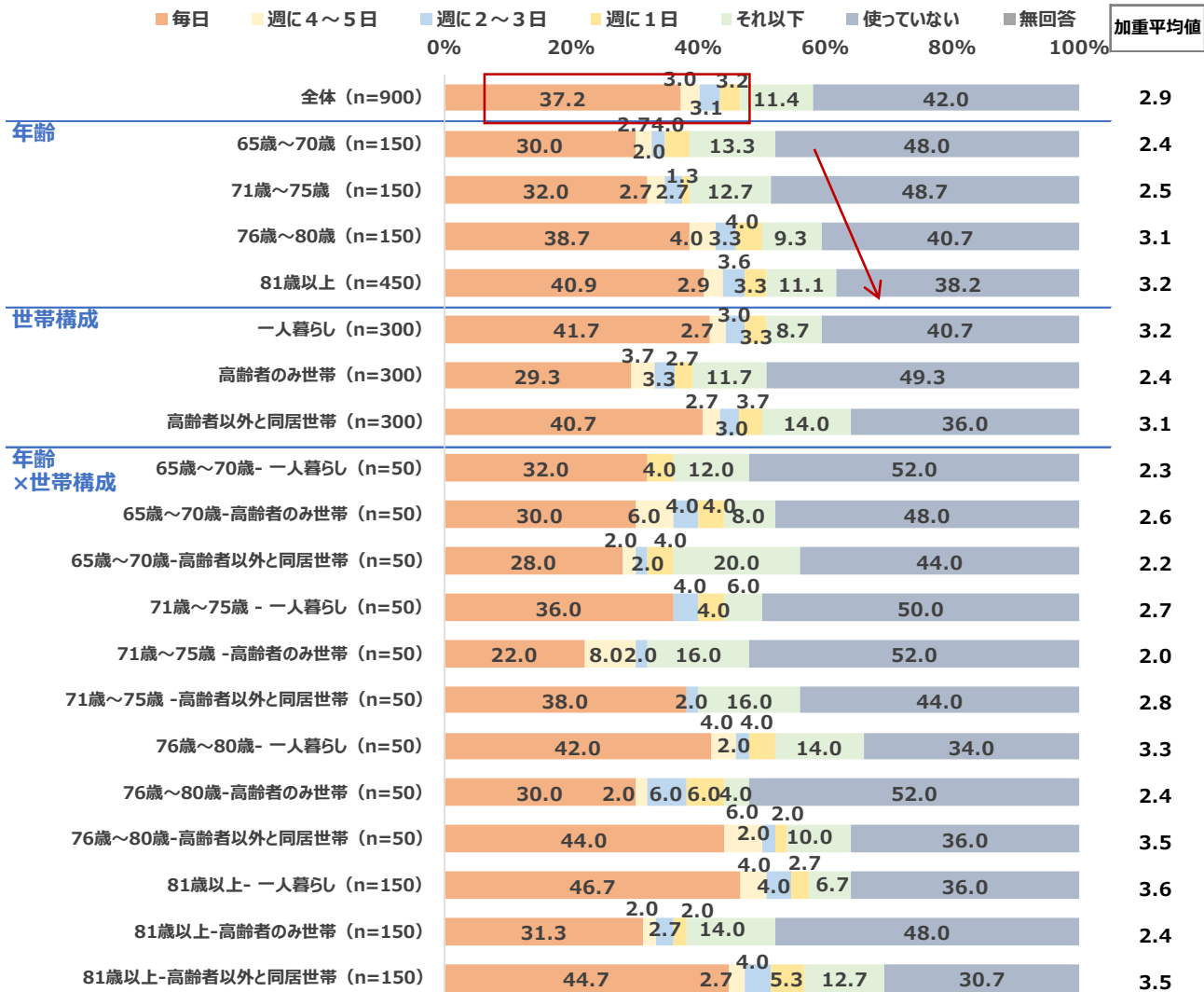
黄色 : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 黄緑 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 緑 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

灯明の使用状況

Point

- 灯明を定期的（毎日～週1日）に使用している方は全体の約半数。
- 年齢が高いほど、灯明の平均使用日数、定期的な使用率ともに高くなる傾向がある。

問26.あなたのご家庭では、神棚や仏壇に灯明（ろうそくや線香など）を使っていますか。（〇はひとつ）



【加重平均値算出のための階級値設定】

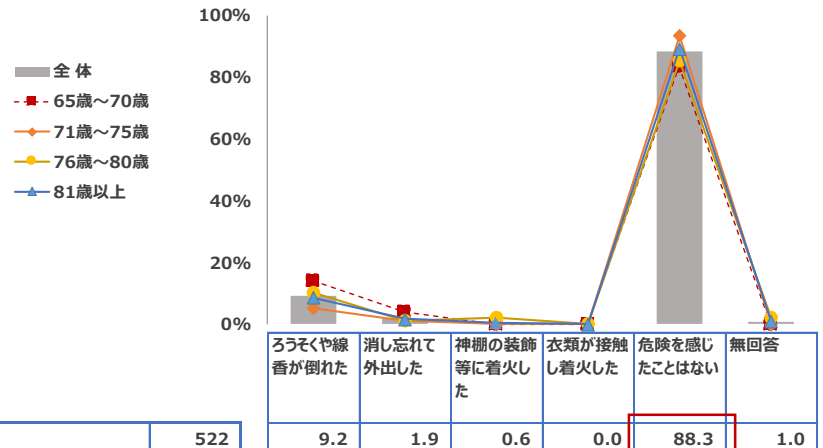
毎日	: 7.0
週に4～5日	: 4.5
週に2～3日	: 2.5
週に1日	: 1.0
それ以下	: 0.5
使ってない	: 0

灯明を使用していて火災の危険を感じた経験

Point

- 危険を感じたことはない方が全体の9割弱。
- 具体的な危険については、「ろうそくや線香が倒れた」が最も高く1割弱。

問27.灯明を使用していて火災の危険を感じたことはありませんか。(あてはまるものすべて○)



全体	522
----	-----

年齢	65歳~70歳	78
	71歳~75歳	77
	76歳~80歳	89
	81歳以上	278

世帯構成	一人暮らし	178
	高齢者のみ世帯	152
	高齢者以外と同居世帯	192

年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	24
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	26
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	28
	71歳~75歳-一人暮らし	25
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	24
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	28
	76歳~80歳-一人暮らし	33
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	24
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	32
	81歳以上-一人暮らし	96
	81歳以上-高齢者のみ世帯	78
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	104

14.1	3.8	0.0	0.0	83.3	0.0
5.2	1.3	0.0	0.0	93.5	0.0
10.1	1.1	2.2	0.0	85.4	2.2
8.6	1.8	0.4	0.0	89.2	1.1
4.5	0.6	1.1	0.0	93.3	1.1
7.2	2.0	0.0	0.0	90.1	1.3
15.1	3.1	0.5	0.0	82.3	0.5
16.7	4.2	0.0	0.0	83.3	0.0
11.5	3.8	0.0	0.0	84.6	0.0
14.3	3.6	0.0	0.0	82.1	0.0
0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
8.3	4.2	0.0	0.0	87.5	0.0
7.1	0.0	0.0	0.0	92.9	0.0
3.0	0.0	3.0	0.0	90.9	3.0
12.5	4.2	0.0	0.0	87.5	0.0
15.6	0.0	3.1	0.0	78.1	3.1
3.1	0.0	1.0	0.0	94.8	1.0
3.8	0.0	0.0	0.0	93.6	2.6
17.3	4.8	0.0	0.0	80.8	0.0

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

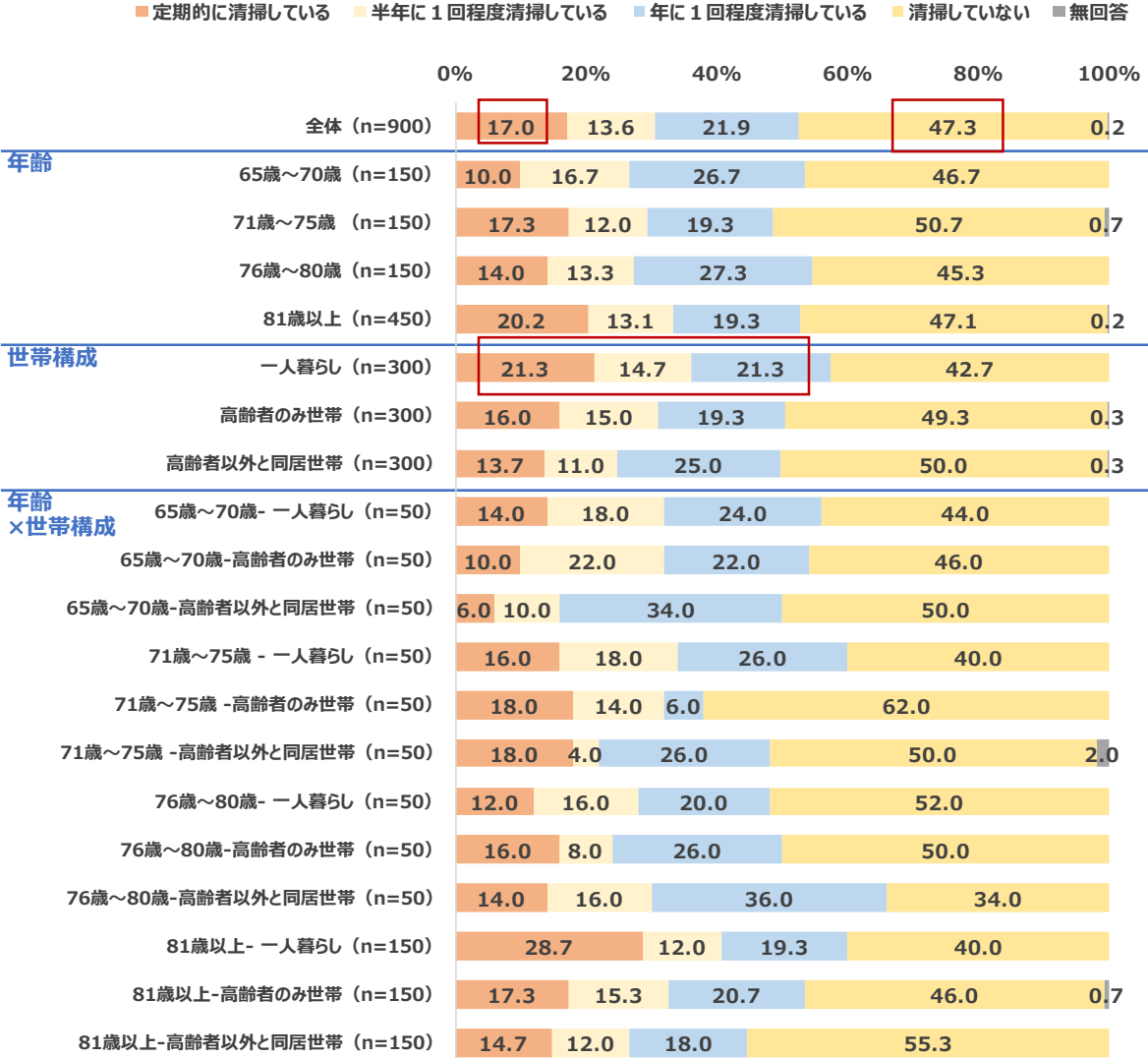
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

コンセンとの清掃状況

Point

- 「清掃していない」が全体の約半数、定期的に清掃している方は2割に満たない。
- 世帯構成別で見ると、一人暮らし世帯は清掃をしている割合が他の世帯構成と比べて高い。

問28.コンセンとの清掃はしていますか。
(〇はひとつ)

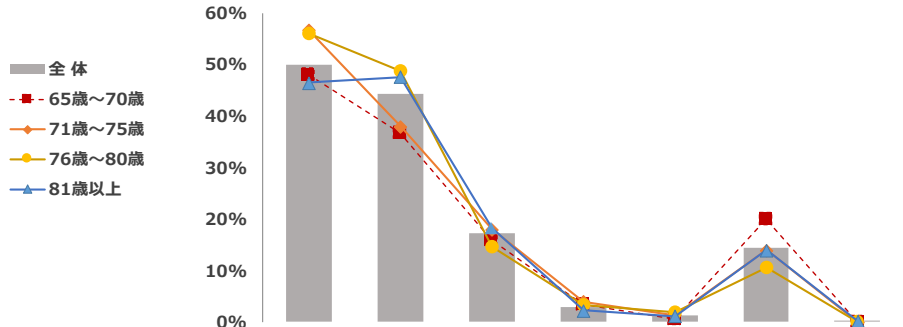


コンセントの使用状況

Point

- コンセントの危険な使用状況としては、「たこ足配線となっている箇所がある」が全体の半数と最も多い。

問29.コンセントの使用状況について、あてはまるものをすべてお選びください。
(あてはまるものすべて○)



全体		900	50.0	44.3	17.2	2.9	1.2	14.4	0.1
年齢	65歳~70歳	150	48.0	36.7	16.0	3.3	0.7	20.0	0.0
	71歳~75歳	150	56.7	38.0	18.0	4.0	1.3	14.0	0.0
	76歳~80歳	150	56.0	48.7	14.7	3.3	2.0	10.7	0.0
	81歳以上	450	46.4	47.6	18.2	2.2	1.1	14.0	0.2
世帯構成	一人暮らし	300	38.7	45.0	17.7	1.3	0.0	18.0	0.3
	高齢者のみ世帯	300	52.3	50.3	16.7	3.3	0.7	11.7	0.0
	高齢者以外と同居世帯	300	59.0	37.7	17.3	4.0	3.0	13.7	0.0
年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	50	50.0	30.0	14.0	4.0	0.0	20.0	0.0
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	50	46.0	42.0	18.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	50	48.0	38.0	16.0	6.0	2.0	20.0	0.0
	71歳~75歳-一人暮らし	50	48.0	42.0	18.0	0.0	0.0	16.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	50	64.0	42.0	16.0	4.0	0.0	8.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	50	58.0	30.0	20.0	8.0	4.0	18.0	0.0
	76歳~80歳-一人暮らし	50	46.0	50.0	14.0	4.0	0.0	16.0	0.0
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	50	54.0	54.0	14.0	4.0	2.0	8.0	0.0
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	50	68.0	42.0	16.0	2.0	4.0	8.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	150	29.3	49.3	20.0	0.0	0.0	18.7	0.7
	81歳以上-高齢者のみ世帯	150	50.0	54.7	17.3	4.0	0.7	11.3	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	150	60.0	38.7	17.3	2.7	2.7	12.0	0.0

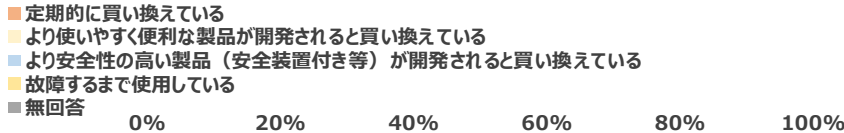
※全体結果で降順ソート

 : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

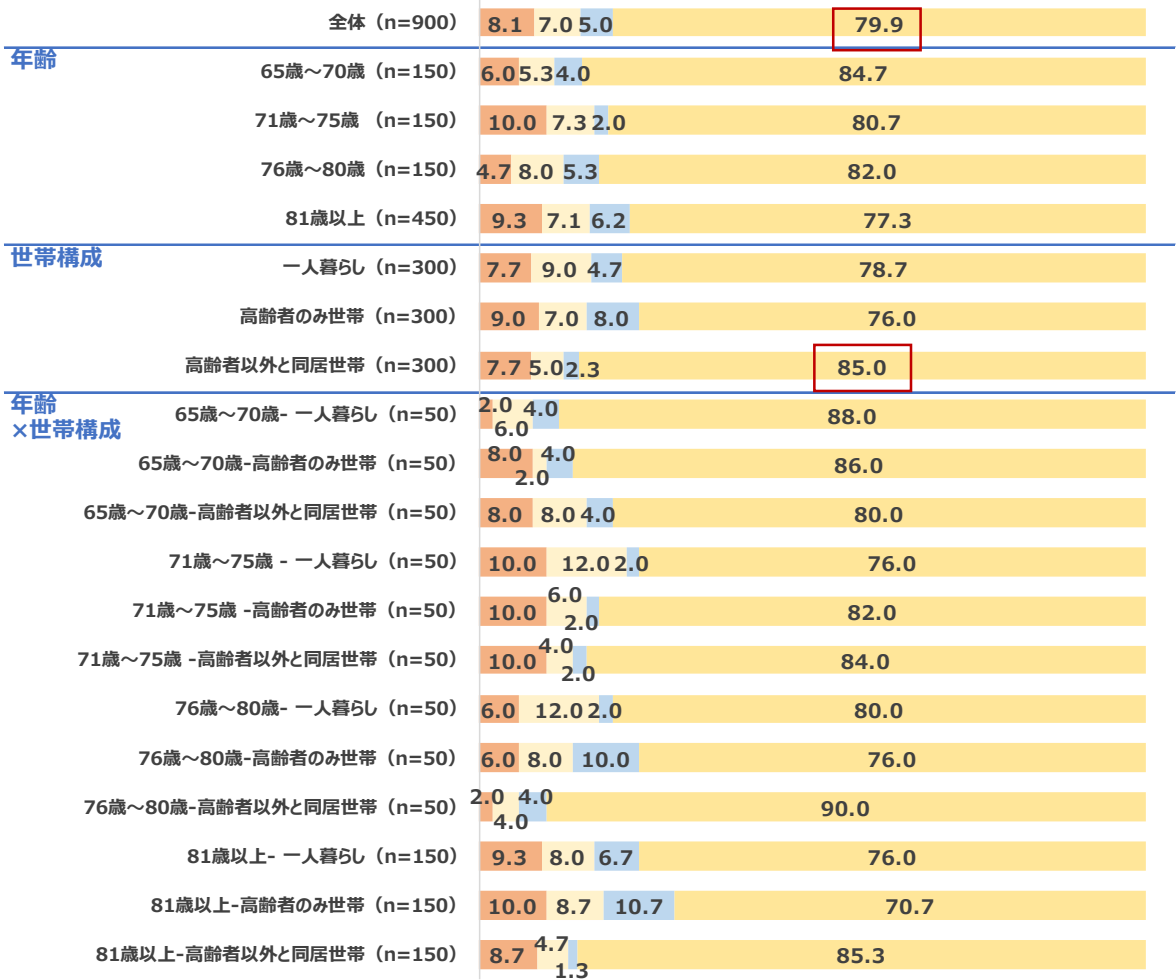
電化製品の買い換えの時期

Point

- 全体の約80%が電化製品を故障するまで使用していると回答。
- 特に、高齢者以外と同居世帯はその割合は85%に達する。



問30.あなたの家庭で使用している電化製品の買い換えの時期として、最もあてはまるものをお選びください。(〇はひとつ)

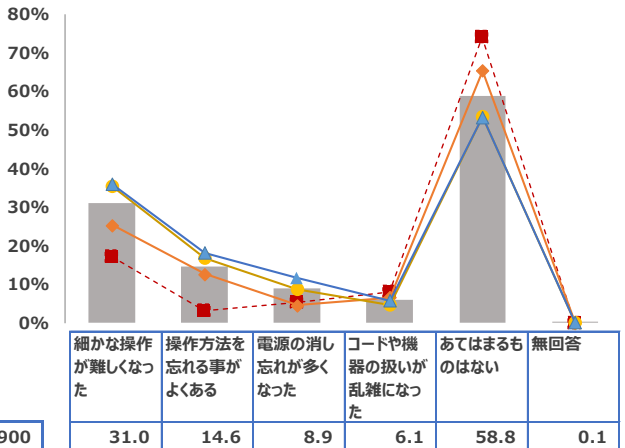


10年前と比較した電化製品の取り扱いの変化

Point

- 「細かな操作が難しくなった」「操作方法を忘れる事がよくある」「電源の消し忘れが多くなった」は年齢が上がるにつれ増加していくが、特に76～80歳で大きく増加に転じる。

問31. 10年前と比較して、電化製品の各器具の取り扱いについて以下のようなことがありますか。(あてはまるものすべて○)



全体		900	31.0	14.6	8.9	6.1	58.8	0.1
年齢	65歳～70歳	150	17.3	3.3	5.3	8.0	74.0	0.0
	71歳～75歳	150	25.3	12.7	4.7	6.7	65.3	0.0
	76歳～80歳	150	35.3	16.7	8.7	4.7	53.3	0.0
	81歳以上	450	36.0	18.2	11.6	5.8	53.3	0.2
	世帯構成	一人暮らし	300	24.7	10.3	7.0	4.3	66.7
	高齢者のみ世帯	300	28.3	14.3	6.7	6.3	60.7	0.0
	高齢者以外と同居世帯	300	40.0	19.0	13.0	7.7	49.0	0.0
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	50	14.0	6.0	8.0	8.0	76.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	50	14.0	0.0	2.0	8.0	80.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	50	24.0	4.0	6.0	8.0	66.0	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	50	20.0	4.0	2.0	6.0	74.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	50	32.0	14.0	6.0	8.0	58.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	50	24.0	20.0	6.0	6.0	64.0	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	50	36.0	18.0	10.0	2.0	54.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	50	34.0	22.0	8.0	6.0	52.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	50	36.0	10.0	8.0	6.0	54.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	150	26.0	11.3	7.3	3.3	65.3	0.7
	81歳以上-高齢者のみ世帯	150	30.0	16.7	8.0	5.3	58.0	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	150	52.0	26.7	19.3	8.7	36.7	0.0

※全体結果で降順ソート

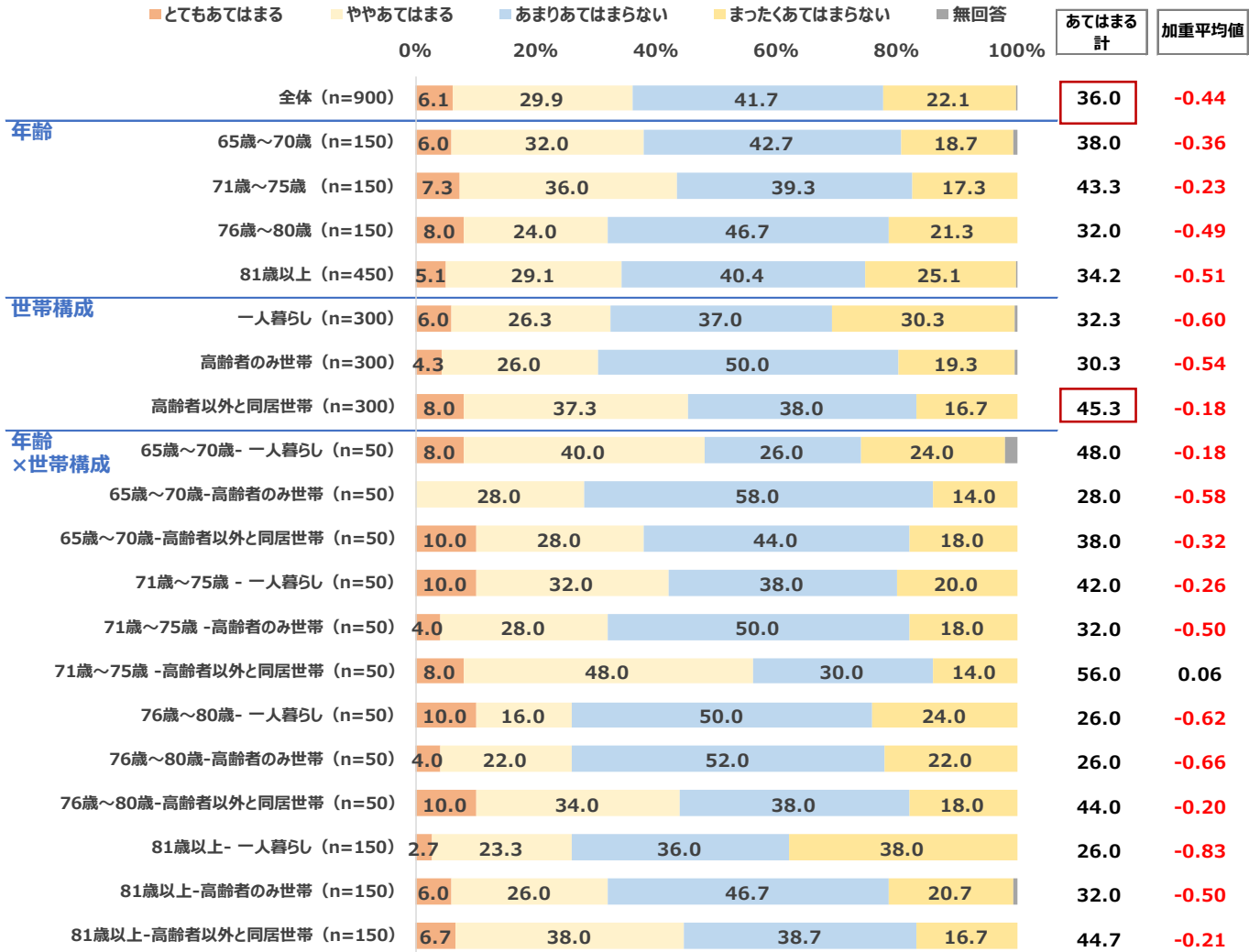
: 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

生活用品、衣類及び寝具等の状況_生活用品が散らかっている

Point

- あてはまる 計は全体の36.0%。
- 世帯構成別でみると、高齢者以外と同居世帯はあてはまる計が45.3%と、全体と比べ約10ポイント高い。

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。
(〇はひとつ)
問32. 生活用品が散らかっている



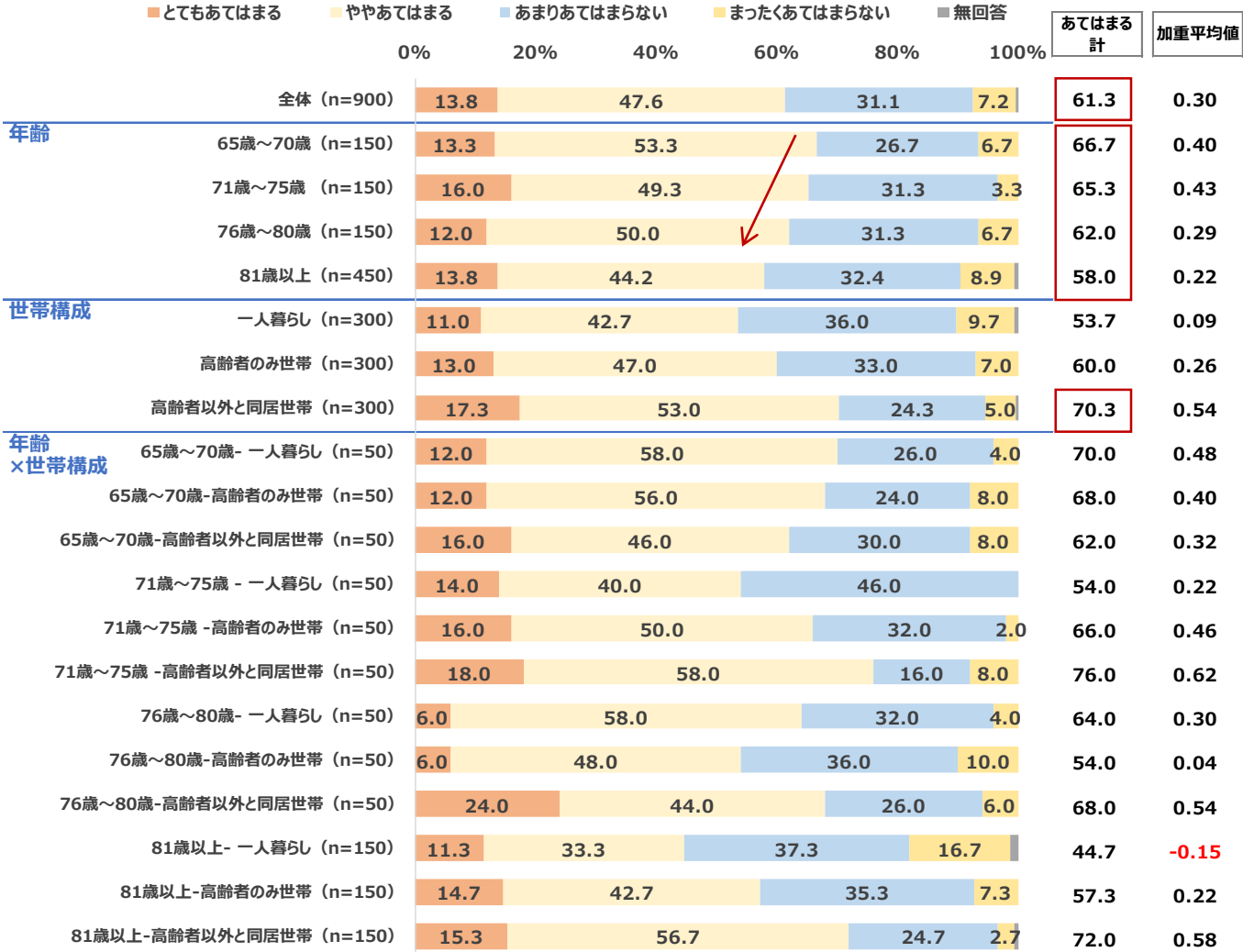
【加重平均値算出のための階級値設定】
 とてまあてはまる : 2
 ややあてはまる : 1
 あまりあてはまらない : -1
 まったくあてはまらない : -2

生活用品、衣類及び寝具等の状況_生活用品が多い

Point

- あてはまる 計は全体の61.3%。
- 年齢別でみると、年齢が上がるにつれ、あてはまる方が減少していく。
- 世帯構成別でみると、高齢者以外と同居世帯はあてはまる計が70.3%と、全体と比べ約10ポイント高い。

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。
 (〇はひとつ)
 問33. 生活用品が多い



【加重平均値算出のための階級値設定】
 とてもあてはまる : 2
 ややあてはまる : 1
 あまりあてはまらない : -1
 まったくあてはまらない : -2

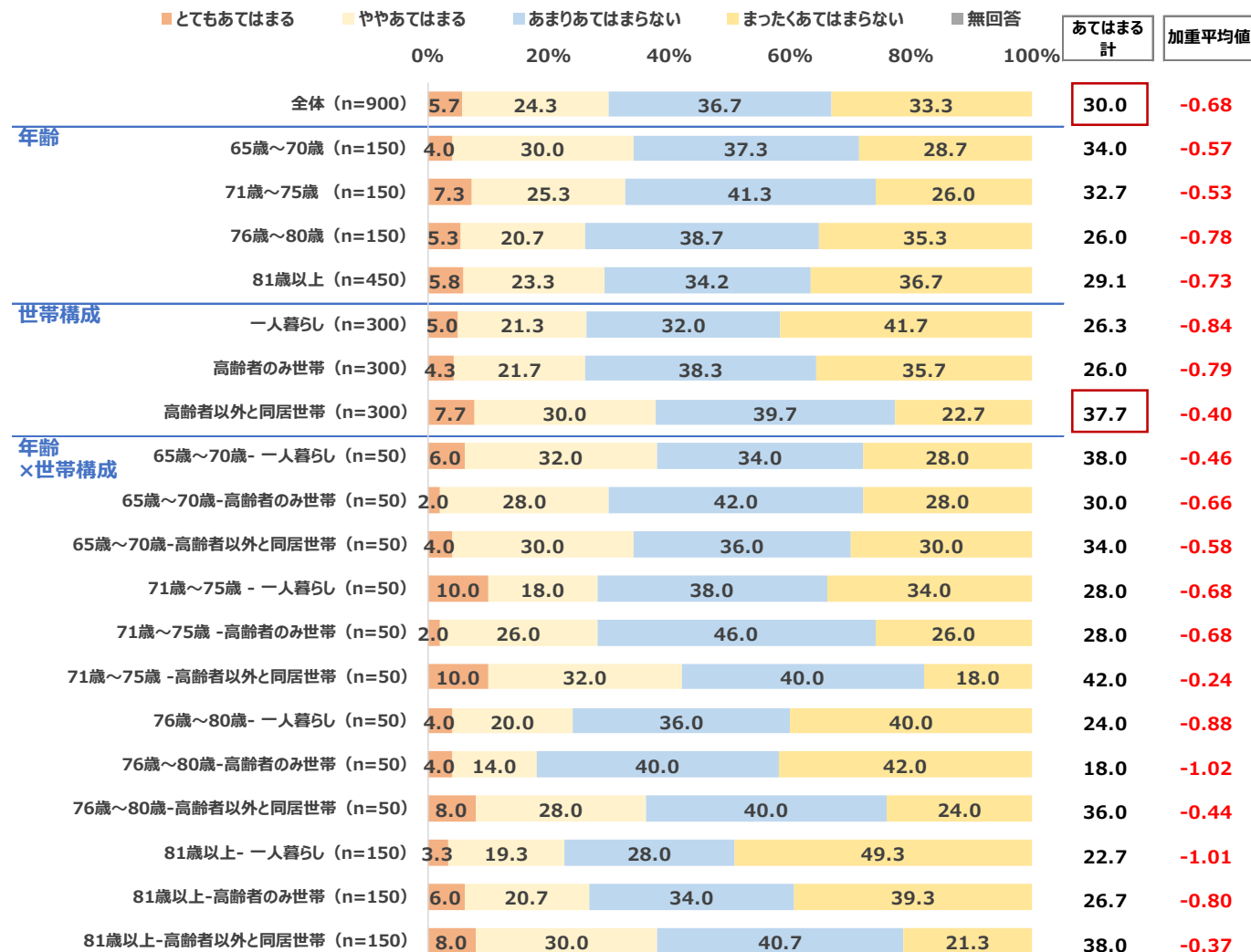
Point

- あてはまる 計は全体の30.0%。
- 世帯構成別でみると、高齢者以外と同居世帯はあてはまる計が37.7%と、全体と比べ約7.7ポイント高い。

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。

(○はひとつ)

問34. 洗濯物や衣類が常に室内にいくつも掛けられている
(収納されていない)



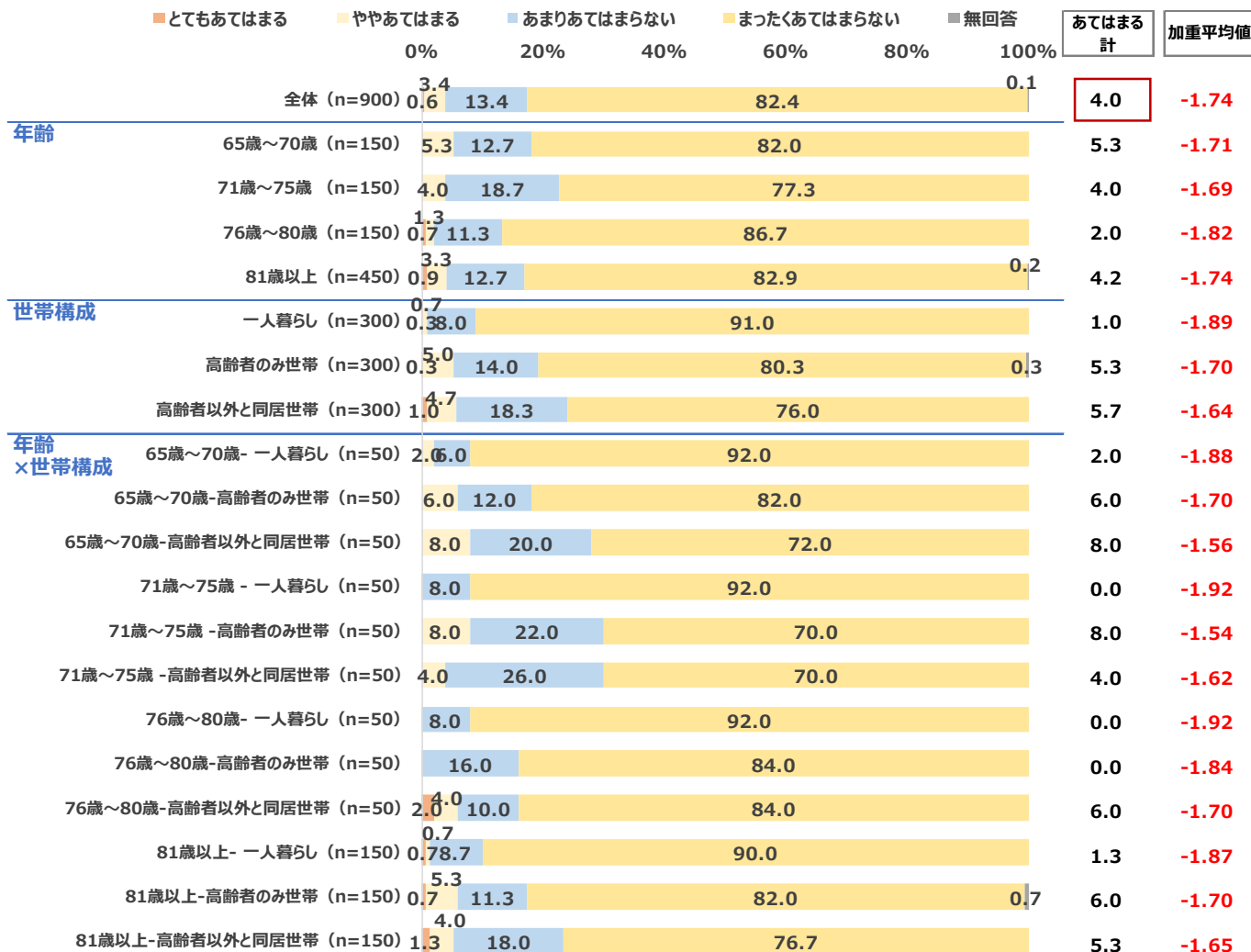
【加重平均値算出のための階級値設定】

とてまあてはまる : 2
 ややあてはまる : 1
 あまりあてはまらない : -1
 まったくあてはまらない : -2

Point

- あてはまる 計は全体の4.0%とごく僅か。

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。
 (〇はひとつ)
 問35. 洗濯物を乾かす際に表面が高温になるような暖房器具を使用している



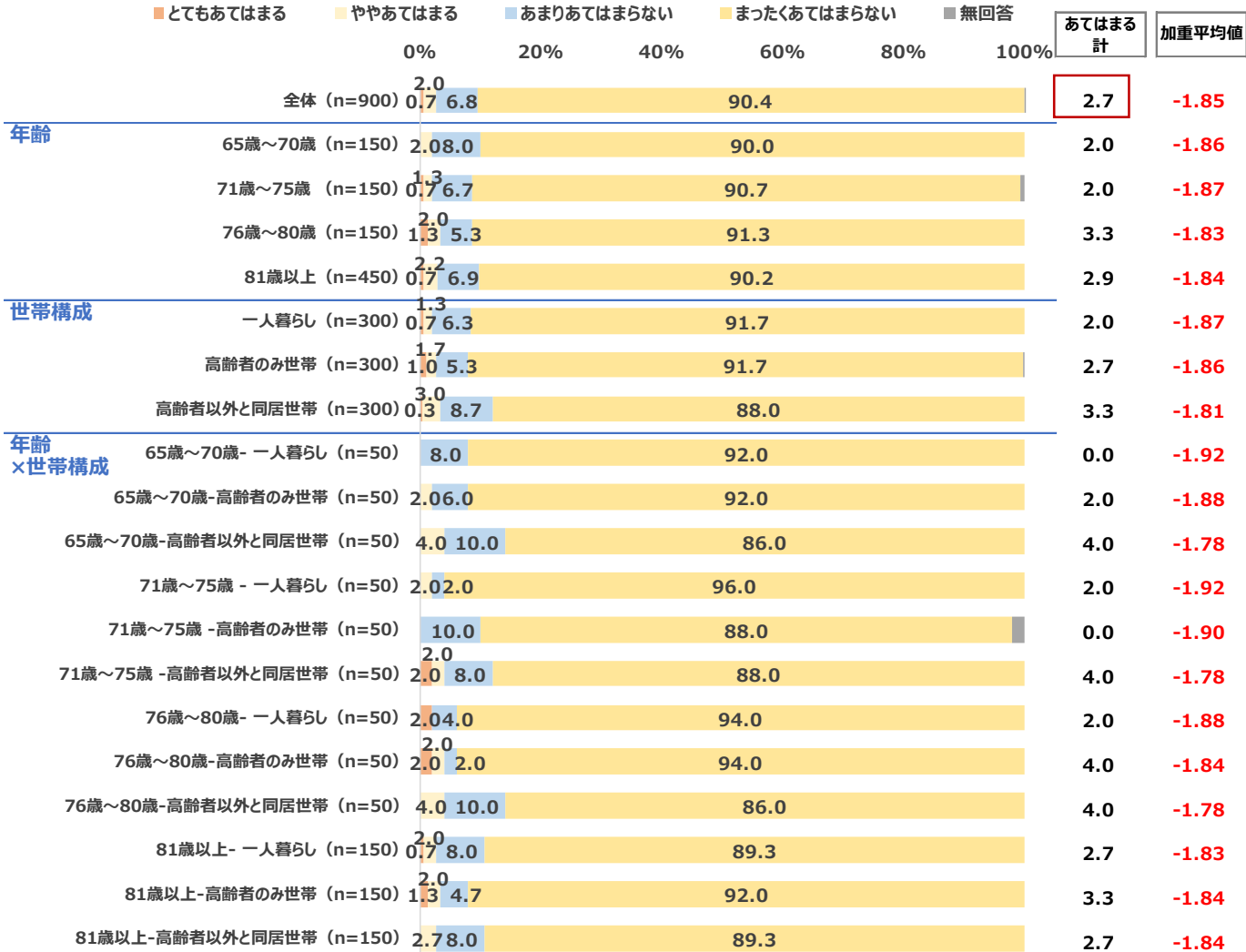
【加重平均値算出のための階級値設定】
 とてもあてはまる : 2
 ややあてはまる : 1
 あまりあてはまらない : -1
 まったくあてはまらない : -2

生活用品、衣類及び寝具等の状況_就寝時にストーブを使用している

Point

- あてはまる 計は全体の2.7%とごく僅か。

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。
 (〇はひとつ)
 問36.就寝時にストーブを使用している



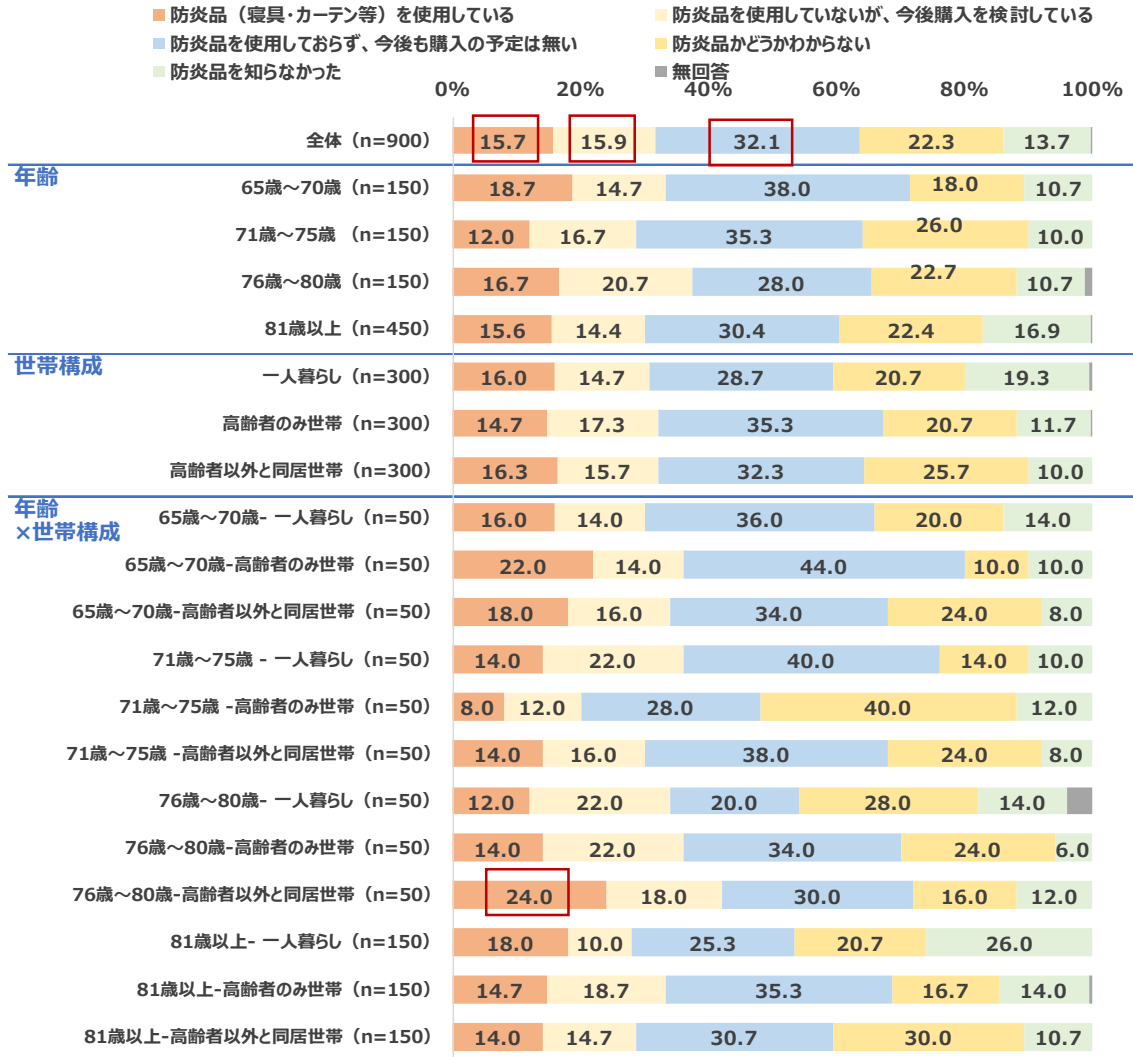
【 加重平均値算出のための階級値設定 】
 とてもあてはまる : 2
 ややあてはまる : 1
 あまりあてはまらない : -1
 まったくあてはまらない : -2

防災品の使用状況

Point

- 「防災品を使用しておらず、今後も購入の予定は無い」が全体の約1/3。「防災品（寝具・カーテン等）を使用している」と「防災品を使用していないが、今後購入を検討している」がともに15%程度。
- 「防災品（寝具・カーテン等）を使用している」は「76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯」で最も高い。

問37.あなたは防災品を使用していますか。(〇はひとつ)
 ※防災品・・・防災性能を有する物品及び製品で以下のラベルなどが付されているもの

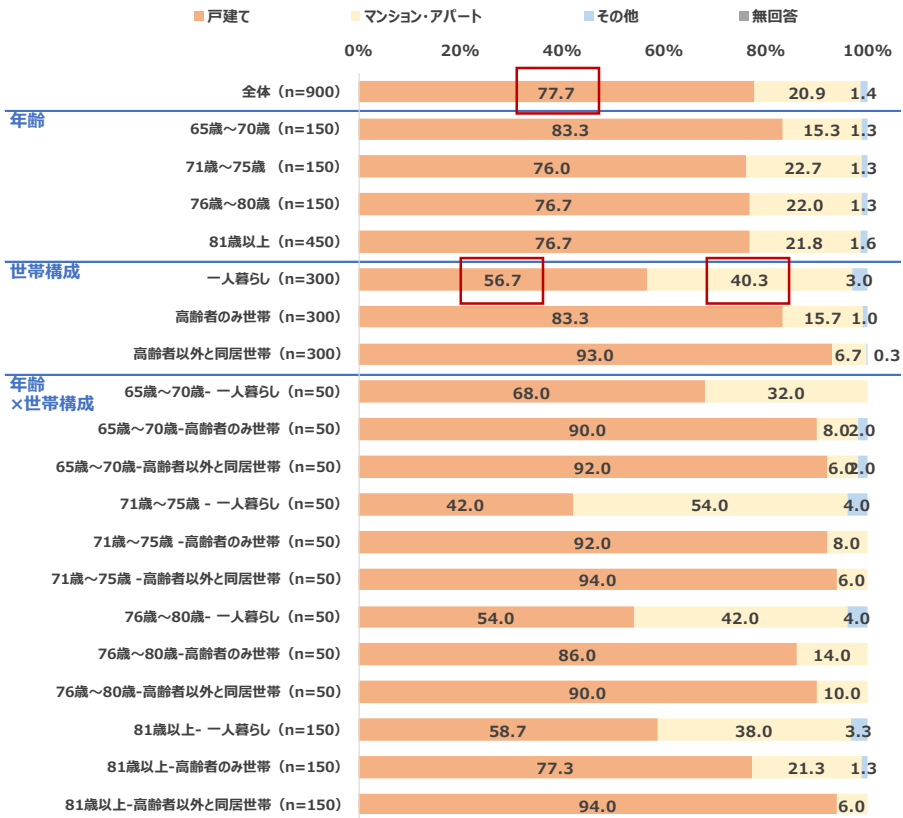


住居の状況・居住階

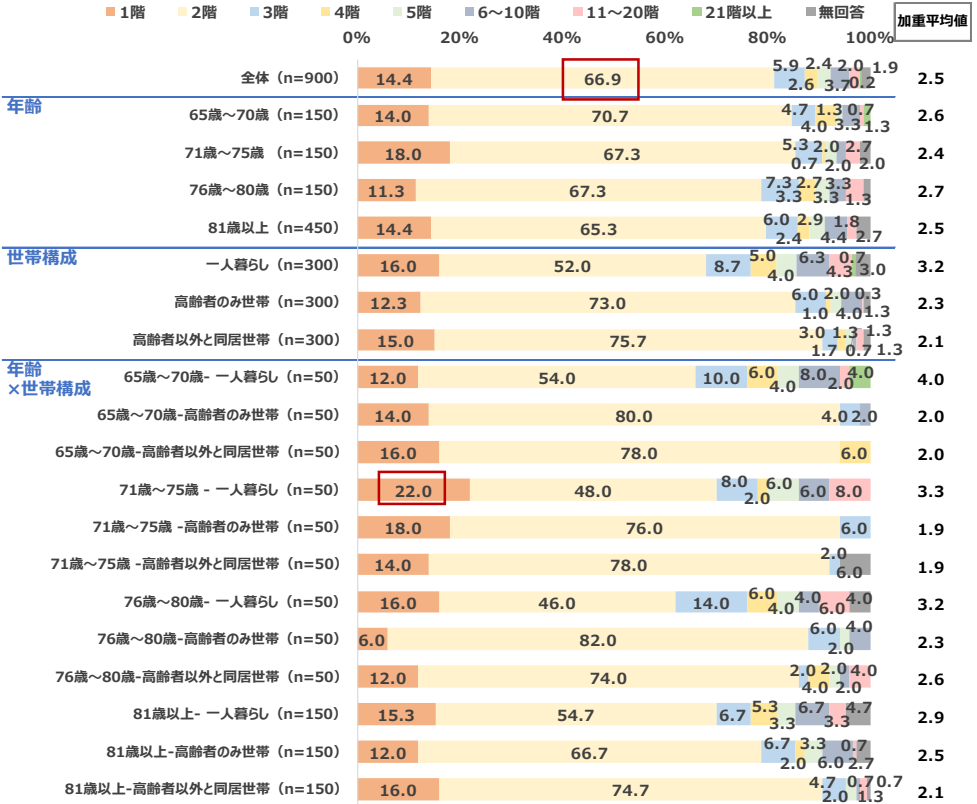
Point

- 住居の形態は「戸建て」が全体の77.7%だが、一人暮らし世帯では56.7%と少なく、「マンション・アパート」が4割超。
- 居住階は「2階」が最多回答で、「71歳～75歳 - 一人暮らし」では「1階」が2割を超える。

問38.あなたのお住まいは以下のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)



問39.お住まいの居住階について、戸建ての場合は建築階数を、マンション・アパートの場合は居住している階数を記載してください。(数字を記入)



住居の所有形態・築年数

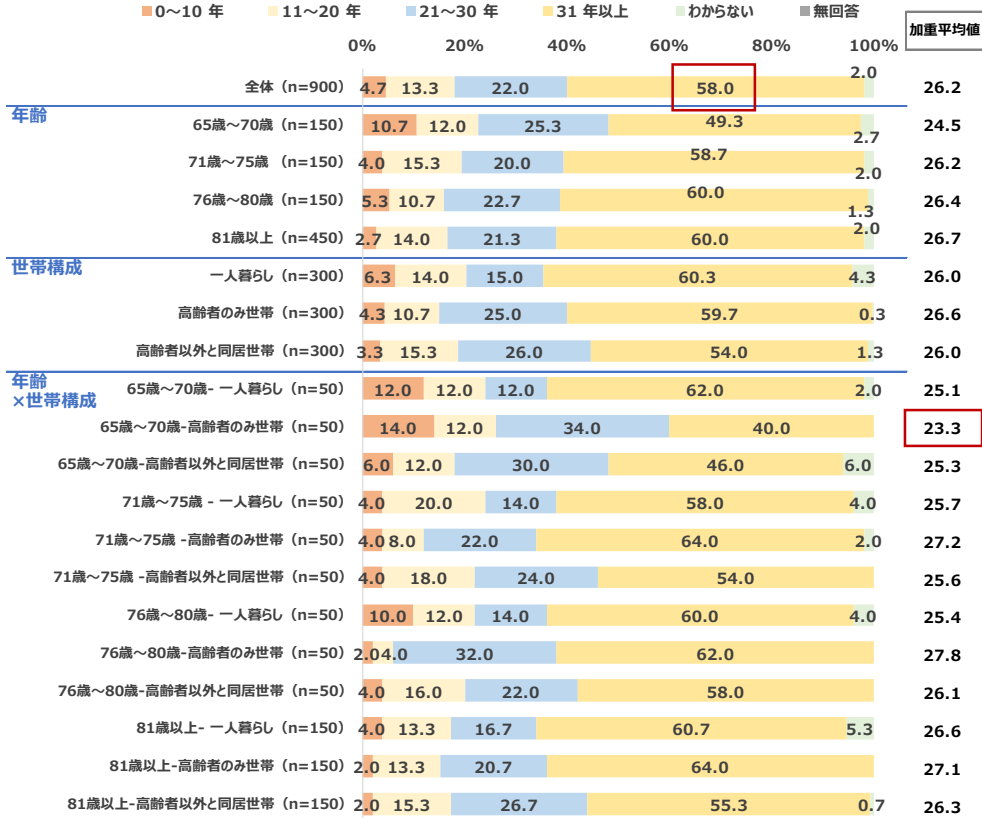
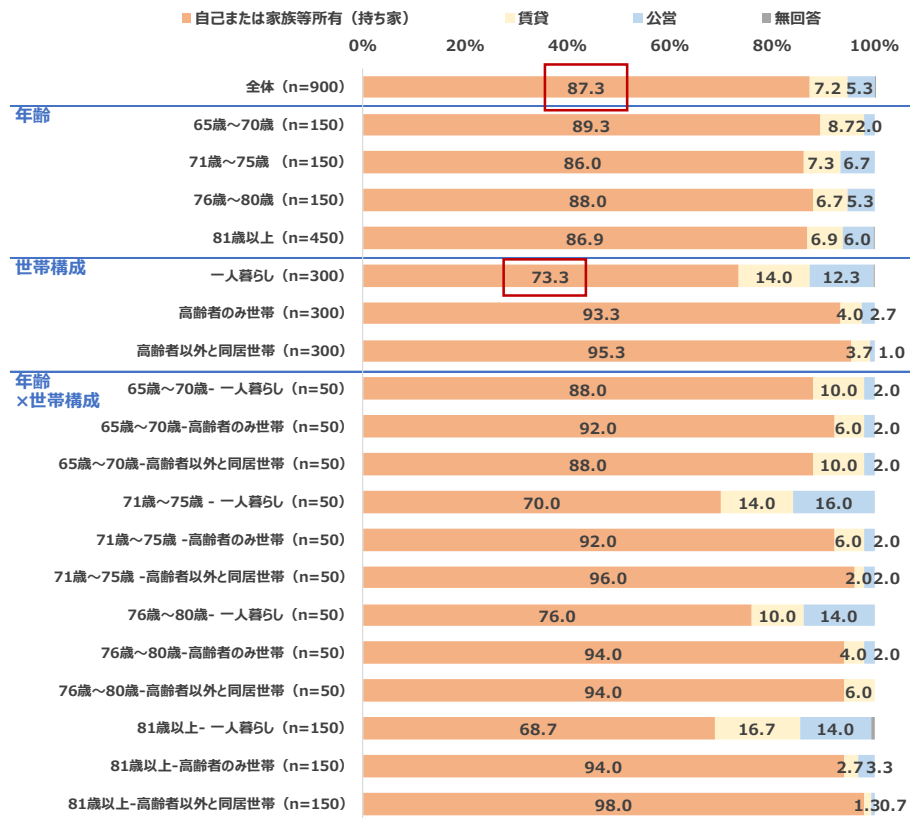
Point

- 住居の所有形態は「自己または家族等所有（持ち家）」が全体の87.3%だが、一人暮らし世帯では73.3%と全体と比較して14ポイント程少ない。
- 築年数は「31年以上」が最多回答で全体の約6割。65歳～70歳-高齢者のみ世帯では31年以上が4割、平均築年数が23.3年と、他の層と比較してやや築年数の浅い住居に居住しているといえる。

【加重平均値算出のための階級値設定】
 0～10年 : 5
 11～20年 : 15.5
 21～30年 : 24.5
 31年以上 : 31
 わからない : -

問40.あなたのお住まいの所有形態は以下のどれにあてはまりますか。（〇はひとつ）

問42.あなたのお住まいの築年数をお答えください。（〇はひとつ）

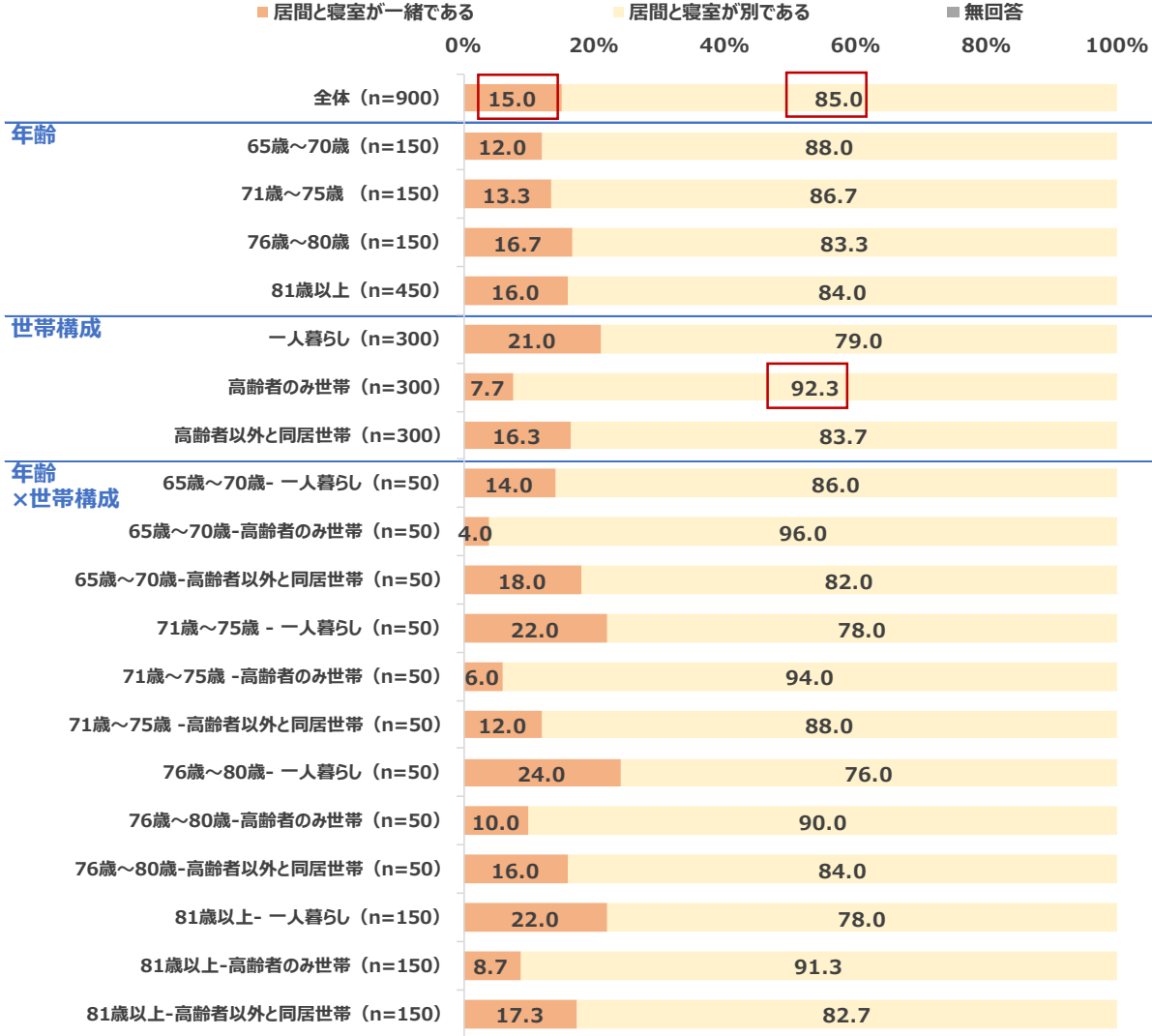


主な生活場所の状況

Point

- 「居間と寝室が別である」と回答したのが全体の85%。
- 高齢者のみ世帯では「居間と寝室が別である」が9割を超えている。

問41.あなたが主に生活している場所は、以下のどちらですか。(〇はひとつ)

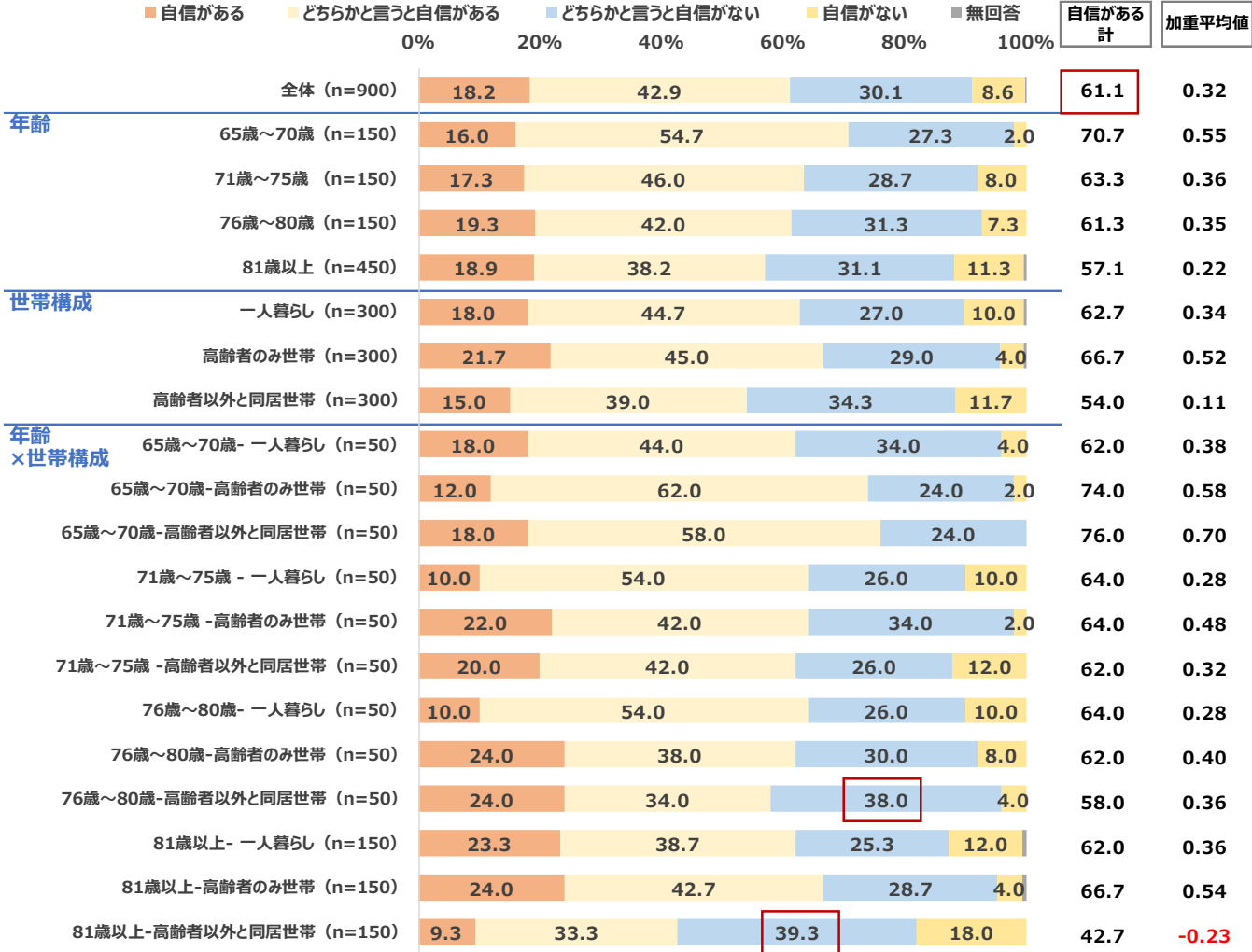


自宅で火災が発生した際に安全に避難を行う自信

Point

- 自信がある 計が61.1%と全体では自信がある方がない方より多い。
- 76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯と81歳以上-高齢者以外と同居世帯では「どちらかと言うと自信がない」が最多回答となった。

問43.もしご自宅で火災が発生したとして、あなたは安全に避難を行う自信がありますか。(〇はひとつ)



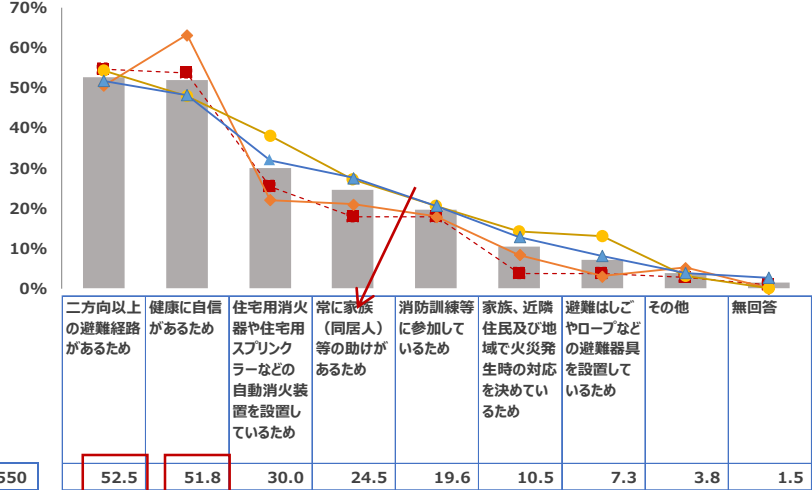
【加重平均値算出のための階級値設定】
 自信がある : 2
 どちらかと言うと自信がある : 1
 どちらかと言うと自信がない : -1
 自信がない : -2

「自信がある」と回答した理由

Point

- 「二方向以上の避難経路があるため」と「健康に自信があるため」がともに約半数。
- 71歳～75歳では「健康に自信があるため」は63.2%と全体より10ポイント以上高く、高齢者以外と同居世帯では「常に家族等の助けがあるため」が全体より25ポイント以上高い。

問44.先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「自信がある」「どちらかと言うと自信がある」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて○)



全体			52.5	51.8	30.0	24.5	19.6	10.5	7.3	3.8	1.5
年齢	65歳～70歳	106	54.7	53.8	25.5	17.9	17.9	3.8	3.8	2.8	0.9
	71歳～75歳	95	50.5	63.2	22.1	21.1	17.9	8.4	3.2	5.3	0.0
	76歳～80歳	92	54.3	47.8	38.0	27.2	20.7	14.1	13.0	3.3	0.0
	81歳以上	257	51.8	48.2	31.9	27.6	20.6	12.8	8.2	3.9	2.7
世帯構成	一人暮らし	188	49.5	45.2	30.9	0.0	20.2	12.8	10.1	6.4	1.6
	高齢者のみ世帯	200	57.0	57.0	33.5	26.5	22.5	11.0	7.5	2.5	1.5
	高齢者以外と同居世帯	162	50.6	53.1	24.7	50.6	15.4	7.4	3.7	2.5	1.2
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	31	54.8	58.1	19.4	0.0	16.1	3.2	3.2	3.2	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	37	67.6	43.2	35.1	29.7	21.6	2.7	5.4	2.7	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	38	42.1	60.5	21.1	21.1	15.8	5.3	2.6	2.6	2.6
	71歳～75歳-一人暮らし	32	62.5	56.3	31.3	0.0	21.9	6.3	9.4	6.3	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	32	40.6	75.0	18.8	28.1	15.6	12.5	0.0	3.1	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	31	48.4	58.1	16.1	35.5	16.1	6.5	0.0	6.5	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	32	56.3	34.4	40.6	0.0	28.1	18.8	18.8	9.4	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	31	54.8	64.5	32.3	12.9	22.6	19.4	16.1	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	29	51.7	44.8	41.4	72.4	10.3	3.4	3.4	0.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	93	40.9	40.9	31.2	0.0	18.3	16.1	9.7	6.5	3.2
	81歳以上-高齢者のみ世帯	100	59.0	54.0	38.0	29.0	25.0	11.0	8.0	3.0	3.0
81歳以上-高齢者以外と同居世帯	64	56.3	50.0	23.4	65.6	17.2	10.9	6.3	1.6	1.6	

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

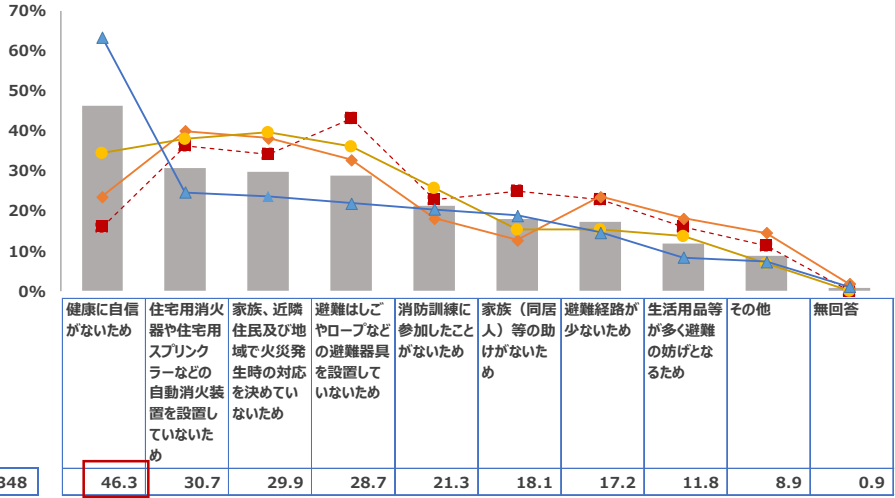
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

「自信がない」と回答した理由

Point

- 「健康に自信がないため」が46.3%で最多回答。
- 81歳以上は「健康に自信がないため」が63.4%、高齢者のみ世帯では「火災発生時の対応を決めていないため」が40.4%とそれぞれ全体より10ポイント以上高い。

問45.先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「どちらかと言うと自信がない」「自信がない」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて〇)



理由		全体	65歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳以上
健康に自信がないため	46.3	15.9	23.6	34.5	63.4	
住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置していないため	30.7	36.4	40.0	37.9	24.6	
家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めていないため	29.9	34.1	38.2	39.7	23.6	
避難はしごやロープなどの避難器具を設置していないため	28.7	43.2	32.7	36.2	22.0	
消防訓練に参加したことがないため	21.3	22.7	18.2	25.9	20.4	
家族(同居人)等の助けがないため	18.1	25.0	12.7	15.5	18.8	
避難経路が少ないため	17.2	22.7	23.6	15.5	14.7	
生活用品等が多く避難の妨げとなるため	11.8	15.9	18.2	13.8	8.4	
その他	8.9	11.4	14.5	6.9	7.3	
無回答	0.9	0.0	1.8	0.0	1.0	

世帯構成	人数	健康に自信がないため	住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置していないため	家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めていないため	避難はしごやロープなどの避難器具を設置していないため	消防訓練に参加したことがないため	家族(同居人)等の助けがないため	避難経路が少ないため	生活用品等が多く避難の妨げとなるため	その他	無回答
一人暮らし	111	44.1	26.1	27.0	26.1	20.7	45.0	12.6	7.2	14.4	0.0
高齢者のみ世帯	99	34.3	39.4	40.4	38.4	21.2	8.1	26.3	9.1	6.1	2.0
高齢者以外と同居世帯	138	56.5	28.3	24.6	23.9	21.7	3.6	14.5	17.4	6.5	0.7

年齢×世帯構成	人数	健康に自信がないため	住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置していないため	家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めていないため	避難はしごやロープなどの避難器具を設置していないため	消防訓練に参加したことがないため	家族(同居人)等の助けがないため	避難経路が少ないため	生活用品等が多く避難の妨げとなるため	その他	無回答
65歳～70歳-一人暮らし	19	26.3	26.3	26.3	36.8	21.1	52.6	21.1	10.5	21.1	0.0
65歳～70歳-高齢者のみ世帯	13	7.7	53.8	53.8	69.2	15.4	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0
65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	12	8.3	33.3	25.0	25.0	33.3	0.0	25.0	41.7	8.3	0.0
71歳～75歳-一人暮らし	18	11.1	33.3	38.9	22.2	16.7	38.9	16.7	16.7	22.2	0.0
71歳～75歳-高齢者のみ世帯	18	16.7	50.0	50.0	44.4	22.2	0.0	27.8	22.2	11.1	5.6
71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	19	42.1	36.8	26.3	31.6	15.8	0.0	26.3	15.8	10.5	0.0
76歳～80歳-一人暮らし	18	50.0	27.8	33.3	27.8	22.2	50.0	16.7	5.6	11.1	0.0
76歳～80歳-高齢者のみ世帯	19	31.6	36.8	47.4	31.6	31.6	0.0	15.8	10.5	0.0	0.0
76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	21	23.8	47.6	38.1	47.6	23.8	0.0	14.3	23.8	9.5	0.0
81歳以上-一人暮らし	56	58.9	23.2	21.4	23.2	21.4	42.9	7.1	3.6	10.7	0.0
81歳以上-高齢者のみ世帯	49	49.0	32.7	30.6	30.6	18.4	14.3	30.6	6.1	8.2	2.0
81歳以上-高齢者以外と同居世帯	86	74.4	20.9	20.9	16.3	20.9	5.8	10.5	12.8	4.7	1.2

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

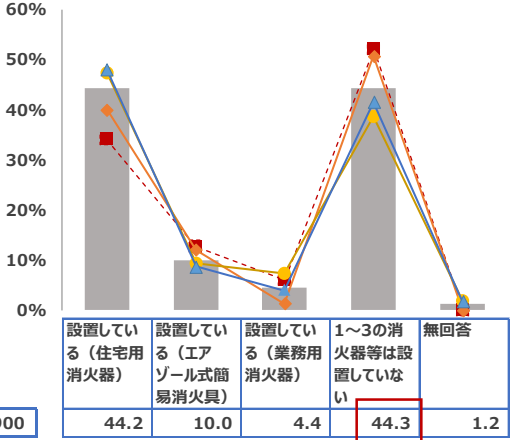
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

自宅に設置している消火器等

Point

- 消火器等は設置していないと回答したのは全体の44.3%。
- 65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯では消火器等は設置していないが56.0%と全体より10ポイント以上高い。

問46.ご自宅に以下のような消火器等はありますか。以下のイラストをご覧ください、設置しているものをお選びください。(あてはまるものすべて○)



全体	900
----	-----

年齢	65歳～70歳	150
	71歳～75歳	150
	76歳～80歳	150
	81歳以上	450

世帯構成	一人暮らし	300
	高齢者のみ世帯	300
	高齢者以外と同居世帯	300

年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	50
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	50
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	50
	71歳～75歳-一人暮らし	50
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	50
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	50
	76歳～80歳-一人暮らし	50
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	50
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	50
	81歳以上-一人暮らし	150
	81歳以上-高齢者のみ世帯	150
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	150

34.0	12.7	6.0	52.0	0.0
40.0	12.0	1.3	50.7	0.0
47.3	9.3	7.3	38.7	2.0
48.0	8.7	4.0	41.6	1.8
40.3	7.7	5.0	48.7	1.7
50.0	10.0	4.3	38.7	1.3
42.3	12.3	4.0	45.7	0.7
34.0	6.0	10.0	52.0	0.0
40.0	16.0	4.0	48.0	0.0
28.0	16.0	4.0	56.0	0.0
42.0	8.0	0.0	54.0	0.0
38.0	16.0	0.0	48.0	0.0
40.0	12.0	4.0	50.0	0.0
42.0	12.0	4.0	44.0	4.0
58.0	2.0	6.0	38.0	0.0
42.0	14.0	12.0	34.0	2.0
41.3	6.7	5.3	47.3	2.0
54.7	8.7	5.3	32.7	2.7
48.0	10.7	1.3	44.7	0.7

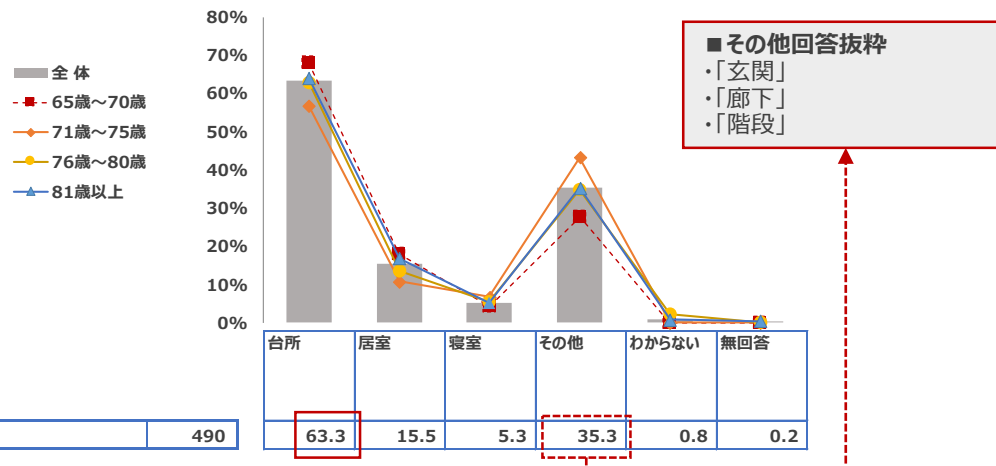
※全体結果で降順ソート

 : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

Point

- 「台所」と回答したのは全体の63.3%。
- 「その他」の回答には「玄関」、「廊下」、「階段」などが多かった。

問47.消火器具をどこに設置していますか。(あてはまるものすべて○)



		台所	居室	寝室	その他	わからない	無回答	
全体		490	63.3	15.5	5.3	35.3	0.8	0.2
年齢	65歳～70歳	72	68.1	18.1	4.2	27.8	0.0	0.0
	71歳～75歳	74	56.8	10.8	6.8	43.2	0.0	0.0
	76歳～80歳	89	62.9	13.5	5.6	34.8	2.2	0.0
	81歳以上	255	63.9	16.9	5.1	35.3	0.8	0.4
世帯構成	一人暮らし	149	50.3	12.1	4.7	45.0	1.3	0.0
	高齢者のみ世帯	180	70.0	18.9	6.1	30.6	0.0	0.6
	高齢者以外と同居世帯	161	67.7	14.9	5.0	31.7	1.2	0.0
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	24	54.2	12.5	0.0	37.5	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	26	80.8	19.2	11.5	23.1	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	22	68.2	22.7	0.0	22.7	0.0	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	23	47.8	0.0	4.3	69.6	0.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	26	57.7	19.2	7.7	26.9	0.0	0.0
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	25	64.0	12.0	8.0	36.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	26	53.8	15.4	3.8	38.5	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	31	64.5	12.9	6.5	38.7	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	32	68.8	12.5	6.3	28.1	6.3	0.0
	81歳以上-一人暮らし	76	48.7	14.5	6.6	42.1	2.6	0.0
	81歳以上-高齢者のみ世帯	97	72.2	20.6	4.1	30.9	0.0	1.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	82	68.3	14.6	4.9	34.1	0.0	0.0

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

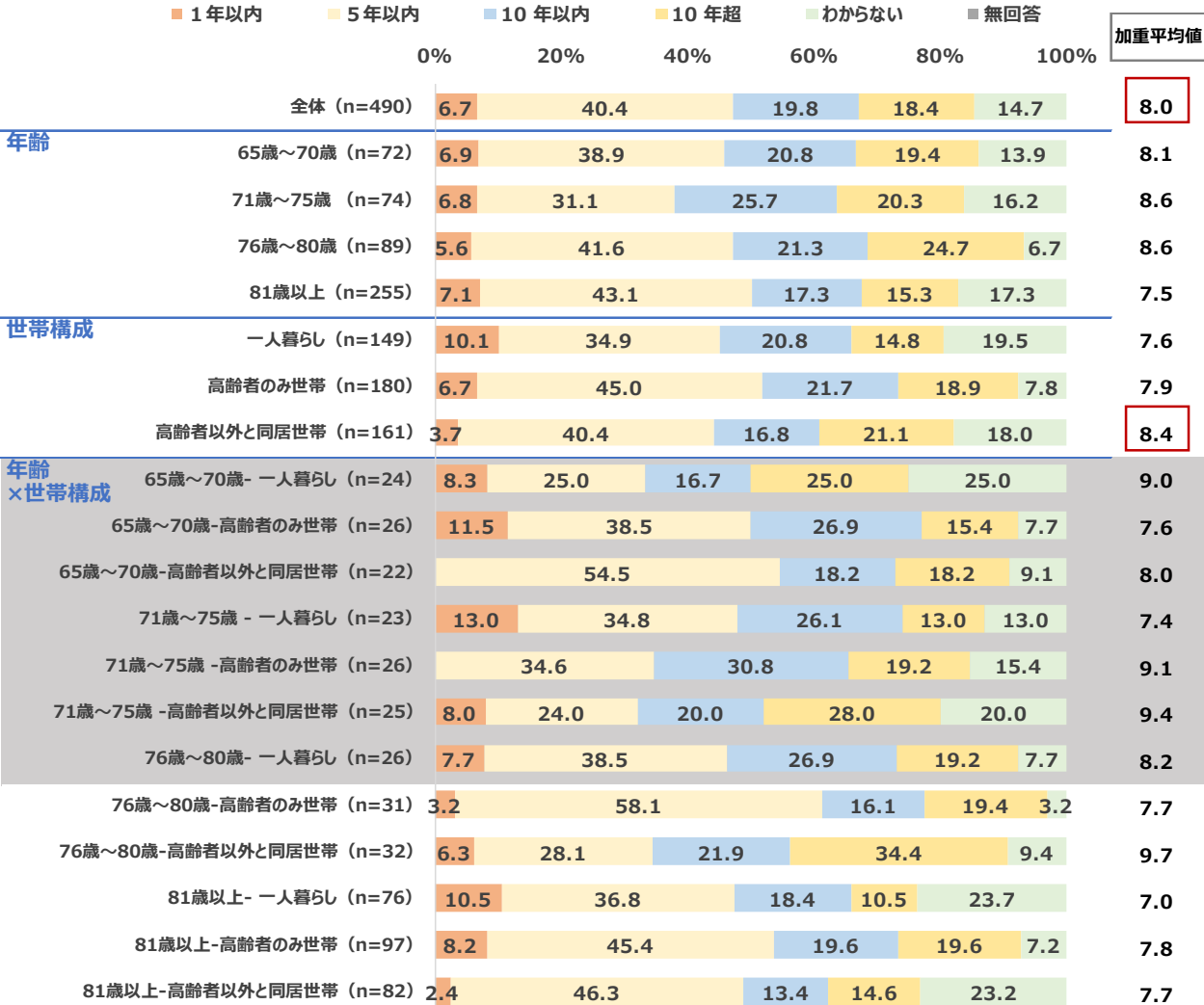
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

自宅で最も古い消火器具の設置後の経過年数

Point

- 経過年数の平均は全体では8.0年。
- 高齢者以外と同居世帯は、経過年数が8.4年と長い。

問48.あなたの自宅にある最も古い消火器具は設置してからどれくらい経っていますか。(〇はひとつ)



【加重平均値算出のための階級値設定】
 1年以内 : 1.0
 5年以内 : 5.0
 10年以内 : 10.0
 10年超 : 15.0
 わからない : -

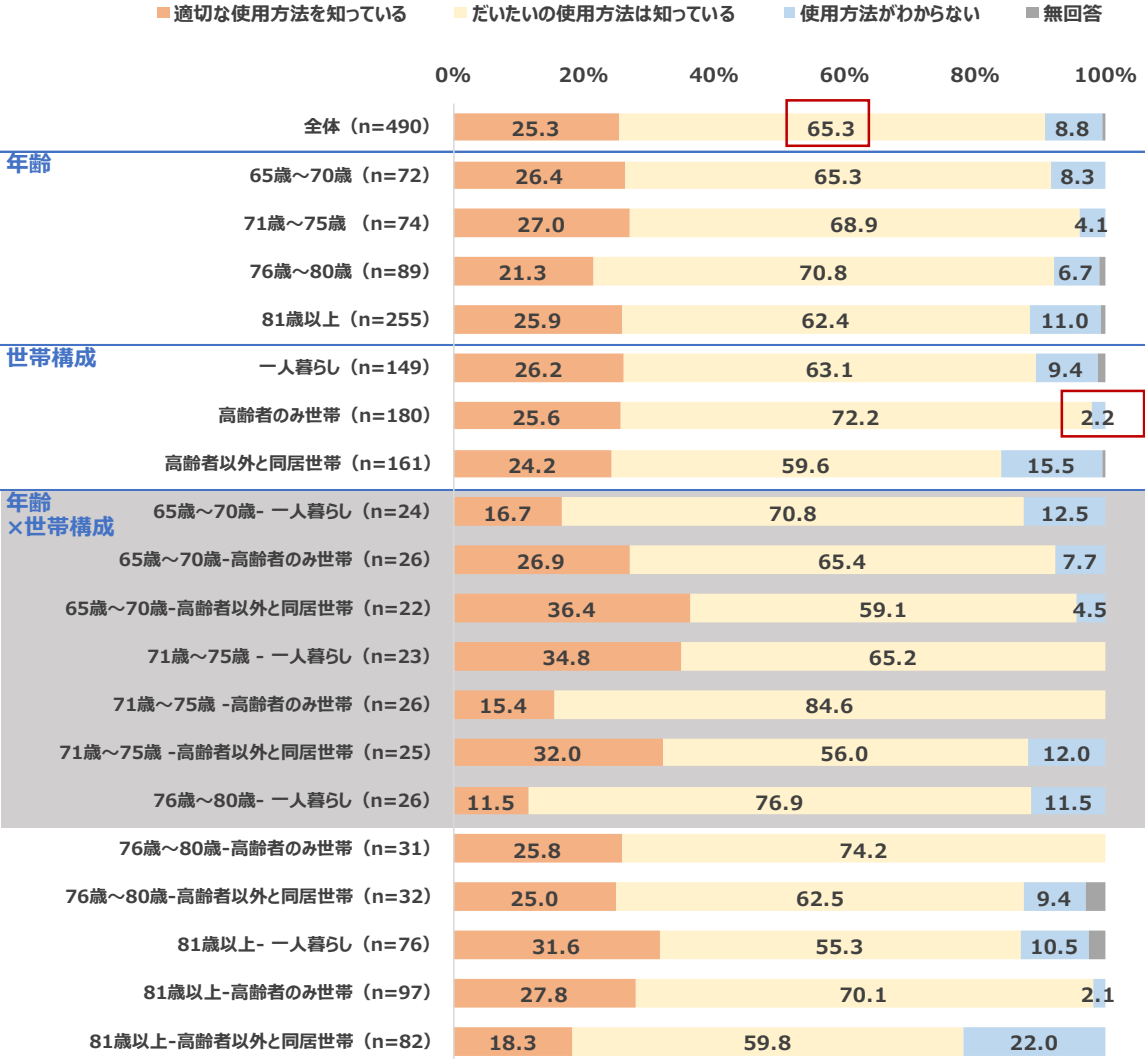
※n=30未満は参考値として記載

消火器具の使用方法の認知

Point

- 「だいたいの使用方法は知っている」が全体の6割超。「適切な使用方法を知っている」は全体の約1/4。
- 高齢者のみ世帯では「使用方法がわからない」と回答したのはわずか2.2%であった。

問49.消火器具の使用方法是ご存知ですか。(〇はひとつ)



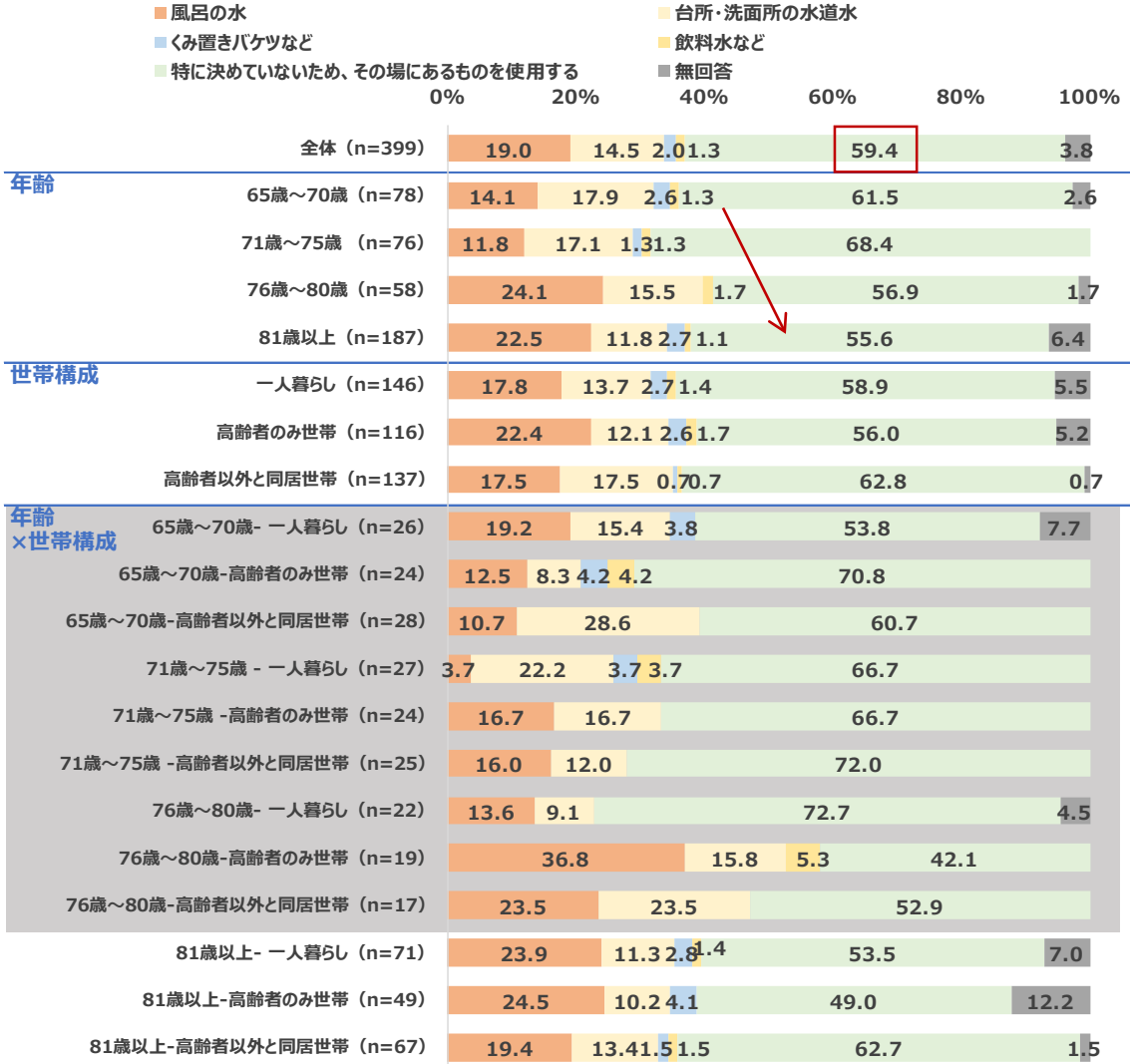
※n=30未満は参考値として記載

自宅で火災が起きた際の初期消火の方法

Point

- 「特に決めていないため、その場にあるものを使用する」が全体の6割。
- 年齢が上がるにつれて「特に決めていないため、その場にあるものを使用する」は減少する傾向が見られる。

問50.ご自宅で火災が起きた際、初期消火の方法は決めていますか。決めている場合は、初期消火の方法をお選びください。(〇はひとつ)



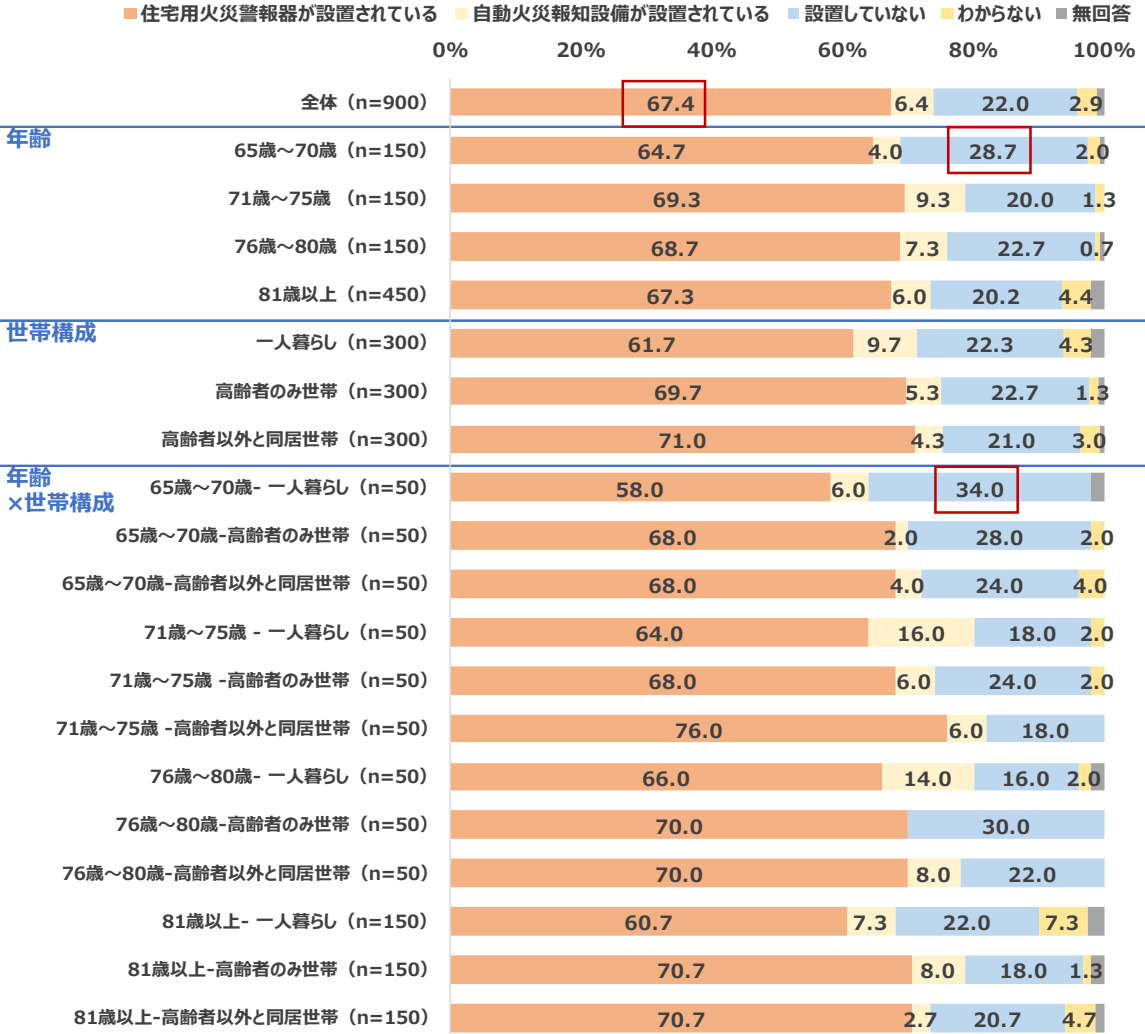
※n=30未満は参考値として記載

住宅用火災警報器設置状況

Point

- 「住宅用火災警報器が設置されている」と回答したのが全体の約7割。
- 65歳～70歳では火災警報機も自動火災報知設備も設置していない割合が高く、65歳～70歳- 一人暮らしでは34%にのぼる。

問51.ご自宅に住宅用火災警報器はありますか。以下の写真・説明文をご覧ください、お答えください。(○はひとつ)

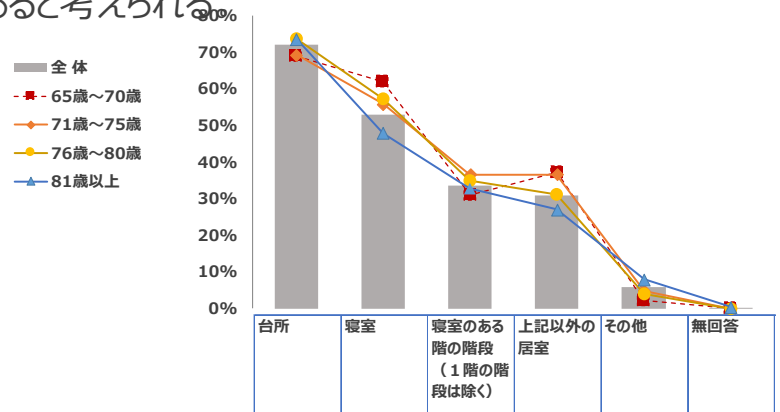


住宅用火災警報器の設置場所

Point

- 台所が72.2%で最多回答。以下、寝室（53.0%）、寝室のある階の階段（1階の階段は除く）（33.4%）がつづく。
- 一人暮らし世帯では「寝室のある階の階段」の割合が全体より10ポイント以上低い、これは一人暮らし世帯のマンション・アパートへの居住率の高さによるものと考えられる。

問52.住宅用火災警報器はどこに設置されていますか。（あてはまるものすべて○）



全体		607	72.2	53.0	33.4	31.0	5.8	0.2
年齢	65歳~70歳	97	69.1	61.9	30.9	37.1	2.1	0.0
	71歳~75歳	104	69.2	55.8	36.5	36.5	4.8	0.0
	76歳~80歳	103	73.8	57.3	35.0	31.1	3.9	0.0
	81歳以上	303	73.6	47.9	32.7	27.1	7.9	0.3
世帯構成	一人暮らし	185	69.7	53.0	19.5	34.6	7.6	0.5
	高齢者のみ世帯	209	77.0	51.2	38.3	28.2	3.3	0.0
	高齢者以外と同居世帯	213	69.5	54.9	40.8	30.5	6.6	0.0
年齢×世帯構成	65歳~70歳-一人暮らし	29	65.5	58.6	24.1	31.0	0.0	0.0
	65歳~70歳-高齢者のみ世帯	34	76.5	58.8	44.1	41.2	2.9	0.0
	65歳~70歳-高齢者以外と同居世帯	34	64.7	67.6	23.5	38.2	2.9	0.0
	71歳~75歳-一人暮らし	32	78.1	62.5	15.6	46.9	6.3	0.0
	71歳~75歳-高齢者のみ世帯	34	58.8	50.0	47.1	26.5	0.0	0.0
	71歳~75歳-高齢者以外と同居世帯	38	71.1	55.3	44.7	36.8	7.9	0.0
	76歳~80歳-一人暮らし	33	69.7	51.5	30.3	33.3	6.1	0.0
	76歳~80歳-高齢者のみ世帯	35	82.9	57.1	37.1	20.0	5.7	0.0
	76歳~80歳-高齢者以外と同居世帯	35	68.6	62.9	37.1	40.0	0.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	91	68.1	48.4	15.4	31.9	11.0	1.1
	81歳以上-高齢者のみ世帯	106	81.1	47.2	34.0	27.4	3.8	0.0
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	106	70.8	48.1	46.2	22.6	9.4	0.0

※全体結果で降順ソート
 ※n=30未満は参考値として記載

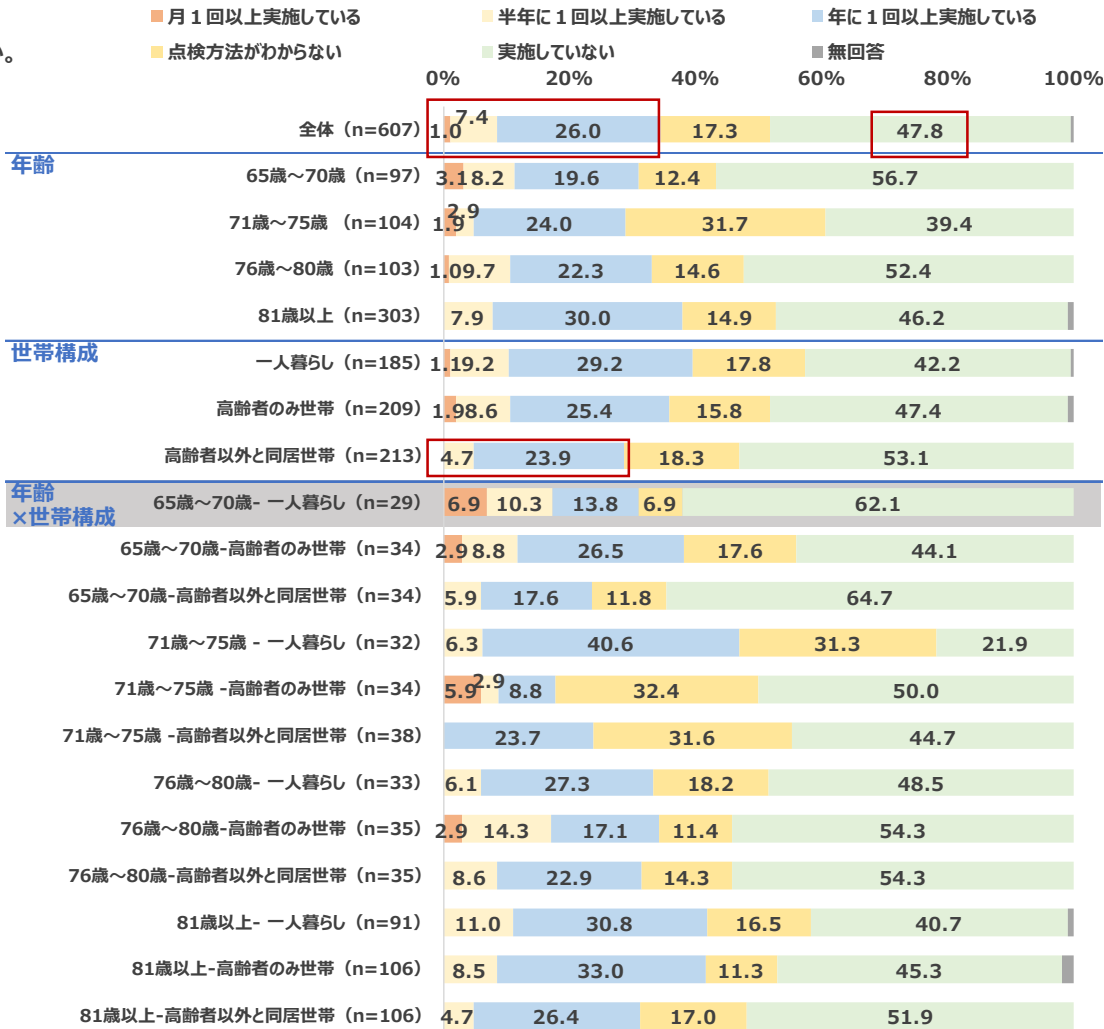
：全体傾向よりも10ポイント以上高い ：全体傾向よりも5ポイント以上高い ：全体傾向よりも10ポイント以上低い

住宅用火災警報器の点検頻度

Point

- 全体の5割弱は火災警報器の点検を実施していない。
- 頻度を問わず点検を実施している割合は全体の1/3程度だが、高齢者以外と同居世帯は点検を実施している割合が少ない。

問53.住宅用火災警報器の点検はどれくらいの頻度で実施していますか。
(〇はひとつ)



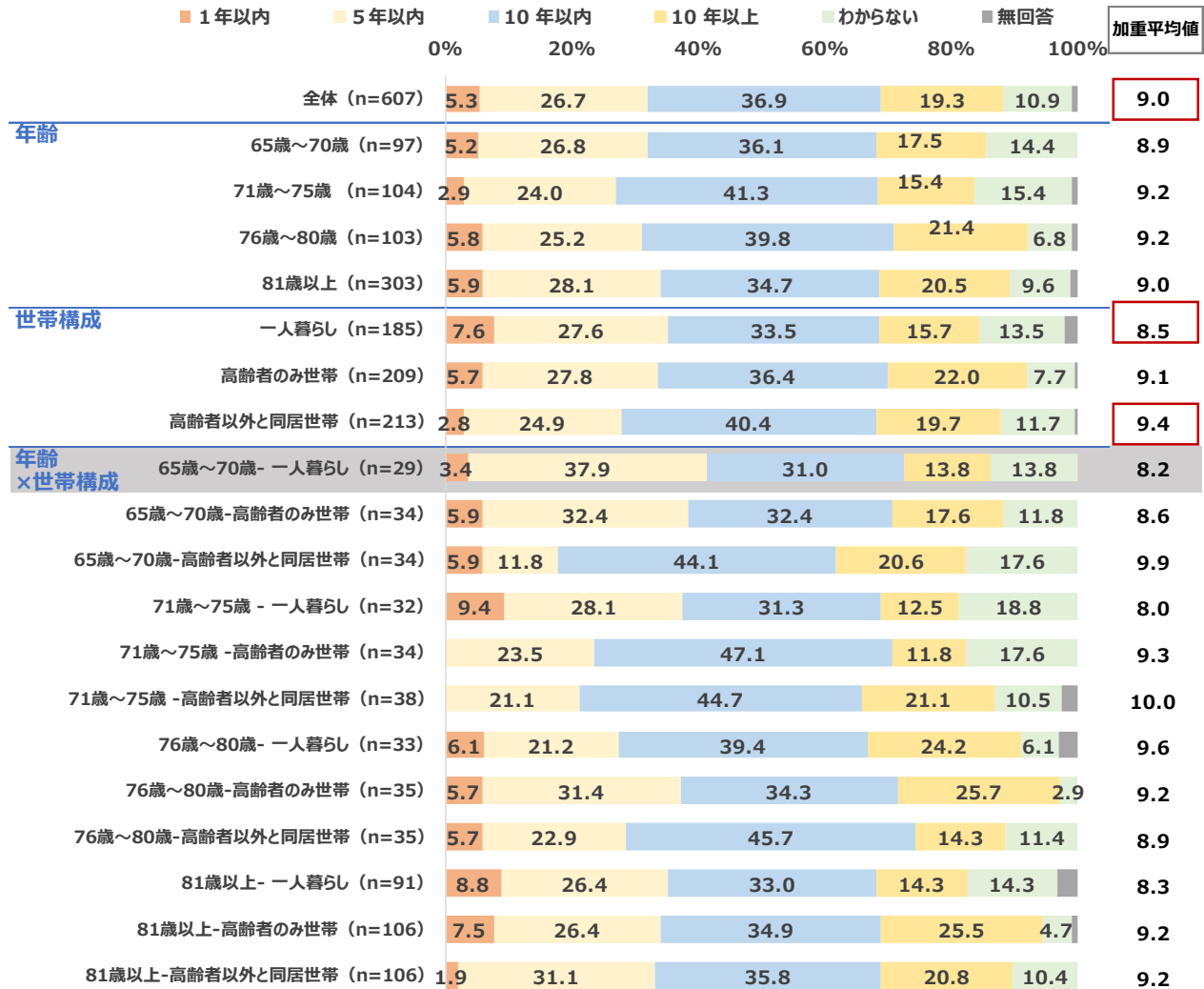
※n=30未満は参考値として記載

住宅用火災警報器設置からの経過年数

Point

- 住宅用火災警報器設置からの年数は、全体では平均9.0年。
- 世帯構成別でみると、一人暮らし世帯は平均年数が8.5年と短く、高齢者以外と同居世帯は9.4年と長い。

問54.ご自宅の住宅用火災警報器について、設置してからどれくらい経っていますか。(〇はひとつ)



【加重平均値算出のための階級値設定】
 1年以内 : 1.0
 5年以内 : 5.0
 10年以内 : 10.0
 10年以上 : 15.0
 わからない : -

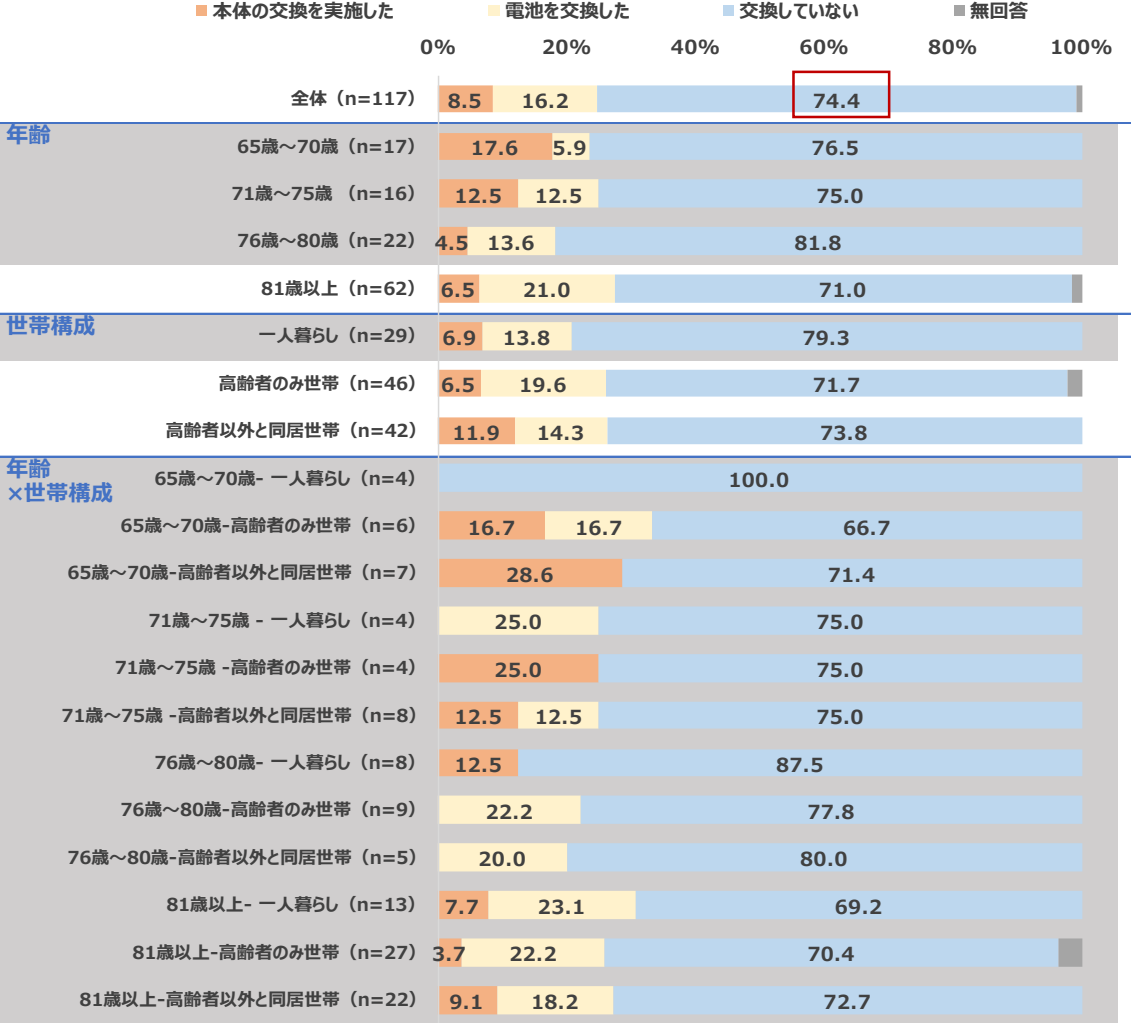
※n=30未満は参考値として記載

住宅用火災警報器の交換状況

Point

- 交換していない方が全体の74.4%と多数派であった。

問55.住宅用火災警報器の交換は実施していますか。(〇はひとつ)



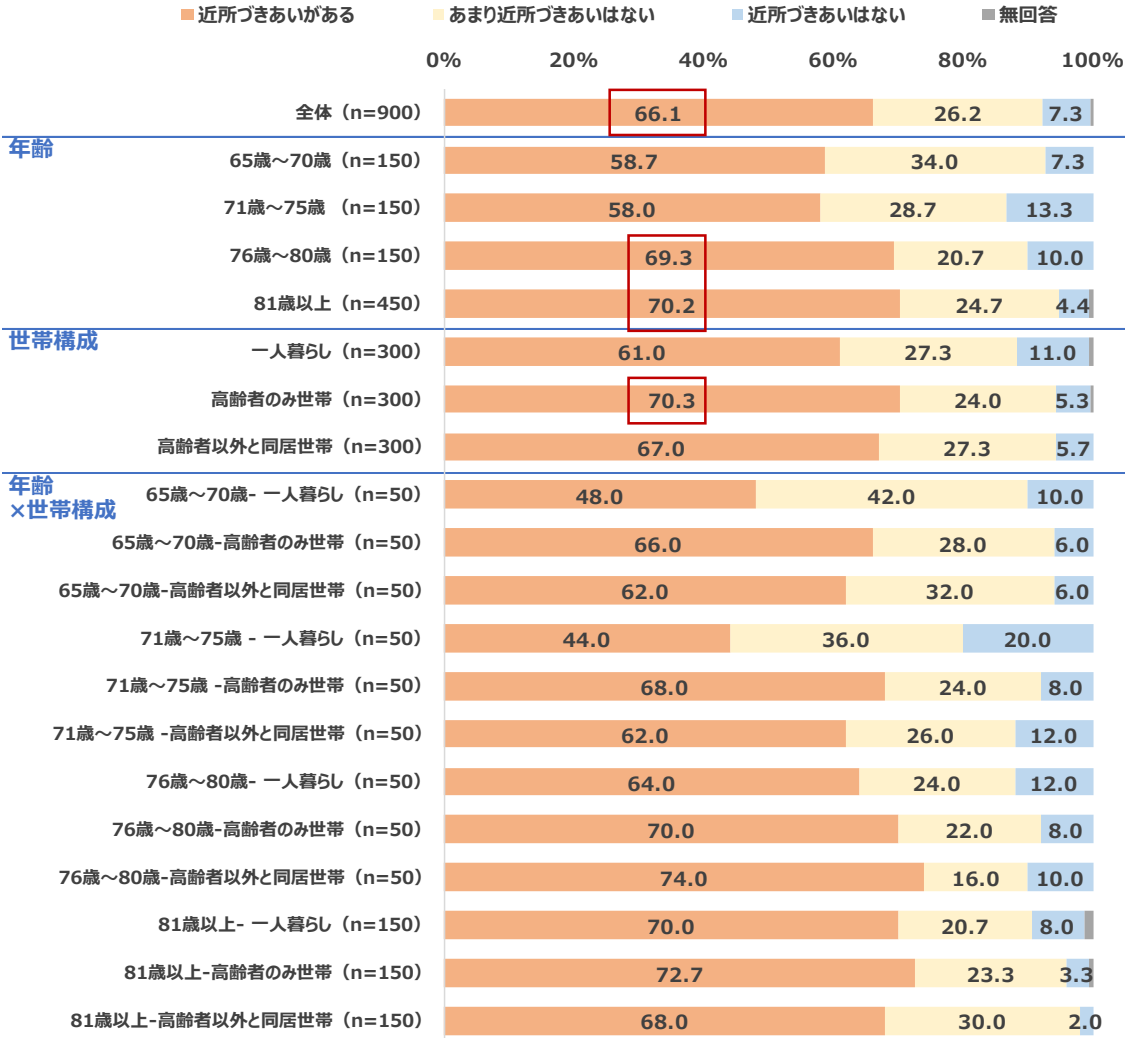
※n=30未満は参考値として記載

災害時に協力できるような日常的な近所づきあい

Point

- 「近所づきあいがある」が全体の66.1%と半数以上。
- 年齢別で見ると76歳以上、世帯別で見ると高齢者のみ世帯で近所づきあいがある割合が高かった。

問56. 災害時に協力できるような日常的な近所づきあいはありますか。(〇はひとつ)

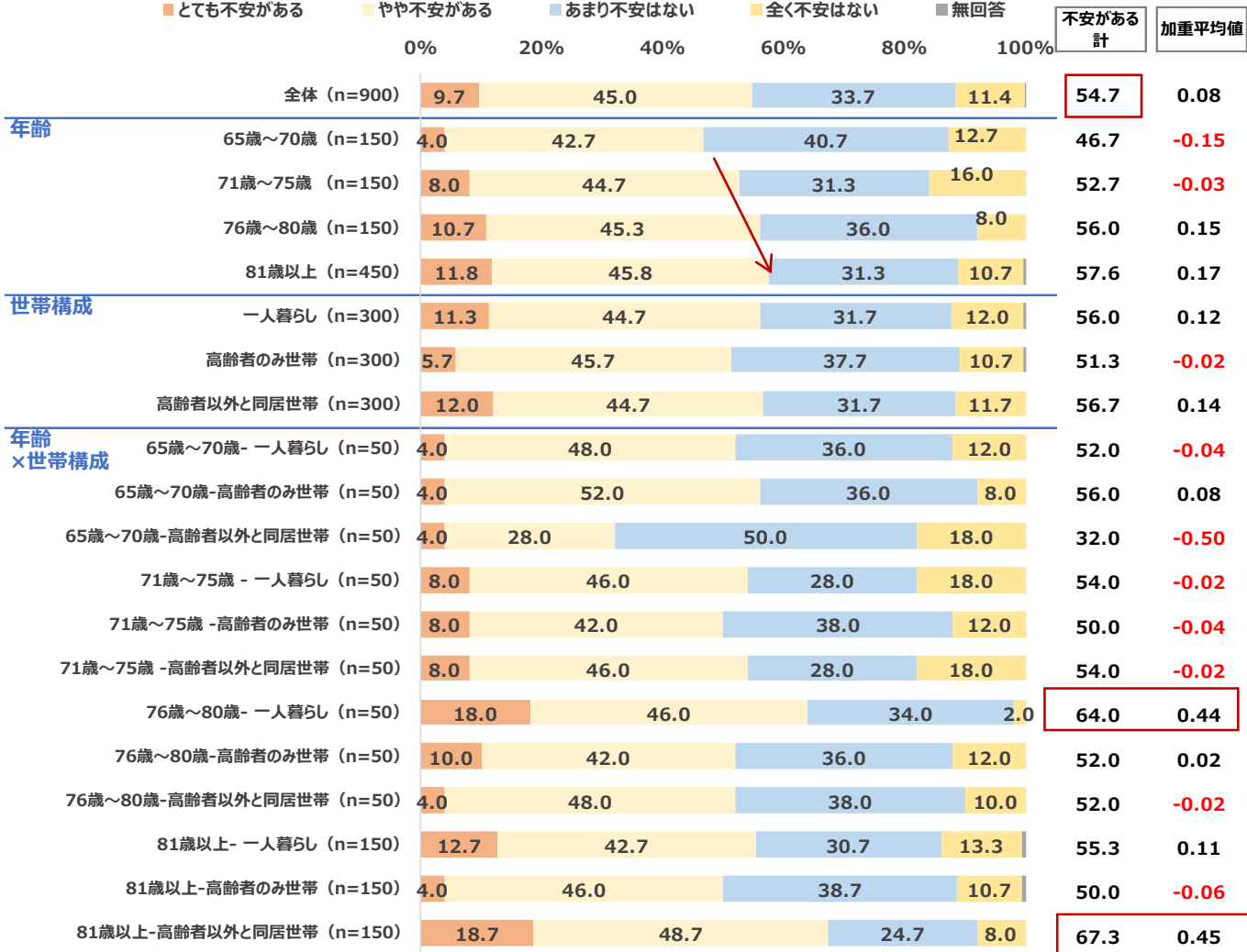


住宅火災から身を守る上での不安

Point

- 不安がある 計が54.7%で、全体で見ると不安がある方がやや多かった。
- 年齢が上がるにつれ、不安がある 計は増加する。
- 不安がある 計、加重平均値ともに最も高い（不安を感じている）のは81歳以上-高齢者以外と同居世帯、次に高いのは76歳～80歳-一人暮らし世帯であった。

問57.住宅火災から身を守る上で不安を感じていますか。
(〇はひとつ)



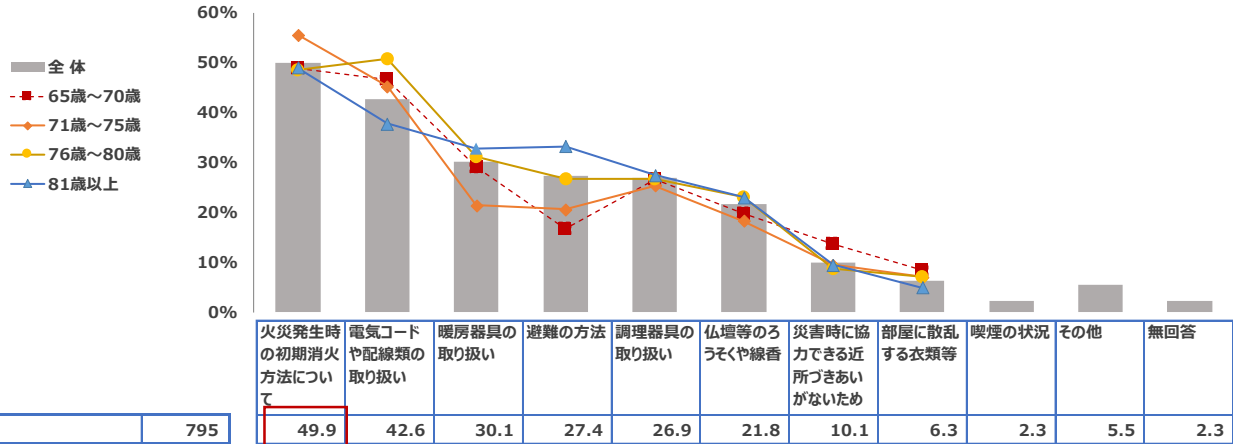
【加重平均値算出のための階級値設定】
 とて不安がある : 2
 やや不安がある : 1
 あまり不安はない : -1
 全く不安はない : -2

住宅火災から身を守る上で不安な事項

Point

- 住宅火災から身を守る上で不安な事項は、「火災発生時の初期消火方法について」が49.9%で最多回答。
- 「71歳～75歳 -高齢者のみ世帯」では「火災発生時の初期消火方法について」が79.5%と、特に高かった。

問58.住宅火災から身を守る上で不安な事項を以下から選びください。(あてはまるものすべて○)



世帯構成		全体	65歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳以上	火災発生時の初期消火方法について	電気コードや配線類の取り扱い	暖房器具の取り扱い	避難の方法	調理器具の取り扱い	仏壇等のろうそくや線香	災害時に協力できる近所づきあいがいないため	部屋に散乱する衣類等	喫煙の状況	その他	無回答
全体		795					49.9	42.6	30.1	27.4	26.9	21.8	10.1	6.3	2.3	5.5	2.3
年齢	65歳～70歳	131	48.9	46.6	29.0	16.8	26.7	19.8	13.7	8.4	0.0	1.5	1.5				
	71歳～75歳	126	55.6	45.2	21.4	20.6	25.4	18.3	9.5	7.1	4.8	7.9	2.4				
	76歳～80歳	138	48.6	50.7	31.2	26.8	26.8	23.2	8.7	7.2	2.9	5.8	2.9				
	81歳以上	400	49.0	37.8	32.8	33.3	27.5	23.0	9.5	5.0	2.0	6.0	2.3				
世帯構成	一人暮らし	263	42.2	36.5	24.0	30.0	27.0	24.7	14.1	9.1	1.1	7.2	4.2				
	高齢者のみ世帯	267	56.9	46.8	33.3	22.5	27.3	16.1	11.2	3.7	3.0	4.5	1.9				
	高齢者以外と同居世帯	265	50.6	44.5	32.8	29.8	26.4	24.5	4.9	6.0	2.6	4.9	0.8				
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	44	47.7	50.0	25.0	20.5	29.5	27.3	18.2	11.4	0.0	2.3	2.3				
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	46	47.8	47.8	32.6	15.2	28.3	15.2	13.0	0.0	0.0	2.2	2.2				
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	41	51.2	41.5	29.3	14.6	22.0	17.1	9.8	14.6	0.0	0.0	0.0				
	71歳～75歳-一人暮らし	41	48.8	29.3	14.6	22.0	26.8	19.5	17.1	14.6	2.4	9.8	2.4				
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	44	79.5	52.3	18.2	22.7	20.5	15.9	9.1	6.8	4.5	2.3	2.3				
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	41	36.6	53.7	31.7	17.1	29.3	19.5	2.4	0.0	7.3	12.2	2.4				
	76歳～80歳-一人暮らし	49	42.9	51.0	30.6	24.5	28.6	30.6	18.4	10.2	0.0	8.2	6.1				
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	44	59.1	52.3	38.6	29.5	31.8	20.5	6.8	6.8	6.8	2.3	2.3				
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	45	44.4	48.9	24.4	26.7	20.0	17.8	0.0	4.4	2.2	6.7	0.0				
	81歳以上-一人暮らし	129	38.0	28.7	24.0	38.0	25.6	23.3	10.1	6.2	1.6	7.8	4.7				
	81歳以上-高齢者のみ世帯	133	51.9	42.9	36.8	22.6	27.8	15.0	12.8	3.0	2.3	6.8	1.5				
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	138	56.5	41.3	37.0	39.1	29.0	30.4	5.8	5.8	2.2	3.6	0.7				

※全体結果で降順ソート

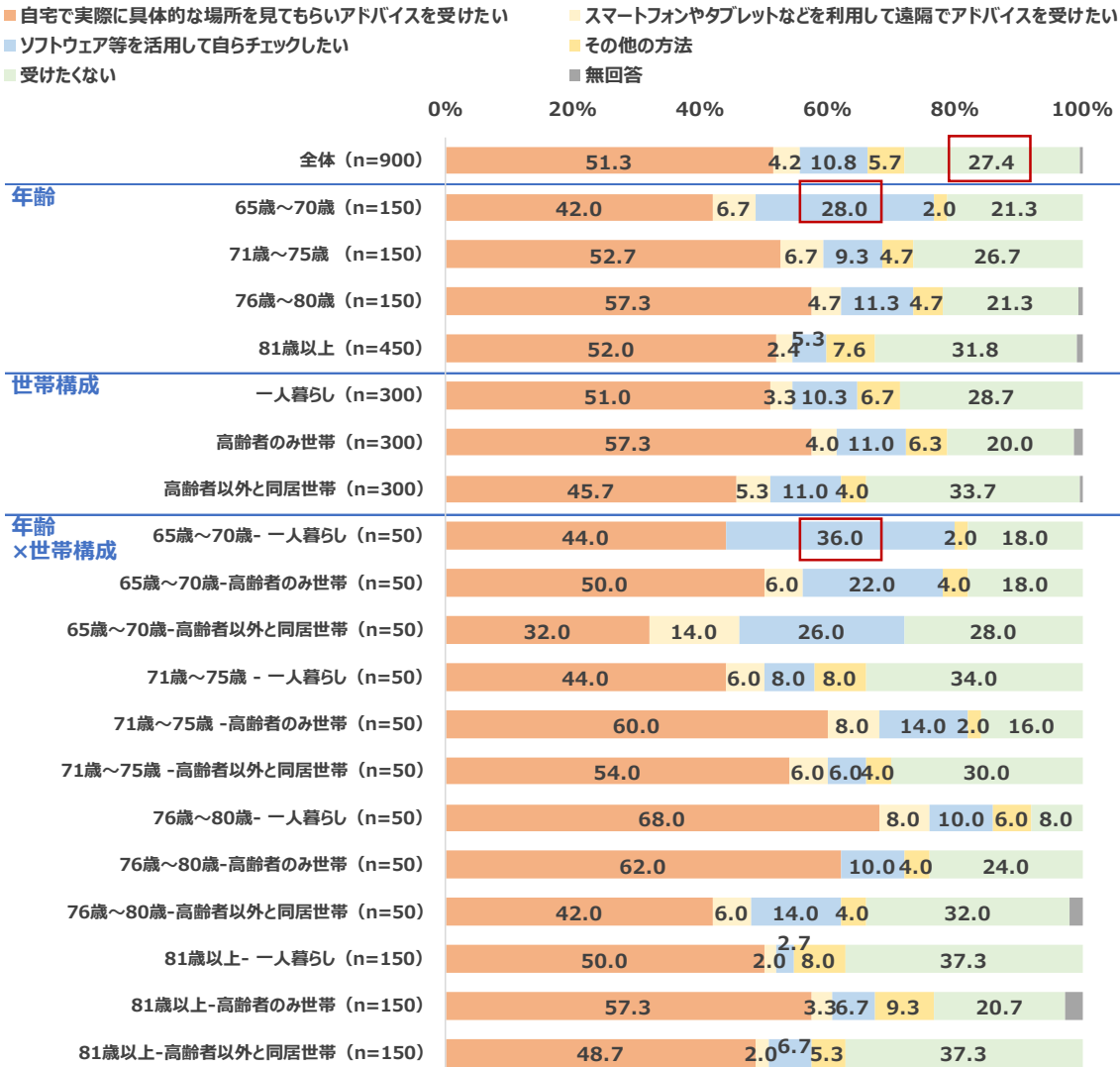
黄色 : 全体傾向よりも10ポイント以上高い 黄緑 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い 青緑 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

防火のアドバイスや診断を受けたい方法

Point

- 「自宅で実際に具体的な場所を見てもらいアドバイスを受けたい」が最も多く約半数。反面、27.4%の方が受けたくないと回答。
- 「ソフトウェア等を活用して自らチェックしたい」は65歳～70歳に高く、特に65歳～70歳- 一人暮らし世帯で高い。

問59. もしあなたが防火についてのアドバイスや危険箇所の診断などを受けるとしたら、どのような方法で受けたいですか。
(〇はひとつ)

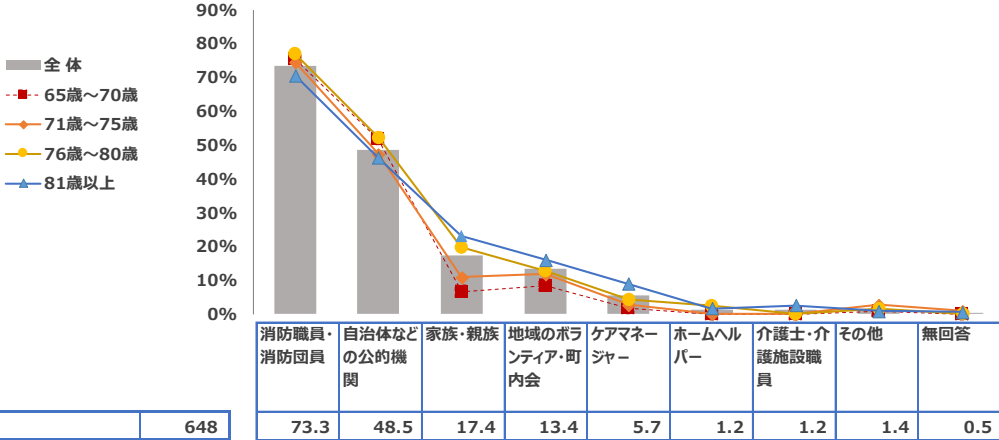


防災のアドバイスや診断を受けたい人

Point

- 消防職員・消防団員が73.3%で最多回答。自治体などの公的機関（48.5%）とともに、公的機関・専門的な知識を持った機関からアドバイスが求められていることがわかる。
- 65歳～70歳では家族・親族が6.8%と低いが、反対に81歳以上では23.1%と高い。

問60. 上記のようなアドバイスや診断は、誰から受けたいと思いますか。(あてはまるものすべて○)



全体		648	73.3	48.5	17.4	13.4	5.7	1.2	1.2	1.4	0.5
年齢	65歳～70歳	118	75.4	51.7	6.8	8.5	1.7	0.0	0.0	0.8	0.0
	71歳～75歳	110	74.5	47.3	10.9	11.8	2.7	0.0	0.0	2.7	0.9
	76歳～80歳	117	76.9	52.1	19.7	12.8	4.3	2.6	0.0	1.7	0.0
	81歳以上	303	70.6	46.2	23.1	16.2	8.9	1.7	2.6	1.0	0.7
世帯構成	一人暮らし	214	71.0	48.6	12.6	16.4	7.0	1.9	1.4	2.8	0.5
	高齢者のみ世帯	236	80.9	49.6	14.8	13.1	3.8	0.8	0.8	0.4	0.4
	高齢者以外と同居世帯	198	66.7	47.0	25.8	10.6	6.6	1.0	1.5	1.0	0.5
年齢×世帯構成	65歳～70歳-一人暮らし	41	70.7	56.1	2.4	9.8	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	41	82.9	36.6	12.2	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	36	72.2	63.9	5.6	8.3	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	71歳～75歳-一人暮らし	33	75.8	45.5	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0
	71歳～75歳-高齢者のみ世帯	42	76.2	54.8	9.5	14.3	4.8	0.0	0.0	0.0	2.4
	71歳～75歳-高齢者以外と同居世帯	35	71.4	40.0	14.3	2.9	2.9	0.0	0.0	2.9	0.0
	76歳～80歳-一人暮らし	46	69.6	54.3	15.2	17.4	8.7	4.3	0.0	2.2	0.0
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	38	86.8	57.9	10.5	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	33	75.8	42.4	36.4	6.1	3.0	3.0	0.0	3.0	0.0
	81歳以上-一人暮らし	94	70.2	43.6	17.0	18.1	10.6	2.1	3.2	2.1	1.1
	81歳以上-高齢者のみ世帯	115	80.0	49.6	19.1	14.8	6.1	1.7	1.7	0.9	0.0
81歳以上-高齢者以外と同居世帯	94	59.6	44.7	34.0	16.0	10.6	1.1	3.2	0.0	1.1	

※全体結果で降順ソート

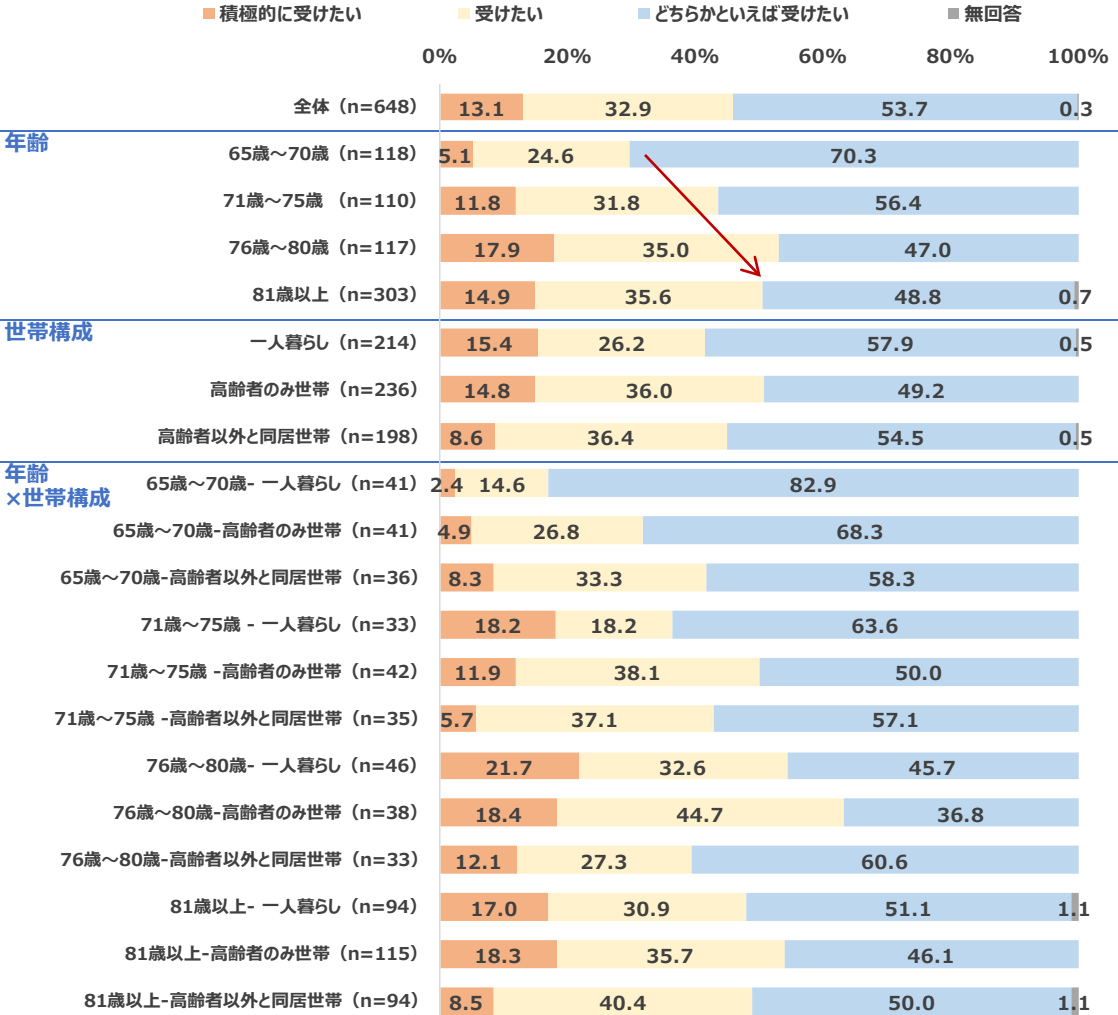
■ : 全体傾向よりも10ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも5ポイント以上高い ■ : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

防災のアドバイスや診断の受診意向

Point

- どちらかといえば受けたいが53.7%。以下 受けたい（32.9%）、積極的に受けたい（13.1%）の順。
- 年齢が上がるにつれ、「どちらかといえば受けたい」が減少し、診断受診意向が上昇する傾向が見てとれる。

問61.上記のようなアドバイスや診断をどのくらい受けたいと思いますか。(〇はひとつ)

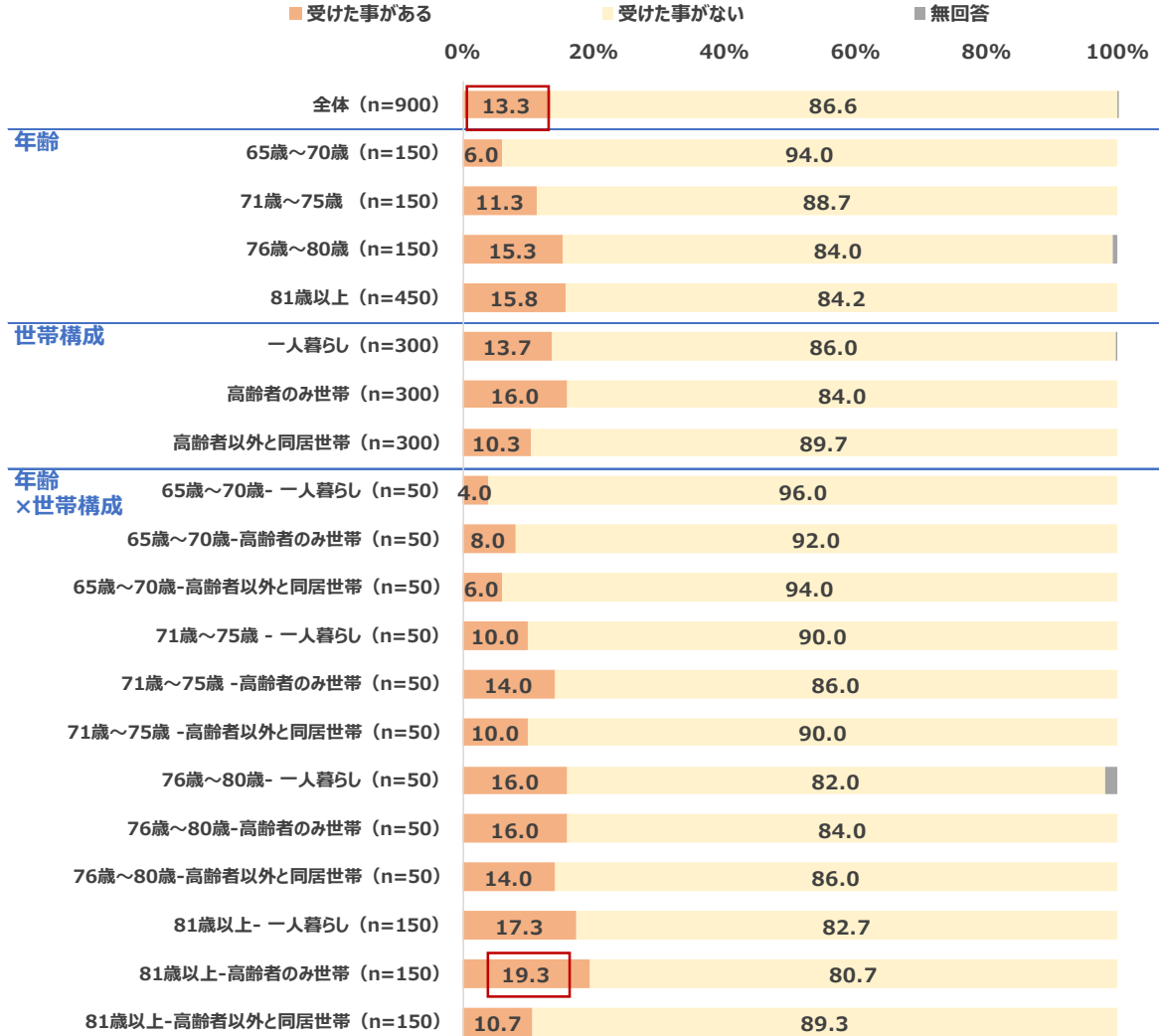


住宅防火診断を受けた経験

Point

- 受けた事がある方は全体の13.3%。
- 81歳以上-高齢者のみ世帯が受けた事がある割合ではもっとも高い。

問62. あなたは消防機関が行う住宅防火診断を受けたことがありますか。(〇はひとつ)

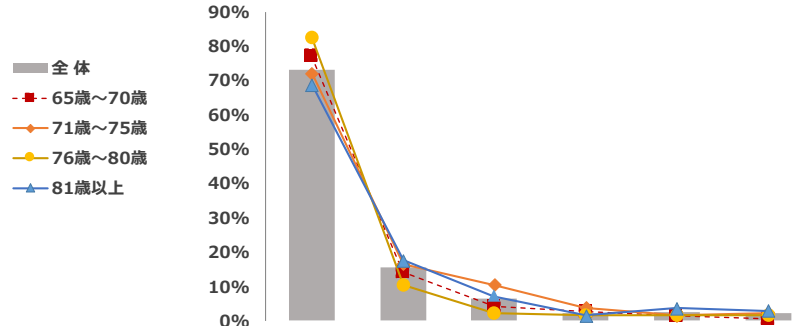


消防機関が行う住宅防火診断を受けた事がない理由

Point

- 受けた事がない理由としては、「実施しているのを知らなかった」が全体の73.2%と大半を占めている。
- 中でも、65歳～70歳- 一人暮らし世帯では83.3%と特に高い。

問63.先ほどの質問で、消防機関が行う住宅防火診断を受けた事がないとお答えいただきましたが、受けた事がない理由はなぜですか。(あてはまるものすべて○)



		全体	779	実施しているのを知らなかった	いつ行っているかわからない	外部の者を入れたくない	時間帯が合わない	その他	無回答
年齢	全体	779	73.2	15.7	6.4	2.2	2.6	2.2	
	65歳～70歳	141	77.3	14.2	4.3	2.8	1.4	0.7	
	71歳～75歳	133	72.2	16.5	10.5	3.8	1.5	2.3	
	76歳～80歳	126	82.5	10.3	2.4	1.6	1.6	1.6	
	81歳以上	379	68.9	17.7	7.1	1.6	3.7	2.9	
世帯構成	一人暮らし	258	69.4	15.9	7.0	3.9	5.0	2.3	
	高齢者のみ世帯	252	77.0	15.9	4.0	1.2	1.6	1.6	
	高齢者以外と同居世帯	269	73.2	15.2	8.2	1.5	1.1	2.6	
年齢×世帯構成	65歳～70歳- 一人暮らし	48	83.3	12.5	2.1	2.1	2.1	0.0	
	65歳～70歳-高齢者のみ世帯	46	71.7	19.6	4.3	2.2	2.2	0.0	
	65歳～70歳-高齢者以外と同居世帯	47	76.6	10.6	6.4	4.3	0.0	2.1	
	71歳～75歳 - 一人暮らし	45	66.7	15.6	20.0	6.7	4.4	2.2	
	71歳～75歳 -高齢者のみ世帯	43	83.7	14.0	0.0	2.3	0.0	0.0	
	71歳～75歳 -高齢者以外と同居世帯	45	66.7	20.0	11.1	2.2	0.0	4.4	
	76歳～80歳- 一人暮らし	41	75.6	9.8	2.4	4.9	4.9	2.4	
	76歳～80歳-高齢者のみ世帯	42	88.1	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
	76歳～80歳-高齢者以外と同居世帯	43	83.7	9.3	4.7	0.0	0.0	2.3	
	81歳以上- 一人暮らし	124	62.9	19.4	5.6	3.2	6.5	3.2	
	81歳以上-高齢者のみ世帯	121	72.7	16.5	6.6	0.8	2.5	3.3	
	81歳以上-高齢者以外と同居世帯	134	70.9	17.2	9.0	0.7	2.2	2.2	

※全体結果で降順ソート

: 全体傾向よりも10ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも5ポイント以上高い
 : 全体傾向よりも10ポイント以上低い

住宅火災予防について消防機関や自治体に求めること

Point

- 記載内容を以下に抜粋した。
- 定期的な見回りや点検、火災対策への広報といった要望が挙がった。

問64.その他、具体的に住宅火災予防について消防機関や自治体に求めることがあればご自由にご記入ください。（自由記載）

年齢	世帯構成	記載内容
65歳～70歳	一人暮らし	古い規格の製品などを適合品に交換する際の公的支援。
65歳～70歳	高齢者のみ世帯	エアゾール式簡易消火具を各家庭に置ける補助してほしい
65歳～70歳	高齢者以外と同居世帯	w e bで、疑似体験できるような、動画を作成してほしい。
65歳～70歳	高齢者以外と同居世帯	消火器の使用方法を、火災警報器設置確認の時に指導してほしい。
65歳～70歳	高齢者以外と同居世帯	古い時代に思われますが、“火の用心”の見回りが復活してほしい。
71歳～75歳	一人暮らし	地震により火災が発生した時の避難路、方法等。
71歳～75歳	高齢者のみ世帯	パンフレットを何枚でもいいから渡して下さい
71歳～75歳	高齢者のみ世帯	交番の方が定期的に巡回し、ポストに巡回報告書を入れてくれます。 自治体や消防署の方も巡回していただいて、広報活動注意を喚起していただきたいと希望しています。
71歳～75歳	高齢者のみ世帯	消防機関等で消火器や火災報知器の使用期限切れの対処方法や交換時期を指導してくれる機会があると嬉しいです。
71歳～75歳	高齢者のみ世帯	公民館等での講習
71歳～75歳	高齢者以外と同居世帯	1人暮らしや年寄りの家に声かけなどをしてほしい。
76歳～80歳	一人暮らし	具体的に個人住宅でどのような時は、どのようにとか？一般的に気をつけておくことなど。電気、ガスの普段の気をつけ方？
76歳～80歳	高齢者のみ世帯	家庭にあるもので簡単に消火できる方法を冊子等で教えてほしい。
76歳～80歳	高齢者のみ世帯	火災については、なんとなく安全だと思っていますが、コンセントや、タコ足配線などの安全性について、市報などで、ひんぱんに掲載してほしい。
76歳～80歳	高齢者以外と同居世帯	具体的に築〇年になったらこんな所を、電化製品は〇年位経たら、又2階から逃げる方法とか、避難ロープ購入等アドバイスがあったら嬉しいですな。 (パンフレット・チラシ・市報等で)
76歳～80歳	高齢者以外と同居世帯	器具の点検を無料でやってほしい。
81歳以上	一人暮らし	消防署職員が2名、約束の日時にやって来た事があるが、コンセントもない、トイレや、クローゼットの扉まで明けて、視察され驚いた。 余りプライバシーを、犯されたくはない。
81歳以上	高齢者のみ世帯	ガスの点検が年一回必ずあるように、5年～10年に一度でも公共機関で点検、指導をしていただけたらと思う
81歳以上	高齢者のみ世帯	高齢者の居住する、世帯には、定期的訪問して、対応してほしい。
81歳以上	高齢者のみ世帯	消防機関や自治体が住宅防火診断について積極的にPRして欲しい。
81歳以上	高齢者のみ世帯	戸別訪問を実施していただきたい。地域別日時予定表とか事前申込制でお願いしたい。
81歳以上	高齢者のみ世帯	消防機関や自治体は、もっと積極的に住宅火災予防について活動してほしいし、私たち高齢者にも、その活動振りをPRしてほしい。
81歳以上	高齢者以外と同居世帯	外宣車はゆっくりしたスピードで行なってほしい（大事な部分が通過後に多い）各個所に駐車した状況で宣伝してほしい。
81歳以上	高齢者以外と同居世帯	年寄でも分かる日本語で報告して頂きたい。（カタカナを使って、分かりにくい表現を行う人が多い）

まとめ

まとめ－火災のリスクがある事項について

		全体	年齢別	世帯構成別
調理用の加熱器具	使用状況	<ul style="list-style-type: none"> 毎日使用者が9割超 燃料はガスが約7割、電気が約3割 平均使用年数は8.8年 ガスこんろ使用者のうち安全装置がついている割合は8割超 	<ul style="list-style-type: none"> 76～80歳は調理用加熱器具の平均使用年数が全体より0.5年長く、10年以上使用率も3.5ポイント程度高い 	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし世帯は、ガスこんろの使用率が5ポイント以上高く、かつ安全装置がついていない割合が全体より5ポイント以上高い 高齢者以外と同居世帯は、電気の使用率が全体より5ポイント以上高い 高齢者のみ世帯は、安全装置のついたガスこんろの使用率が全体より5ポイント以上高い
	危険を感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> 「危険を感じたことがある」割合は約16% 「火元から離れて油等を加熱しすぎた」が10.9%と最多 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢が上がるにつれ「危険を感じたことはない」の割合が上昇する 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯は「危険を感じたことがある」割合が全体より5ポイント以上高い
暖房器具	使用状況	<ul style="list-style-type: none"> 毎日使用者が75.2% 燃料は石油が47.4%、電気が37.1% 最も使用している暖房器具の平均使用年数は8.9年 	<ul style="list-style-type: none"> 65歳～70歳は石油の割合が全体より3.4ポイント程度高い 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯は石油の使用率が全体より10ポイント以上高い 一人暮らし世帯は、石油の割合が全体より約15ポイント少なく、半数以上が電気燃料の暖房器具を使用
	危険を感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> 「危険を感じたことがある」割合は約9% 「消し忘れて外出した」が6.8%で最多 	<ul style="list-style-type: none"> 65歳～70歳は「消し忘れて外出した」割合が約5ポイント高い 	<ul style="list-style-type: none"> 世帯構成別では大きな差異はみられなかった
喫煙	使用状況	<ul style="list-style-type: none"> 本人もしくは同居家族が喫煙者の割合は全体の1割程度 喫煙場所はその他を除くと「居間」が最多 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢が上がるごとに喫煙率（本人もしくは同居家族）は減少 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯が最も喫煙率（本人もしくは同居家族）が高い
	危険を感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> 「危険を感じたことがある」割合は約23% 「消したつもりが完全に消火していなかった」と「絨毯等に火種が落下した」がそれぞれ10%程度 	<ul style="list-style-type: none"> ※サンプル数僅少のため記載なし 	<ul style="list-style-type: none"> ※サンプル数僅少のため記載なし
灯明	使用状況	<ul style="list-style-type: none"> 灯明を定期的（毎日～週1日）に使用している方は全体の約半数 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢が高いほど、灯明の平均使用日数、定期的な使用率ともになくなる傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者のみ世帯は灯明を使っていない割合が全体より5ポイント以上高く、毎日使用者も5ポイント以上少ない
	危険を感じたこと	<ul style="list-style-type: none"> 「危険を感じたことがある」割合は約10% 具体的な危険については、「ろうそくや線香が倒れた」が最も多く約10% 	<ul style="list-style-type: none"> 71歳～75歳は「危険を感じたことがない」が93.5%と全体より5ポイント以上高い 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯は具体的な危険として、「ろうそくや線香が倒れた」が全体より約5ポイント高い
コンセント	<ul style="list-style-type: none"> 「清掃していない」が全体の約半数 コンセントの危険な使用状況としては、「たこ足配線となっている箇所がある」が全体の半数と最も多い 	<ul style="list-style-type: none"> 65～75歳は「使用しないときはコンセントから抜いている」の割合が低いが、76歳以上は高い 	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし世帯は清掃をしている割合が全体と比べて5ポイント近く高い 	
電化製品	<ul style="list-style-type: none"> 電化製品を故障するまで使用している割合は全体の約80% 	<ul style="list-style-type: none"> 「細かな操作が難しくなった」「操作方法を忘れる事がよくある」「電源の消し忘れが多くなった」は年齢が上がるにつれ増加していき、特に76～80歳で大きく増加する 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯は、電化製品を故障するまで使用している割合が全体より5ポイント以上高い 	
居住の環境	<ul style="list-style-type: none"> 「生活用品が多い」が全体の61.3%と多い 	<ul style="list-style-type: none"> 「生活用品が多い」は年齢が上がるにつれ、あてはまる方が減少していく 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者以外と同居世帯は「生活用品が多い」「洗濯物や衣類が収納されていない」ともに全体より7ポイント以上高い 	

- 様々な火災のリスクに対しては、**全体的に「危険を感じたことがない」が多い**。火災の危険を感じた割合は、喫煙、調理用の加熱器具、灯明、暖房器具の順で多く、最も多い喫煙でも23%（本人もしくは同居家族が喫煙者ベース）であり、**火災に直結するような火の不始末はあまり経験していないといえる**。
- 年齢別に特徴的な火災リスクをみると、**前期高齢者は暖房器具、喫煙、コンセントの清掃、生活用品の多さ、後期高齢者は灯明、身体の衰えによる電化製品の操作ミスや消し忘れが高く、危険性が高いといえる**。
- 世帯構成別でみると、**一人暮らし世帯は、調理用の加熱器具（安全装置のついていないガスこんろを使用している割合が高い）、高齢者以外と同居世帯は、喫煙、電化製品の長期使用、生活用品の多さが主なリスクといえる**。高齢者のみ世帯は、顕著なリスク項目はみられなかった。

まとめ－火災予防・防火について

	全体	年齢別	世帯構成別
防災品	・「防災品を使用しておらず、今後も購入の予定は無い」が全体の約1/3	・76歳～80歳が防災品現使用・今後使用意向ともに最も高い	・世帯別では大きな差異は見られなかった
住まいの状況	・住居の形態は「戸建て」が全体の77.7% ・築年数は「31年以上」が最も多く全体の約6割 ・生活場所の状況として「居間と寝室が別」が85%	・年齢が上がるにつれ、「居間と寝室が一緒」の割合が高くなる傾向がある	・一人暮らし世帯では「戸建て」は全体より20ポイント程度少なく「マンション・アパート」居住者が4割超 ・高齢者のみ世帯では「居間と寝室が別」が全体より7ポイント程度高い
火災発生時避難を行う自信	・自信がある 計が61.1%と自信がある方が多い。 ・自信がある理由としては「二方向以上の避難経路があるため」と「健康に自信があるため」がともに約半数 ・自信がない理由としては「健康に自信がないため」が46.3%で最多	・年齢が上がるにつれ、自信がある 計は減少していく ・自信がある理由として、71歳～75歳では「健康に自信があるため」が63.2%と全体より10ポイント以上高い ・自信がない理由として、81歳以上は「健康に自信がないため」が63.4%と全体より10ポイント以上高い	・高齢者以外と同居世帯が最も自信がある 計が少なく、全体より7ポイント程度少ない ・自信がある理由として、高齢者以外と同居世帯では「常に家族等の助けがあるため」が全体より25ポイント以上高い ・自信がない理由として、高齢者のみ世帯では「火災発生時の対応を決めていないため」が40.4%と全体より10ポイント以上高い
消火器具	・（例示したような）消火器具を設置している方は5割強 ・消火器具の使用方法について、わからない方は8.8%と少ない ・自宅で最も古い消火器具の平均経過年数は8.0年	・65歳～75歳は消火器具を設置していない割合が半数以上にのぼる	・高齢者のみ世帯は、半数が住宅用消火器具を設置している
警報器・報知設備	・約7割は住宅用火災警報器を設置しており、設置場所は台所が72.2%で最も多い ・住宅用火災警報器設置からの年数は、全体では平均9.0年	・65歳～70歳は住宅用火災警報器も自動火災報知設備のどちらも設置していない方が28.7%と全体より5ポイント以上高い	・一人暮らし世帯は住宅用火災警報器を設置している割合が61.7%と全体より5ポイント以上少ない ・一人暮らし世帯は火災警報器設置からの平均年数が8.5年と平均より0.5年短く、高齢者以外と同居世帯は9.4年と0.4年長い
防火意識	・災害時に協力できるような日常的な近所づきあいについて、「近所づきあいがある」が66.1% ・住宅火災から身を守る上での不安については、不安がある 計が54.7% ・住宅火災から身を守る上で不安な事項は、「火災発生時の初期消火方法について」が49.9%で最も多い	・76歳以上は近所づきあいがある割合が高い ・年齢が上がるにつれ、不安がある 計は増加していく	・高齢者のみ世帯は、近所づきあいがある割合が全体より4ポイント程度高い
防火対策	・住宅防火診断を受けた事がある方は13.3% ・住宅防火診断を受けた事がない理由は、「実施しているのを知らなかった」が73.2%と大半を占める ・防災のアドバイスを受けたい相手は消防職員・団員が73.3%で最多	・年齢が上がるにつれ、住宅防火診断を受けた事がある割合は増加する ・防災のアドバイスを受けたい相手は、65歳～70歳では家族・親族が6.8%と全体より10ポイント以上低いが、反対に81歳以上では23.1%と全体より5ポイント以上高い	・防災のアドバイスを受けたい相手は、高齢者のみ世帯では消防職員・団員が全体より5ポイント以上高いが、高齢者以外と同居世帯は家族・親族が全体より5ポイント以上高い

- **消火器具については5割強が設置しており、火災警報器については約7割が設置している。** 前期高齢者については、消火器・警報器・火災報知設備の設置率が低い。
- **火災発生時避難を行う自信については6割以上があると回答。** 自信がある/ないともに、理由としては**自身の健康状態によるものが大きい。** 年齢が上がり健康への自信がなくなるにつれ、自信がある割合は減少していく。
- **住宅防火診断については、受けた事がある割合は13.3%に留まったが、アドバイスを受けたい意向は低くないことから、受けた事がない理由は認知度の低さによるものであることが考えられる。**

調査票

I	年齢及び家族構成について
F 1	あなたの年齢をお答えください。(〇はひとつ) 1. 65歳～70歳 3. 76歳～80歳 2. 71歳～75歳 4. 81歳以上
F 2	あなたの性別をお答えください。(〇はひとつ) 1. 男性 2. 女性
F 3	あなたの世帯の世帯構成は以下のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ) 1. 一人暮らし 2. 2人以上の世帯で、あなた自身を含め全員が65歳以上の世帯 3. 2人以上の世帯で、65歳以上と以下の方が同居している世帯
II	普段の生活について
1 日常生活について	
問 1	ご自宅でのあなたの歩行や身体の状態について、最もあてはまるものをお選びください。(〇はひとつ) 1. 補助等が無くても支障なく歩ける 2. 補助器具(杖・歩行器・シルバーカー)を使っている 3. 車椅子を使っている 4. ひとりでの起き上がるのは難しい 5. その他
問 2	現在、健康上の問題で日常生活に支障がありますか。(〇はひとつ) 1. ある 2. ない
問 3	あなたは、どのくらいの頻度で外出をしますか。(〇はひとつ) 1. ほぼ毎日 4. 週1日 2. 週4～5日 5. それ以下 3. 週2～3日 6. 外出はしない
2 生活習慣や居住環境におけるアドバイスを受ける機会について	
問 4	普段、生活習慣や居住環境についてアドバイスを受ける機会がありますか。(〇はひとつ) 1. ある 2. ない →問7 に進んでください
問 5	生活習慣や居住環境についてのアドバイスは誰から受けていますか。(あてはまるものすべて〇) 1. ケアマネージャー 5. 自治体などの公的機関 2. ホームヘルパー 6. 地域のボランティア・町内会 3. 介護士・介護施設職員 7. その他 () 4. 家族・親族
問 6	どのような方法でアドバイスを受けていますか。(あてはまるものすべて〇) 1. 戸別訪問 5. 電話 2. 普段の会話 6. スマートフォンなどを利用したテレビ電話 3. 町会や自治体単位での集会など 7. インターネット 4. 手紙やお知らせ 8. その他 ()

問 6	どのような方法でアドバイスを受けていますか。(あてはまるものすべて〇) 1. 戸別訪問 5. 電話 2. 普段の会話 6. スマートフォンなどを利用したテレビ電話 3. 町会や自治体単位での集会など 7. インターネット 4. 手紙やお知らせ 8. その他 ()
問 7	普段、消防職員・消防団員以外から、火災予防対策についてアドバイスを受ける機会がありますか。(〇はひとつ) 1. ある 2. ない →問10 に進んでください
問 8	火災予防対策についてのアドバイスは誰から受けていますか。(あてはまるものすべて〇) 1. ケアマネージャー 5. 自治体などの公的機関 2. ホームヘルパー 6. 地域のボランティア・町内会 3. 介護士・介護施設職員 7. その他 () 4. 家族・親族
問 9	どのような方法でアドバイスを受けていますか。(あてはまるものすべて〇) 1. 戸別訪問 5. 電話 2. 普段の会話 6. スマートフォンなどを利用したテレビ電話 3. 町会や自治体単位での集会など 7. インターネット 4. 手紙やお知らせ 8. その他 ()

III	生活習慣について
1 調理用の加熱器具について	
問 10	あなたのご家庭では、調理用の加熱器具(こころなど、お湯を沸かしたり煮炊きをする際に使う器具)をどのくらいの頻度で使用しますか。(〇はひとつ) 1. 毎日 4. 週に1日 2. 週に4～5日 5. それ以下 3. 週に2～3日 6. 使っていない →問17 に進んでください
問 11	あなたのご家庭において最もよく使っている調理用の加熱器具の燃料は以下のどれですか。(〇はひとつ) 1. ガス(カセットこころを除く) 2. 電気(I H 含む) →問14 に進んでください 3. カセットこころのみ →問14 に進んでください 4. その他 () →問14 に進んでください
問 12	使用しているガスこころに安全装置(S i センサーなど)はついていますか。(〇はひとつ) <small>※ S i センサー・・・調理油過熱防止装置、立ち消え安全装置、消し忘れ消火機能等の安全機能を有したもの。 ※安全装置がついていないこころがひとつでもあれば、「2. ついていない」をお選びください。</small> 1. ついている →問14 に進んでください 2. ついていない 3. わからない →問14 に進んでください
問 13	安全装置のついているガスこころに交換していない理由がありますか。(あてはまるものすべて〇) 1. 値段が高い 4. まだ使用が可能のため 2. 使い勝手が悪い 5. その他 3. 交換がめんどう

問 14 あなたのご家庭において最もよく使っている調理用の加熱器具は、何年くらい使用していますか。(〇はひとつ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 1年以内 | 4. 10年超 |
| 2. 5年以内 | 5. わからない |
| 3. 10年以内 | |

問 15 あなたのご家庭で最もよく使用している調理用の加熱器具の周囲はどのような状況ですか。(〇はひとつ)

1. 何も置かれていない
2. 可燃物はあるが整理整頓されている
3. 周囲に可燃物が多く置かれている

問 16 調理用の加熱器具を使用して火災の危険を感じたことはありますか。(あてはまるものすべて〇)

1. 火元から離れてしまい油等を加熱しすぎた
2. 火元の近くに置いた可燃物が焦げた
3. 衣類に着火した
4. 操作方法を誤り、火災の危険を感じた
5. 器具が故障しており、火災の危険を感じた
6. 危険を感じたことはない

2 暖房器具について ※エアコンを除く

問 17 あなたのご家庭では、冬の間、暖房器具（エアコン以外）を使用する頻度はどれくらいですか。(〇はひとつ)

1. 毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. 週に1日
5. それ以下
6. 暖房器具（エアコン以外）は使用していない →問 2.3 に進んでください

問 18 冬の間、暖房器具（エアコン以外）を使用する時間帯を以下からすべてお選びください。(あてはまるものすべて〇)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 明方 | 4. 夕方 |
| 2. 朝 | 5. 晩 |
| 3. 日中 | 6. 夜中 |

問 19 あなたのご家庭で冬の間にもっとも使用している暖房器具（エアコン以外）の燃料は以下のどれですか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. 石油 | 3. 電気 |
| 2. ガス | 4. 炭・薪 |

問 20 あなたのご家庭で冬の間にもっとも使用している暖房器具（エアコン以外）について、何年くらい使用していますか。(〇はひとつ)

- | | |
|----------|----------|
| 1. 1年以内 | 4. 10年超 |
| 2. 5年以内 | 5. わからない |
| 3. 10年以内 | |

問 21 あなたのご家庭で冬の間にもっとも使用している暖房器具（エアコン以外）の周囲の状況について、以下の中で最もあてはまるものをお選びください。(〇はひとつ)

1. 何も置かれていない
2. 整理整頓されている
3. 近くに衣類などがかけられている
4. 周囲に可燃物が多く置かれている

問 22 暖房器具（エアコン以外）を使用して火災の危険を感じたことはありますか。(あてはまるものすべて〇)

1. 暖房器具の近くに置いていた可燃物に着火した
2. 消し忘れて外出した
3. 衣類や寝具が接触し着火した
4. 近くに干していた洗濯物が落下し着火した
5. 操作方法を誤り、火災の危険を感じた
6. 使用する燃料を誤った
7. 器具が故障しており、火災の危険を感じた
8. 危険を感じたことはない

3 喫煙状況について

問 23 あなたおよび同居する家族の喫煙状況について、最もあてはまるものをお選びください。(〇はひとつ)

1. 自身が喫煙者である
2. 自身は喫煙者ではないが、同居家族が喫煙者である
3. 自身は喫煙者ではなく、同居家族にも喫煙者はいない →問 2.6 に進んでください

問 24 喫煙している場所は主にどこですか。(〇はひとつ)

※あなたが自身が喫煙者ではない場合、同居家族が最も喫煙している場所をお答えください。

- | | |
|-------|---------|
| 1. 居間 | 4. トイレ |
| 2. 寝室 | 5. ベランダ |
| 3. 台所 | 6. その他 |

問 25 喫煙していて火災の危険を感じたことはありますか。(あてはまるものすべて〇)

※あなたが自身が喫煙者ではない場合、同居家族が喫煙している際にあったことをお考え下さい。

1. 消し忘れていた
2. 消したつもりが完全に消火していなかった
3. 衣類に着火した
4. 室内で喫煙していたところ絨毯等に火種が落下した
5. 寝転びながら喫煙していたところ寝具等に火種が落下した
6. 危険を感じたことはない

4 灯明について

問 26 あなたのご家庭では、神棚や仏壇に灯明（ろうそくや線香など）を使っていますか。（〇はひとつ）

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 毎日 | 4. 週に1日 |
| 2. 週に4～5日 | 5. それ以下 |
| 3. 週に2～3日 | 6. 使っていない →問28に進んでください |

問 27 灯明を使用していて火災の危険を感じたことはありますか。（あてはまるものすべて〇）

- ろうそくや線香が倒れた
- 消し忘れて外出した
- 衣類が接触し着火した
- 神棚の装飾等に着火した
- 危険を感じたことはない

5 コンセントについて

問 28 コンセントの清掃はしていますか。（〇はひとつ）

- 定期的に清掃している
- 半年に1回程度清掃している
- 年に1回程度清掃している
- 清掃していない

問 29 コンセントの使用状況について、あてはまるものをすべてお選びください。（あてはまるものすべて〇）

- 常にすべての差し込み口が埋まっている
- たこ足配線となっている箇所がある
- 配線が家具等の下敷きになっている箇所がある
- コンセント周囲が変色、変形している
- 電気器具等を使用しない時はコンセントから抜いている
- あてはまるものはない

6 電化製品の使用について

問 30 あなたの家庭で使用している電化製品の買い換えの時期として、最もあてはまるものをお選びください。（〇はひとつ）

- 定期的に買い換えている
- より使いやすく便利な製品が開発されると買い換えている
- より安全性の高い製品（安全装置付き等）が開発されると買い換えている
- 故障するまで使用している

問 31 10年前と比較して、電化製品の各器具の取り扱いについて以下のようなことがありますか。（あてはまるものすべて〇）

- 操作方法を忘れる事がよくある
- 細かな操作が難しくなった
- 電源の消し忘れが多くなった
- コードや機器の扱いが乱雑になった
- あてはまるものはない

IV 居住環境について

1 居室の環境について

居室内の生活用品等の量及び散乱の有無や、衣類及び寝具等の状況について、それぞれあてはまるものをお選びください。

	あ ど て は ま る	あ や あ て は ま る	あ ま り あ て は ま ら な い	あ ま っ た く あ て は ま ら な い	
(〇はよこに1つずつ)					
問32	生活用品が散らかっている	1	2	3	4
問33	生活用品が多い	1	2	3	4
問34	洗濯物や衣類が常に室内にいくつも掛けられている（収納されていない）	1	2	3	4
問35	洗濯物を乾かす際に表面が高温になるような暖房器具を使用している	1	2	3	4
問36	就寝時にストーブ※を使用している	1	2	3	4

※機器の表面が高温になるものや、発熱体が露出しているもの

問 37 あなたは防災品※を使用していますか。（〇はひとつ）

- 防災品（寝具・カーテン等）を使用している
- 防災品を使用していないが、今後購入を検討している
- 防災品を使用しておらず、今後も購入の予定は無い
- 防災品がどうか分からない
- 防災品を知らなかった

※防災品・・・防災性能を有する物品及び製品で以下のラベルなどが付されているもの



2 住居について

問 38 あなたのお住まいは以下のどれにあてはまりますか。（〇はひとつ）

- 戸建て
- マンション・アパート
- その他

問 39 お住まいの居住階について、戸建ての場合は建築階数を、マンション・アパートの場合は居住している階数を記載してください。（数字を記入）

() 階

問 40 あなたのお住まいの所有形態は以下のどれにあてはまりますか。（〇はひとつ）

- 自己または家族等所有（持ち家）
- 賃貸
- 公営

問 41 あなたが主に生活している場所は、以下のどちらですか。(○はひとつ)

1. 居間と寝室が一緒である
2. 居間と寝室が別である

問 42 あなたのお住まいの築年数をお答えください。(○はひとつ)

1. 0～10年
2. 11～20年
3. 21～30年
4. 31年以上
5. わからない

問 43 もしご自宅で火災が発生したとして、あなたは安全に避難を行う自信がありますか。(○はひとつ)

1. 自信がある
 2. どちらかと言うと自信がある
 3. どちらかと言うと自信がない
 4. 自信がない
- 問 4 5 に進んでください

問 44 先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「自信がある」「どちらかと言うと自信がある」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて○)

1. 住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置しているため
2. 避難はしごやロープなどの避難器具を設置しているため
3. 二方向以上の避難経路があるため
4. 消防訓練等に参加しているため
5. 家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めているため
6. 健康に自信があるため
7. 常に家族(同居人)等の助けがあるため
8. その他()

→ 問 4 5 は回答せず、問 4 6 へお進みください

問 45 先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「どちらかと言うと自信がない」「自信がない」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて○)

1. 住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置していないため
2. 避難はしごやロープなどの避難器具を設置していないため
3. 避難経路が少ないため
4. 生活用品等が多く避難の妨げとなるため
5. 消防訓練に参加したことがないため
6. 家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めていないため
7. 健康に自信がないため
8. 家族(同居人)等の助けがないため
9. その他()

3 住宅用消火器等の設置状況について

問 46 ご自宅に以下のような消火器等はありますか。

以下のイラストをご覧ください、設置しているものをお選びください。(あてはまるものすべて○)

1. 設置している(住宅用消火器)
 2. 設置している(業務用消火器)
 3. 設置している(エアゾール式簡易消火具)
 4. 1～3の消火器等は設置していない
- 問 4 7 に進んでください
- 問 5 0 に進んでください



問 47 消火器具をどこに設置していますか。(あてはまるものすべて○)

1. 居室
2. 寝室
3. 台所
4. その他()
5. わからない

問 48 あなたの自宅にある最も古い消火器具は設置してからどれくらい経っていますか。(○はひとつ)

1. 1年以内
2. 5年以内
3. 10年以内
4. 10年超
5. わからない

問 49 消火器具の使用方法是ご存知ですか。(○はひとつ)

1. 適切な使用方法を知っている
 2. だいたいの使用方法を知っている
 3. 使用方法がわからない
- 問 5 1 に進んでください

問 50 【問46で「4. 設置していない」とお答えの方にお伺いします】
ご自宅で火災が起きた際、初期消火の方法は決めていますか。
決めている場合は、初期消火の方法をお選びください。(○はひとつ)

1. 風呂の水
2. 台所・洗面所の水道水
3. くみ置きバケツなど
4. 飲料水など
5. 特に決めていないため、その場にあるものを使用する

問 41 あなたが主に生活している場所は、以下のどちらですか。(〇はひとつ)

1. 居間と寝室が一緒である
2. 居間と寝室が別である

問 42 あなたのお住まいの築年数をお答えください。(〇はひとつ)

1. 0～10年
2. 11～20年
3. 21～30年
4. 31年以上
5. わからない

問 43 もしご自宅で火災が発生したとして、あなたは安全に避難を行う自信がありますか。(〇はひとつ)

1. 自信がある
2. どちらかと言うと自信がある
3. どちらかと言うと自信がない
4. 自信がない

→ 問 4 5 に進んでください

問 44 先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「自信がある」「どちらかと言うと自信がある」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて〇)

1. 住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置しているため
2. 避難はしごやロープなどの避難器具を設置しているため
3. 二方向以上の避難経路があるため
4. 消防訓練等に参加しているため
5. 家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めているため
6. 健康に自信があるため
7. 常に家族(同居人)等の助けがあるため
8. その他 ()

→ 問 4 5 は回答せず、問 4 6 へお進みください

問 45 先ほどの質問で、自宅で火災が発生した際に、安全に避難を行う「どちらかと言うと自信がない」「自信がない」とご回答頂きましたが、そのように思うのはなぜですか。(あてはまるものすべて〇)

1. 住宅用消火器や住宅用スプリンクラーなどの自動消火装置を設置していないため
2. 避難はしごやロープなどの避難器具を設置していないため
3. 避難経路が少ないため
4. 生活用品等が多く避難の妨げとなるため
5. 消防訓練に参加したことがないため
6. 家族、近隣住民及び地域で火災発生時の対応を決めていないため
7. 健康に自信がないため
8. 家族(同居人)等の助けがないため
9. その他 ()

4 住宅用火災警報器の設置状況等について

問 51 ご自宅に住宅用火災警報器はありますか。以下の写真・説明文をご覧ください。お答えください。(〇はひとつ)

1. 住宅用火災警報器が設置されている → 問 5 2 に進んでください
2. 自動火災報知設備が設置されている
3. 設置していない
4. わからない

問 5 6 に進んでください

1. 住宅用火災警報器の例		2. 自動火災報知設備とは
 <p>煙式の例</p> <p>表示灯</p> <p>警報停止ボタン(点検ボタン)</p>	 <p>熱式の例</p> <p>警報停止ボタン(点検ボタン)</p> <p>表示灯を兼ねている</p>	感知器に引き紐や点検ボタンがないものや、廊下等に発信器が設置されている場合は自動火災報知設備の可能性が考えられます。
<p>一般的に自動試験機能を有し、機器の電池切れや故障を自己判断し警報を鳴らす機能がある。</p>		

問 52 住宅用火災警報器はどこに設置されていますか。(あてはまるものすべて〇)

1. 寝室
2. 寝室のある階の階段(1階の階段は除く。)
3. 台所
4. 上記以外の居室
5. その他

※住宅用火災警報器は、寝室と寝室がある階の階段上部(1階の階段は除く。)に設置することが必要です。また、市町村の火災予防条例により、台所やその他の居室にも設置が必要な地域があります。詳しくは管轄の消防本部・消防署へお尋ね下さい。

問 53 住宅用火災警報器の点検はどれくらいの頻度で実施していますか。(〇はひとつ)

1. 月1回以上実施している
2. 半年に1回以上実施している
3. 年に1回以上実施している
4. 点検方法がわからない
5. 実施していない

問 54 ご自宅の住宅用火災警報器について、設置してからどれくらい経っていますか。(〇はひとつ)

1. 1年以内
2. 5年以内
3. 10年以内
4. 10年以上
5. わからない

問 5 6 に進んでください

→ 問 5 6 に進んでください

問 55 【問 54 で「4.10年以上」とお答えの方にお伺いします】住宅用火災警報器の交換は実施していますか。(〇はひとつ)

1. 本体の交換を実施した
2. 電池を交換した
3. 交換していない

V	防火意識について
1 住宅火災に対する防火意識について	
問 56 災害時に協力できるような日常的な近所づきあいがありますか。(○はひとつ)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 近所づきあいがある 2. あまり近所づきあいはない 3. 近所づきあいはない 	
問 57 住宅火災から身を守る上で不安を感じていますか。(○はひとつ)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. とても不安がある 2. やや不安がある 3. あまり不安はない 4. 全く不安はない →問 5 9 に進んでください 	
問 58 住宅火災から身を守る上で不安な事項を以下からお選びください。(あてはまるものすべて○)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 暖房器具の取り扱い 2. 調理器具の取り扱い 3. 仏壇等のろうそくや線香 4. 電気コードや配線類の取り扱い 5. 部屋に散乱する衣類等 6. 喫煙の状況 7. 避難の方法 8. 火災発生時の初期消火方法について 9. 災害時に協力できる近所づきあいがいないため 10. その他 () 	

2 今後の防火対策について	
問 59 もしあなたが防火についてのアドバイスや危険箇所の診断などを受けるとしたら、どのような方法で受けたいですか。(○はひとつ)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 自宅で実際に具体的な場所を見てもらいアドバイスを受けたい 2. スマートフォンやタブレットなどを利用して遠隔でアドバイスを受けたい 3. ソフトウェア等を活用して自らチェックしたい 4. その他の方法 () 5. 受けたくない →問 6 2 に進んでください 	
問 60 上記のようなアドバイスや診断は、誰から受けたいと思いますか。(あてはまるものすべて○)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. ケアマネージャー 2. ホームヘルパー 3. 介護士・介護施設職員 4. 家族・親族 5. 自治体などの公的機関 6. 消防職員・消防団員 7. 地域のボランティア・町内会 8. その他 () 	
問 61 上記のようなアドバイスや診断をどのくらい受けたいと思いますか。(○はひとつ)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 積極的に受けたい 2. 受けたい 3. どちらかといえば受けたい 	
問 62 あなたは消防機関が行う住宅防火診断を受けたことがありますか。(○はひとつ)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 受けた事がある →問 6 4 に進んでください 2. 受けた事がない 	
問 63 先ほどの質問で、消防機関が行う住宅防火診断を受けた事がないとお答えいただきましたが、受けた事がない理由はなぜですか。(あてはまるものすべて○)	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 時間帯が合わない 2. 外部の者を入れたくない 3. いつ行っているかわからない 4. 実施しているのを知らなかった 5. その他 () 	
問 64 その他、具体的に住宅火災予防について消防機関や自治体に求めることがあればご自由にご記入ください。(自由記載)	